

518

101

私

特別都市計畫委員會議事速記錄

第四號

復

興

局



始





特別都市計畫委員會議事速記録第四號目次

寄贈本

特別都市計畫委員會委員席次

特別都市計畫委員會第七回開會以後ニ於ケル委員ノ異動

案(圖附省略)

一、議第十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件

二、議第二十五號 大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中變更ノ件(幹線第二十八號路線外五線關係)

三、議第二十七號 東京都市計畫東京市下水道變更ノ件

四、議第二十八號 東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行年割決定ノ件

五、議第二十九號 東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事執行年限延長及年度割變更ノ件

六、議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件

七、議第三十一號 橫濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年割決定ノ件

八、議第三十二號 大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區變更ノ件



第八回總會議事……(大正十三年十二月十日開會)

一、議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件……………一〇

二、議第二十六號 大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中變更ノ件(管線第二十八號  
路線外五線關係)……………一四

三、議第二十七號 東京都市計畫東京市下水道變更ノ件……………一五

四、議第二十八號 東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行年割決定ノ件……………一八

五、議第二十九號 東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事執行年限延長及年度割變更ノ件……………一九

六、議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件……………二〇

七、議第三十一號 橫濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年割決定ノ件……………二三

地域及地區變更指定特別委員會第一回議事(大正十三年十二月十五日開會)

一、議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件……………二三

地域及地區變更指定特別委員會第二回議事(大正十三年十二月二十日開會)

一、議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件……………二四

第九回總會議事……(大正十三年十二月二十七日開會)

一、議事二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件(特別委員長報告)……………二七

二、議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件(特別委員長報告)……………三〇

三、議第三十二號 大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區區域變更ノ件……………三三

東京防火地區ニ關スル特別委員會第一回議事(大正十四年一月十七日開會)

一、議第三十二號 大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區區域變更ノ件……………三六

東京防火地區ニ關スル特別委員會第二回議事(大正十四年二月二十四日開會)

一、議第三十二號 大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區區域變更ノ件……………三九

附 錄

一、內務省告示……………四九

二、都市計畫東京地方委員會東京都市計畫地域制議決ノ經過……………五三



特別都市計畫委員會委員席次

(大正十三年十二月八日現在)

委員席次

會長	一	從三位勳二等男爵	若槻禮次郎
二位	二	從五位	斯波忠三郎
三位	三	警視總監	渡邊鐵藏
四位	四	貴族院議員	太田政弘
五位	五	內務省都市計畫局長	上田滿之進
六位	六	東京市會議員	堀切善次郎
七位	七	東京府會議員	近藤達兒
八位	八	宮內次官	久保三友
九位	九	內務省土木局長	關屋貞三郎
十位	十	法制局長官	長岡隆一郎
十一位	十一	內務次官	塚本清治
十二位	十二	欠員	湯淺倉平

一、特別都市計畫委員會委員席次表  
 二、特別都市計畫委員會委員席次表  
 三、特別都市計畫委員會委員席次表  
 四、特別都市計畫委員會委員席次表  
 五、特別都市計畫委員會委員席次表  
 六、特別都市計畫委員會委員席次表  
 七、特別都市計畫委員會委員席次表  
 八、特別都市計畫委員會委員席次表  
 九、特別都市計畫委員會委員席次表  
 十、特別都市計畫委員會委員席次表  
 十一、特別都市計畫委員會委員席次表  
 十二、特別都市計畫委員會委員席次表

委員席次

一三	東京府知事	宇佐美勝夫
一四	貴族院議員	井上匡四郎
一五	東京府會議員	朝倉虎治郎
一六	東京市會議員	小坂梅吉
一七	正四位勳三等男爵	中島久萬吉
一八	遞信次官	桑山鐵男
一九	貴族院議員	八條隆正
二〇	神奈川縣知事	清野長太郎
二一	貴族院議員	澤柳政太郎
二二	勳四等	若尾璋八
二三	勳四等	鳩山一郎
二四	陸軍次官	津野一輔
二五	貴族院議員	菅原通敬
二六	從七位勳四等	秋田清



委員席次

二八	正五位勳六等	藤宮惟一
二九	神奈川縣會議員	河野治平
三〇	東京市會議員	磯部尙
三一	橫濱市長	渡邊勝三郎
三二	貴族院議員	橋本圭三郎
三三	勳六等	井坂孝
三四	文部次官	松浦鎮次郎
三五	從三位勳二等	丹羽鏞彦
三六	正五位勳三等	吉植庄一郎
三七	東京市會議員	小島七郎
三八	正六位	藤山雷太
三九	衆議院議員	矢野鉉吉
四〇	橫濱市會議員	池田勝次郎
四一	東京市會議員	福田又一郎
四二	正四位勳三等子爵	大河內正敏

委員席次

四三	東京市長	中村是公
四四	海軍次官男爵	安保清種
四五	內務省地方局長	潮惠之輔
四六	正六位勳四等	若尾幾造
四七	正五位勳三等	今村明恆
四八	遞信省通信局長	島山敏行
四九		三木武吉
五〇	鐵道省工務局長	後藤佐彦
五一	從五位	大橋新太郎
五二	鐵道次官	青木周三郎
五三	大藏次官	田村昌
五四	內閣書記官長	江木翼
五五	欠員	
五六	神奈川縣會議員	池上幸操
五七	橫濱市會議員	平沼亮三

委員席次

五八	從五位勳三等	原富太郎
五九	司法次官	林賴三郎
六〇	欠員	
六一		片岡安
六二	正七位	矢野恆太
六三	正五位勳四等	佐野利器
六四	從四位勳三等	松木幹一郎
六五	正三位勳一等功二級	長岡外史
六六	復興局長官兼技監	直木倫太郎
幹事	復興局書記官	吉田茂
同	從五位	菊池慎三
同	正六位	長谷川尅夫
同	從六位	西村輝一

議案

議第二五號

大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京市計畫地域及地區變更指定ノ件

官計發第一五二號

特別都市計畫委員會

大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京市計畫地域及地區左ノ通變更ノ上指定セムトス  
右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

大正十三年九月十五日

內務大臣 若槻禮次郎

記

第一 商業地域之部

一 東京市内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

麴町區内

- 一 大手町一丁目、同二丁目、元衛町、竹平町、道三町、錢瓶町、永樂町一丁目、同二丁目、八重洲町一丁目、同二丁目、有樂町一丁目、同二丁目、同三丁目、西日比谷町、内山下町一丁目、同二丁目、外櫻田町、霞ヶ關二丁目、内幸町一丁目、同二丁目、飯田町四丁目、飯田河岸ノ全部
- 二 霞ヶ關一丁目、永田町一丁目、飯田一丁目、同二丁目、同五丁目、富士見町一丁目、三番町ノ一部(圖面表示)

神田區内

- 一 鍛冶町、鍋町、下白壁町、墨門町、小柳町、紺屋町、材木町、富山町、松枝町、大和町、平永地、柳町、元柳原町、富松町、久右衛門町、元佐久間町、佐久間町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、和泉町、花園町、平河町、花房町、松永町、相生町、花田町、仲町一丁目、同二丁目、山本町、旅籠町一丁目、同二丁目、同三丁目、末廣町、榮町、總住町、松富町、五軒町、八名川町、元久右衛門町一丁目、同二丁目、餌鳥町、通新石町、須田町、松田町、東福田町、西福田町、南乗物町、北乗物町、美倉町、東今川町、元岩井町、東紺屋町、東松本町、岩本町、東龍岡町、豊島町、江川町、金澤町、橋本町一丁目、同二丁目、同三丁目、田代町、臺所町、松住町、一ツ橋通町、南神保町、今川小路一丁目、同二丁目、同三丁目、北神保町、表神保町、通神保町、西小川町一丁目、同二丁目、三崎町一丁目、同二丁目、同三丁目、中猿樂町、素猿樂町、美土代町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、三河町一丁目、同二

丁目、同三丁目、同四丁目、連雀町、錦町一丁目、同二丁目、同三丁目、雉子町、鎌倉町、松下町、皆川町、關口町、蠟燭町、永富町、旭町、新銀町、佐柄木町、千代田町、新石町、堅大工町、多町一丁目、同二丁目、西今川町、塗師町、上白壁町、岩井河岸、鎌倉河岸、鞍地河岸、柳原河岸、佐久間河岸、三崎河岸、昌平河岸ノ全部

二 通神保町、表猿樂町、佐柄木町、宮本町、同朋町ノ一部(圖面表示)

日本橋區ノ全部

京橋區内

一 南橫町、北橫町、桶町、南大工町、南鍛冶町、五郎兵衛町、疊町、南紺屋町、西紺屋町、北紺屋町、中橋廣小路町、南傳馬町一丁目、同二丁目、同三丁目、中橋和泉町、大鋸町、南鞘町、松川町、鈴木町、常盤町、具足町、因幡町、柳町、本材木町三丁目、炭町、元數寄屋町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、山下町、山城町、南佐柄木町、加賀町、八官町、丸屋町、弓町、新肴町、彌左衛門町、鎗屋町、南鍋町一丁目、同二丁目、瀧山町、惣十郎町、日吉町、金六町、南水谷町、銀座一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、尾張町一丁目、同二丁目、尾張町新地、竹川町、出雲町、南金六町、三十間堀一丁目、同二丁目、同三丁目、未挽町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、同七丁目、同八丁目、同九丁目、同十丁目、同十一丁目、同十二丁目、同十三丁目、同十四丁目、同十五丁目、同十六丁目、同十七丁目、同十八丁目、同十九丁目、同二十丁目、同二十一丁目、同二十二丁目、同二十三丁目、同二十四丁目、同二十五丁目、同二十六丁目、同二十七丁目、同二十八丁目、同二十九丁目、同三十丁目、同三十一丁目、同三十二丁目、同三十三丁目、同三十四丁目、同三十五丁目、同三十六丁目、同三十七丁目、同三十八丁目、同三十九丁目、同四十丁目、同四十一丁目、同四十二丁目、同四十三丁目、同四十四丁目、同四十五丁目、同四十六丁目、同四十七丁目、同四十八丁目、同四十九丁目、同五十丁目、同五十一丁目、同五十二丁目、同五十三丁目、同五十四丁目、同五十五丁目、同五十六丁目、同五十七丁目、同五十八丁目、同五十九丁目、同六十丁目、同六十一丁目、同六十二丁目、同六十三丁目、同六十四丁目、同六十五丁目、同六十六丁目、同六十七丁目、同六十八丁目、同六十九丁目、同七十丁目、同七十一丁目、同七十二丁目、同七十三丁目、同七十四丁目、同七十五丁目、同七十六丁目、同七十七丁目、同七十八丁目、同七十九丁目、同八十丁目、同八十一丁目、同八十二丁目、同八十三丁目、同八十四丁目、同八十五丁目、同八十六丁目、同八十七丁目、同八十八丁目、同八十九丁目、同九十丁目、同九十一丁目、同九十二丁目、同九十三丁目、同九十四丁目、同九十五丁目、同九十六丁目、同九十七丁目、同九十八丁目、同九十九丁目、同百丁目

目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、本湊町、船松町、築地一丁目、同二丁目、同三丁目、南小田原町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、南飯田町、南本郷町、上柳原町、松屋町一丁目、同二丁目、同三丁目、高代町、岡崎町一丁目、同二丁目、元島町、水谷町、八丁堀仲町、永島町、長澤町、幸町、日比谷町、本八丁堀一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、富島町、南新堀町一丁目、同二丁目、濱町、鹽町、四日市町、銀町一丁目、同二丁目、靈巖島町、大川端町、長崎町一丁目、同二丁目、越前堀一丁目、同二丁目、川口町、東湊町一丁目、同二丁目、新船松町、稻荷河岸、西豊玉河岸、木材河岸、龜島河岸、楓河岸、竹河岸、大根河岸、越前堀河岸、蛸河岸、北新河岸、北櫻河岸、南新堀河岸、南櫻河岸、湊河岸、新富河岸、將監河岸、白魚河岸、日比谷河岸、東豊玉河岸、船松河岸、上柳原町地先、小田原河岸、南飯田河岸ノ全部

二 築地三丁目、築地四丁目ノ一部(圖面表示)

芝區内

一 芝口一丁目、同二丁目、同三丁目、源助町、露月町、柴井町、汐留町一丁目、同二丁目、今入町、新幸町、二葉町、南佐久間町一丁目、同二丁目、新櫻田町、櫻田本郷町、同太左衛門町、同善右衛門町、同備前町、同伏見町、同鍛冶町、同久保町、同和泉町、兼房町、烏森町、日陰町一丁目、同二丁目、田村町、宇田川町、宇田川横町、神明町、愛宕町三丁目、愛宕下町一丁目、同二丁目、同三丁目、濱松町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、新錢座町、新網町、三島町、宮本町、七軒町、中門前一丁目、同二丁目、同三丁目、片門前一丁目、同二丁目、土手跡



町、金杉一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、金杉川口町、金杉濱町、新堀町、西應寺町、田町三丁目、横新町、松本町、本芝一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、本芝材木町、本芝下町、本芝入横町、三田四國町、三田同朋町、南金杉河岸、北金杉河岸、芝口河岸、新堀河岸ノ全部

二 濱崎町、芝公園地、愛宕町二丁目、田町一丁目、同二丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、同七丁目、同八丁目、同九丁目、車町、通新町、湊町、南濱町ノ一部(圖面表示)

麻布區内

一 網代町ノ全部

二 坂下町、山元町、新廣尾町一丁目ノ一部(圖面表示)

赤坂區内

一 田町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、表町一丁目、傳馬町二丁目、新町一丁目、同二丁目ノ全部

二 傳馬町三丁目、新町三丁目、田町七丁目、溜池町ノ一部(圖面表示)

四谷區内

一 新堀江町ノ全部

二 傳馬町一丁目、同二丁目、同三丁目、簞笥町、荒木町、永住町、麴町十一丁目、同十二丁目、同十三丁目、新宿二

丁目、同三丁目、旭町ノ一部(圖面表示)

牛込區内

一 神樂町三丁目、上宮比町ノ全部

二 神樂町一丁目、同二丁目、肴町、若宮町ノ一部(圖面表示)

小石川區内

一 市兵衛河岸ノ全部

二 指ヶ谷町ノ一部(圖面表示)

本郷區内

一 春木町一丁目、同二丁目、湯島一丁目、湯島天神町二丁目、同三丁目、湯島梅園町、湯島同朋町ノ全部

二 本郷一丁目、同二丁目、同三丁目、金助町、春木町三丁目、湯島六丁目、湯島三組町、湯島天神町一丁目、駒込東片町、駒込淺嘉町、駒込神明町ノ一部(圖面表示)

下谷區内

一 二長町、竹町、御徒町一丁目、同二丁目、同三丁目、仲御徒町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、長者町一丁目、同二丁目、同朋町、數寄屋町、南稻荷町、坂町、下谷町一丁目、同二丁目、鍊堀町、上野町一丁目、同二丁目、上野元黒門町、東黒門町、西黒門町、上野南大門町、上野北大門町、上野廣小路町、上野三橋町、上野山下町、五條

町、龍泉寺町、西町、車坂町、上車坂町、下車坂町、萬年町二丁目、善養寺町ノ全部  
 二 車坂町、南稻荷町、北稻荷町、豊住町、坂本町一丁目、金杉上町、金杉下町、三ノ輪町、入谷町、池ノ端仲町、中根岸町、西町、龍泉寺町ノ一部(圖面表示)

淺草區内

一 茅町一丁目、同二丁目、上平右衛門町、下平右衛門町、左衛門町、神町、森田町、新片町、旅籠町一丁目、同二丁目、新旅籠町、須賀町、新須賀町、瓦町、福井町一丁目、同二丁目、同三丁目、新福井町、猿屋町、新猿屋町、御藏前片町、南元町、北元町、南富坂町、新森田町、北富坂町、福富町、新福富町、老松町、元鳥越町、西鳥越町、東三筋町、西三筋町、小島町、八幡町、三好町、黒船町、諏訪町、壽町、三間町、駒形町、材木町、並木町、茶屋町、東仲町、西仲町、田原町一丁目、同二丁目、同三丁目、北田原町、新畑町、北仲町、馬道町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、同六丁目、同七丁目、同八丁目、花川戸町、山ノ宿町、金龍山瓦町、聖天町、聖天横町、猿若町一丁目、同二丁目、同三丁目、山川町、田町一丁目、同二丁目、東町、象潟町、光月町、千束町二丁目、同三丁目、田中町、淺草公園地、向柳原町一丁目、同二丁目、新吉原五十間町、新吉原江戸町一丁目、同二丁目、新吉原揚屋町、新吉原角町、新吉原京町一丁目、同二丁目、駒形河岸、淺草河岸、鳥越河岸、代地河岸、小島河岸、左衛門河岸ノ全部

二 新谷町、北三筋町、榮久町、永住町、神吉町、元吉町、淺草町、森下町、千束町一丁目、地方今戸町ノ一部(圖面表示)

承)

本所區内

一 向島請地町、同須崎町ノ一部(圖面表示)

深川區内

一 洲崎辨天町一丁目、同二丁目ノ全部

二 富岡門前町、門前河岸ノ一部(圖面表示)

左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

一 麴區麴町一丁目一番地ノ二地先ヨリ四谷見附橋ヲ經テ四谷區新宿三丁目四十八番地ノ一地先ヲ左折シ旭町三十六番地地地先市郡境界ニ至ルノ路線

二 麴町區隼町七番地地先ヨリ麴町二丁目九番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三 麴町區飯田町二丁目五十四番地ノ一地先ヨリ市ヶ谷橋南詰ニ至ルノ路線

四 麴町區飯田町二丁目五十四番地ノ一地先ヨリ飯田橋ヲ經テ牛込區津久戸町、肴町及市ヶ谷柳町ヲ經テ若松町六番地ノ一地先ヲ左折シ同四十九番地ノ二地先ニ至ルノ路線

五 麴町區牛込橋東詰ヨリ飯田町六丁目十四番地地先ニ至ルノ路線

六 麴町區飯田町六丁目十七番地ノ一地先ヨリ飯田町三丁目十番地ノ一地先ニ至ルノ路線

大正十三年三月十一日内閣認可東京都市計畫街路ノ部中幹線(以下單ニ幹線ト謂フ)第三十五號ノ内神田區昌平橋南詰ヨリ佐

七 神田區昌平橋南詰ヨリ小川町一番地ノ一地先及猿樂町一丁目四番地地先ヲ經テ三崎町一丁目十二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

兩本町幹線第二號交叉點迄、幹線第二號ノ内幹線第三十五號交叉點ヨリ表猿樂町大正十三年三月十一日内閣認可東京都市計畫街路ノ部中補助線(以下單ニ補助線ト謂フ)第二十九號接合點迄及補助線第二十九號

八 芝區琴平町一番地ノ五地先ヨリ神谷町、麻布區飯倉町三丁目及赤羽橋ヲ經テ芝區田町四丁目十二番地地先ニ至ルノ路線

九 芝區田町四丁目十二番地地先ヨリ車町、高輪北町及高輪南町ヲ經テ八ツ山橋西詰市郡境界ニ至ルノ路線

十 芝區南佐久間町一丁目一番地ノ七地先ヨリ田村町三番地地先ニ至ルノ路線

十一 芝區琴平町二番地ノ五地先ヨリ赤坂區溜池町ヲ經テ辨慶橋南詰ヲ左折シ傳馬町三丁目二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十二 芝區愛宕町二丁目八番地地先ヨリ同三丁目六番地地先ニ至ルノ路線

十三 芝區赤羽町一番地地先ヨリ麻布區一ノ橋宮下町及北日ヶ窪ヲ經テ六本木町三十六番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十四 芝區三田二丁目二十番地地先ヨリ同四丁目二十四番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十五 芝區三田三丁目一番地地先ヨリ同十一番地ノ二地先ニ至ルノ路線

十六 芝區君塚町一番地地先ヨリ二本榎西町二番地ノ十九番地先ヲ右折シ白金猿町二番地ノ一地先ヲ左折シ同十三番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

十七 芝區三田豊岡町一番地ノ七地先ヨリ白金志田町ヲ經テ白金臺町二丁目三十一番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

十八 芝區車町二十六番地ノ四地先ヨリ同三十五番地ノ三地先ニ至ルノ路線

十九 芝區白金志田町三番地ノ一地先ヨリ麻布區古川橋ヲ經テ新廣尾町二丁目百八番地ノ二地先ヲ右折シ新堀町ヲ經テ新廣尾町一丁目百十二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

二十 芝區白金志田町十二番地ノ七地先ヨリ老増町ヲ經テ白金三光町二百番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

二十一 麻布區市兵衛町二丁目六十三番地ノ一地先ヨリ三河臺町二十三番地ノ一地先ニ至ルノ路線

二十二 麻布區新網町二丁目九番地ノ三地先ヨリ坂下町ヲ經テ山元町四十九番地地先ニ至ルノ路線

二十三 麻布區新廣尾町二丁目百六番地地先ヨリ豊多摩郡澁谷町大字下澁谷天現寺橋東詰ヲ右折シ同字麻布廣尾町ヲ經テ麻布筭町五十四番地ノ四地先ニ至ルノ路線

二十四 赤坂區一ツ木町五番地ノ一地先ヨリ表町二丁目十六番地ノ一地先ニ至ルノ路線

二十五 赤坂區傳馬町三丁目六番地地先ヨリ表町二丁目一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

二十六 赤坂區青山南町一丁目八番地ノ一地先ヨリ同六丁目五十四番地ノ乙地先市郡境界ニ至ルノ路線

二十七 赤坂區青山北町四丁目九番地地先ヨリ同七十五番地地先ヲ左折シ豊多摩郡千駄ヶ谷町大字原宿字竹ノ下六十番

地地先ヲ右折シ四谷區霞ヶ岳町ヲ經テ鹽町三丁目二十一番地地先ニ至ルノ路線

二十八 赤坂區溜池町三番地ノ一地先ヨリ田町七丁目十三番地ノ二地先ヲ右折シ同二番地ノ二地先ニ至ルノ路線

二十九 赤坂區溜池町六番地ノ一地先ヨリ麻布區笹笥町霞町筭町及赤坂區青山北町六丁目四十六番地ノ一地先ヲ經テ同

四十八番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

三十 赤坂區新町三丁目三十一番地地先ヨリ同五丁目ヲ經テ檜町五番地ノ十地先ニ至ルノ路線

三十一 四谷區麴町十一丁目一番地地先ヨリ笹笥町ヲ經テ北伊賀町一番地ノ二地先ヲ右折シ片町二十九番地ノ二地先ニ

至ルノ路線

三十二 四谷區霞ヶ岳町四十五番地地先ヨリ同四十六番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

三十三 四谷區忍町十八番地ノ一地先ヨリ東信濃町十一番地ノ三地先ニ至ルメ路線

三十四 四谷區三光町百二十七番地ノ一地先ヨリ豊多摩郡大久保町大字西大久保ヲ經テ陸軍用地ニ至リ曲折シ戸塚町大

字源兵衛面影橋南詰ニ至ルノ路線

三十五 四谷區永住町十九番地地先ヨリ牛込區市ヶ谷富久町二十七番地ノ一地先ヲ經テ四谷區片町十二番地地先ヲ右折

シ牛込區市ヶ谷本村町及船河原橋ヲ經テ小石川區市兵衛河岸十號地ニ至ルノ路線

三十六 牛込區神樂町一丁目九番地ノ二地先ヨリ同一丁目十一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三十七 牛込區肴町三十二番地ノ一地先ヨリ通寺町及東横町三番地ノ一地先ヲ經テ榎町三十番地ノ一地先ヲ右折シ早稻

田鶴卷町百七十一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三十八 牛込區津久戸町二十番地ノ一地先ヨリ東五軒町十八番地地先ヲ左折シ西五軒町改代町及山吹町ヲ經テ早稻田鶴

卷町四百三十二番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

三十九 牛込區改代町二十七番地地先ヨリ山吹町三百二十番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十 牛込區天神町三番地ノ一地先ヨリ山吹町小石川區關口水道町及江戸川橋ヲ經テ音羽一丁目二十番地ノ一地先ヲ

右折シ大塚仲町ヲ經テ氷川下町六十三番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十一 牛込區細工町二十七番地ノ二地先ヨリ拂方町一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十二 牛込區市ヶ谷仲ノ町二十九番地ノ一地先ヨリ市ヶ谷柳町八番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十三 牛込區喜久井町三十七番地ノ一地先ヨリ馬場下町ヲ經テ高田町十二番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

四十四 牛込區若松町三十四番地ノ一地先ヨリ同四十番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十五 牛込區市ヶ谷谷町九十二番地ノ五地先ヨリ余丁町二十六番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

四十六 牛込區改代町十六番地地先ヨリ古川橋ヲ經テ小石川區小日向水道町八番地ノ一地先ヲ左折シ櫻木町五番地地先

ニ至ルノ路線

四十七 小石川區水道橋北詰ヨリ春日町、白山前町、本郷區駒込東片町及駒込淺嘉町ヲ經テ駒込勤坂町二百八番地地先

市郡境界ニ至ルノ路線

四十八 小石川區指ヶ谷町四十三番地ノ一地先ヨリ同二十六番地地先ニ至ルノ路線

四十九 小石川區掃除町四十七番地ノ一地先ヨリ同三十六番地ノ二地先ヲ右折シ柳町二十九番地ノ四地先ヲ左折シ初音町十五番地地先ニ至ルノ路線

五十 小石川區柳町二十二番地ノ一地先ヨリ同一番地地先ニ至ルノ路線

五十一 小石川區東古川町十番地ノ一地先ヨリ關口水道町ヲ經テ關口町四番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

五十二 小石川區音羽町五丁目六番地ノ一地先ヨリ關口町及高田老松町ヲ經テ高田豊川町四十三番地ノ二地先市郡境界ニ至ルノ路線

五十三 小石川區大塚辻町八番地ノ一地先ヨリ同十番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

五十四 小石川區音羽町一丁目一番地ノ一地先ヨリ西青柳町ヲ經テ高田豊川町一番地地先ニ至ルノ路線

五十五 小石川區大塚坂下町九番地ノ一地先ヨリ同百二十九番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

五十六 本郷區湯島一丁目十五番地ノ一地先ヨリ本郷三丁目及駒込追分町ヲ經テ駒込上富士前町十九番地ノ二地先市郡境界ニ至ルノ路線

五十七 本郷區湯島六丁目五番地ノ一地先ヨリ春木町三丁目十三番地ノ二地先ニ至ルノ路線

五十八 本郷區東竹町二十九番地ノ三地先ヨリ本郷一丁目十五番地ノ一地先ニ至ルノ路線

五十九 本郷區湯島天神町二丁目五番地ノ一地先ヨリ本郷三丁目、眞砂町、小石川區春日町、上富坂町及竹早町ヲ經テ

大塚辻町十一番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

六十 本郷區本郷二丁目十九番地ノ一地先ヨリ弓町一丁目一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

六十一 本郷區本郷四丁目二十二番地地先ヨリ菊坂町ヲ經テ田町四十五番地ノ一地先ヲ左折シ小石川區初音町十六番地

々先戸崎町及白山御殿町四十九番地ノ一地先ヲ經テ永川下町七十一番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

六十二 本郷區駒込東片町八番地々先ヨリ小石川區白山前町ヲ經テ鴛籠町二百四十八番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

六十三 本郷區駒込東片町八十番地ノ一地先ヨリ駒込肴町、駒込千駄木町及下谷區谷中三崎町ヲ經テ谷中茶屋町一番地

地先ヲ右折シ上野櫻木町二十三番地ノ二地先ニ至ルノ路線

六十四 本郷區根津八重垣町四十九番地ノ一地先ヨリ根津片町十九番地ノ一地先ニ至ルノ路線

六十五 本郷區根津八重垣町三十一番地ノ一地先ヨリ根津藍染町二十五番地ノ一地先ニ至ルノ路線

六十六 下谷區池ノ端七軒町二十八番地ノ一地先ヨリ本郷區駒込千駄木町、駒込坂下町及駒込神明町ヲ經テ駒込上富士

前町五番地ノ二地先ニ至ルノ路線

六十七 下谷區豐住町十五番地地先ヨリ鐵道用地東側ニ沿ヒ曲折シ坂本町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目及金

杉上町ヲ經テ金杉下町幹線第一號及同第五號接合點ニ至ルノ路線

六十八 下谷區豐住町十五番地ノ一地先ヨリ下車坂町十六番地ノ一地先ヲ左折シ坂本町一丁目一番地ノ一地先ヲ右折

シ三ノ輪町四十番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

議案

一九

六十八 幹線第六號ノ内下谷區北稻荷町幹線第三十四號交叉點ヨリ淺草區松清町幹線第五號交叉點迄  
下谷區坂町十六番地ノ一地先ヨリ淺草區菊屋橋ヲ經テ松清町三番地ノ二地先ニ至ルノ路線

六十九 補助線第七十四號ノ内下谷區萬年町二丁目幹線第一號交叉點ヨリ淺草區芝崎町幹線第五號交叉點迄  
下谷區車坂町十一番地ノ一地先ヨリ萬年町ヲ經テ淺草區芝崎町十番地地先ニ至ルノ路線

七十 幹線第一號ノ内下谷區萬年町二丁目補助線第七十四號交叉點ヨリ金杉上町補助線第三十二號接合點迄及幹線第  
七十一號接合點萬年町二丁目内六十六番地地先地先ヨリ込込谷町十七番地地先ニ至ルノ路線

七十一 下谷區金杉下町百十番地地先ヨリ三ノ輪町七十六番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

七十二 淺草區新谷町十四番地ノ五地先ヨリ下谷區坂本町三丁目ヲ經テ上根岸町四十八番地ノ一地先ヲ右折シ同百三十  
一番地地先市郡境界線ニ至ルノ路線

七十三 幹線第三十四號ノ内淺草區七軒町幹線第五十一號交叉點ヨリ下谷區入谷町終點迄  
淺草區七軒町一番地ノ一地先ヨリ下谷區北稻荷町山伏町入谷町ヲ經テ金杉上町七十八番地々先ニ至ルノ路  
線

七十四 淺草區七軒町一番地ノ一地先ヨリ榮久橋ヲ經テ森下町四番地ノ三地先ニ至ルノ路線  
補助線第三十三號ノ内下谷區入谷町起點ヨリ淺草區七軒町幹線第五十一號交叉點迄

七十五 淺草區七軒町四番地ノ七地先ヨリ南清島町ヲ經テ北清島町百二十三番地々先ニ至ルノ路線

七十六 淺草區北三筋町三十八番地ノ一地先ヨリ光町補助線第六號起點ヨリ淺草區及補助線第六號ノ内起點ヨリ下  
谷區龍泉寺町補助線第七十一號交叉點迄

七十七 幹線第五號ノ内淺草區森下町四番地ノ三地先ヨリ松清町及芝崎町ヲ經テ新谷町十四番地ノ五地先ニ至ルノ路線  
補助線第七十一號交叉點迄

七十八 淺草區聖天町三十六番地ノ二地先ヨリ地方今戸町九十三番地ノ六地先ニ至ルノ路線

七十九 淺草區吉野橋北詰ヨリ吉野町及山谷町ヲ經テ田中町五十一番地ノ一地先市郡境界ニ至ルノ路線

八十 淺草區今戸橋北詰ヨリ今戸町ヲ經テ橋場町四十五番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

八十一 淺草區地方今戸町九十三番地ノ六地先ヨリ玉姫町ヲ經テ橋場町六十三番地地先ニ至ルノ路線

八十二 補助線第八十一號ノ内淺草區地方今戸町八十四番地々先ヨリ吉野町四十番地ノ一地先ニ至ルノ路線  
日終點迄及補助線第三十九號

八十三 補助線第七十九號ノ内淺草區地方今戸町七十八番地ノ一地先ヨリ吉野町二十番地地先ニ至ルノ路線  
淺草區地方今戸町七十八番地ノ一地先ヨリ吉野町二十番地地先ニ至ルノ路線

八十四 本所區吾妻橋東詰ヨリ業平橋ヲ經テ押上町百一十番地ノ一地先ニ至ルノ路線  
本所區吾妻橋東詰ヨリ業平橋ヲ經テ押上町百一十番地ノ一地先ニ至ルノ路線

幹線第五十一號ノ内本所區既橋東詰ヨリ横川橋西詰迄

八十五 本所區番場町一番地ノ一地先ヨリ横川橋西詰ニ至ルノ路線

八十六 本所區石原町二十番地ノ三地先ヨリ法恩寺橋ヲ經テ天神橋西詰市郡境界ニ至ルノ路線

八十七 本所區兩國橋東詰ヨリ江東橋ヲ經テ茅場町三丁目十一番地ノ四地先ニ至ルノ路線

幹線第十號

八十八 本所區既橋東詰ヨリ外手町十二番地ノ一地先ヲ右折シ二ノ橋彌勒寺橋、深川區高橋、海邊橋及黒龜橋ヲ經テ深

川區福住町二十九番地ノ一地先ニ至ルノ路線

補助線第十一號ノ内本所區小梅葉平町起點ヨリ深川區富川町補助線第四十四號交叉點迄

八十九 本所區源森橋南詰ヨリ三笠町及三ノ橋ヲ經テ深川區富川町二番地ノ四地先ニ至ルノ路線

九十 深川區新大橋東詰ヨリ北ノ橋、伊豫橋及菊川橋ヲ經テ猿江裏町百二十七番地ノ一地先ニ至ルノ路線

九十一 深川區永代橋東詰ヨリ福島橋、汐見橋及舟木橋ヲ經テ澤梅橋西詰ニ至ルノ路線

幹線第二十七號ノ内深川區福住町起點ヨリ龜住町幹線第十號交叉點迄

九十二 深川區門前仲町二十一番地ノ一地先ヨリ相生橋北詰ニ至ルノ路線

九十三 幹線第二十二號ノ内本郷區湯島四丁目起點ヨリ神田區同朋町二十一番地地九迄

九十四 幹線第四十四號

九十五 補助線第三十號ノ内下谷區坂本裏町起點ヨリ淺草區千束町一丁目幹線第五號交叉點迄

九十六 補助線第七十二號ノ内下谷區金杉上町起點ヨリ淺草區龍泉寺町幹線第五號交叉點迄

九十七 補助線第三十二號及補助線第七十一號ノ内下谷區金杉上町起點ヨリ淺草區龍泉寺町幹線第五號交叉點迄

九十八 補助線第一號ノ内淺草區今戶橋北詰起點ヨリ橋場町補助線第三十八號交叉點迄

九十九 幹線第六號ノ内本所區隅田川新架橋東詰ヨリ押上町終點迄

百 幹線第三十八號ノ内本所區隅田川新架橋東詰ヨリ中ノ郷葉平橋終點迄

百一 幹線第二十四號

百二 幹線第三十號ノ内本所區中ノ郷元町起點ヨリ向島須崎町市郡境界迄

二 荏原郡 内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

品川町ノ内

一 大字北品川宿、大字品川步行新宿、大字南品川宿、大字二日五丁目市ノ一部(圖面表示)

大森町ノ一部(圖面表示)

大井町ノ一部(圖面表示)

ロ 左記道路ノ兩側一於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

- 一 一東京市内口第九號路線終點ヨリ品川町品川橋北詰ニ至ルノ路線
- 二 品川町大字北品川宿八ツ山百七十番地地先ヨリ大字北品川宿字御殿山及大字二日五日市字東淺間ヲ經テ大井町字一本松二千四百六十番地ノ一地先ニ至ルノ路線
- 三 大井町字一本松二千四百六十番地ノ一地先ヨリ大森町字前方三千四百八十三番地地先蒲田町境界ニ至ルノ路線
- 四 大井町字瀧王子四千三百六十四番地地先ヨリ入新井町大字新井宿ヲ經テ同字小母澤九百十三番地地先池上村境界ニ至ルノ路線
- 五 入新井町大字不入斗字八幡十九番地ノ一地先ヨリ同字堀後ヲ經テ大字新井宿字八景坂二千三百七十番地ノ六十一地先ニ於テ前號路線ニ接續スルノ路線
- 六 大森町字千代田二千七百六十三番地地先ヨリ中ノ橋南詰羽田町境界ニ至ルノ路線
- 七 一東京市口第十六號路線終點ヨリ大崎町大字五反田二百八十四番地地先ヲ左折シ大崎橋ヲ經テ同字谷在家三百二十四番地ノ一地先ヲ右折シ大字桐ヶ谷字向原三番地地先ヲ左折シテ字原百二十九番地ノ二地先平塚村境界ニ至ルノ路線
- 八 一東京市口第十七號路線終點ヨリ大崎町大字上大崎字永峰通五百八十四番地地先ニ至ルノ路線
- 九 目黒町大字上目黒字氷川六百二十番地地先ヨリ大字中目黒ヲ經テ大字下目黒字下耕地二百五十二番地地先大崎町境界ニ至ルノ路線
- 十 目黒町大字中目黒字八幡四百六十一番地ノ二地先ヨリ大字三田字鎗ヶ崎一番地地先澁谷町境界ニ至ルノ路線

三 豊多摩郡内

ノ路線  
 十一 三豊多摩郡内口第七號路線終點ヨリ目黒町大橋ヲ經テ大字上目黒字東山九百八十二番地地先世田谷町境界ニ至ル

イ 左記区域内ニアル建築物ノ敷地

澁谷町ノ内

一 大字角筈ノ一部(圖面表示)

千駄ヶ谷ノ内

一 大字千駄ヶ谷ノ一部(圖面表示)

澁谷町ノ内

一 大字中澁谷ノ一部(圖面表示)

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築物ノ敷地

一 澁谷町大字麻布廣尾町六十一番地ノ六地先ヨリ同六十九番地ノ一地先ヲ左折シ大字下澁谷字新地五十二番地地先ヲ

右折シ澁谷橋ヲ經テ二荏原郡内口第十號路線終點ニ至ルノ路線

二 澁谷町天現寺橋西詰ヨリ大字澁谷下廣尾町四番地地先ニ至ルノ路線

三 澁谷町大字麻布廣尾町七十四番地ノ一地先ヨリ同八十七番地ノ一地先ニ至ルノ路線



- 四 一 東京市口第二十三號路線ノ内澁谷町大字麻布廣尾町ニ屬スル部分
- 五 一 東京市口第二十號路線終點ヨリ澁谷町大字下澁谷字町田千五百三十一番地ノ一地先ヲ右折シ一本橋ヲ經テ同千六百四十六番地地先ニ至ルノ路線
- 六 澁谷町大字中澁谷字堀ノ内二番地ノ四地先ヨリ大字下澁谷字居村四百五十二番地地先ニ至ルノ路線
- 七 一 東京市内口第二十六號路線終點ヨリ澁谷町宮益橋及大字中澁谷字道玄坂ヲ經テ同字豊澤五百八十四番地ノ一地先目黒町境界ニ至ルノ路線
- 八 一 東京市内口第二十九號路線ノ内澁谷町大字青山北町七丁目ニ屬スル部分
- 九 澁谷町大字中澁谷字豊澤六百二十八番地地先ヨリ同六百二十三番地々先目黒町境界ニ至ルノ路線
- 十 澁谷町大字中澁谷字田川九百五十六番地々先ヨリ同九百七十番地ノ一地先同九百八十二番地ノ一地先及千駄ヶ谷町大字穩田ヲ經テ大字原宿字石田二百五十番地ノ一地先ニ至ルノ路線
- 十一 澁谷町大字中澁谷字田川九百二十八番地地先ヨリ同字大向八百八十八番地ノ一地先ニ至ルノ路線
- 十二 澁橋町大字角筈字矢場七百六十一番地ノ四地先ヨリ大字柏木字成子町北側八十八番地ノ一地先及澁橋ヲ經テ中野町大字中野字西町三千五百九十五番地地先杉並町境界ニ至ルノ路線
- 十三 澁橋町大字角筈字新町一丁目二十八番地ノ一地先ヨリ代々幡大字幡ヶ谷字北笹塚千二百二十二番地地先和田堀内村境界ニ至ルノ路線

- 十四 一 東京市内口第三十二號路線終點ヨリ千駄ヶ谷町大字千駄ヶ谷字下々道ヲ經テ同字新町九百三十四番地ノ一地先ニ至ルノ路線
- 十五 一 東京市内口第一號路線終點ヨリ千駄ヶ谷町大字千駄ヶ谷字厩通ヲ經テ同字下々道七百五十四番地地先ニ至ルノ路線

路線

- 十六 大久保町大字西大久保字北裏二十五番地地先ヨリ大字百人町字仲通北側三百八十九番地地先ニ至ルノ路線
- 十七 一 東京市内口第二十七號路線ノ内千駄ヶ谷大字原宿ニ屬スル部分
- 十八 一 東京市内口第四十五號路線終點ヨリ大久保町大字東大久保字天神前二百十番地ノ一地先同字高場及大字西大久保ヲ經テ大字百人町字仲通二百一番地地先澁橋町境界ニ至ルノ路線
- 十九 一 東京市内口第四十三號路線終點ヨリ戸塚町大字下戸塚字荒井山五百六十六番地地先ヲ左折シ大字下戸塚、大字源兵衛、大字戸塚小瀧橋及中野町大字中野字大塚ヲ經テ同字圍三千二百二十五番地ノ一地先野方町境界ニ至ルノ路線
- 二十 一 東京市内口第三十四號路線ノ内大久保町大字西大久保、戸塚町大字諏訪、大字源兵衛、大字戸塚及大字下戸塚ニ屬スル部分
- 二十一 一 東京市内口第五十一號路線終點ヨリ戸塚町大字下戸塚三島二百七十九番地ノ一地先及同字石田前百四十番地地先ヲ左折シ同百三十九番地地先ヲ右折シテ同字松原五百八十五番地地先ニ至ルノ路線
- 二十二 澁橋町大字角筈字矢場七百四十三番地ノ二地先ヨリ大久保町大字百人町字仲通ヲ經テ大字柏木小瀧橋南詰ニ至

ルノ路線

- 二十三 中野町大字中野字上町二千七百二十七番地ノ二地先ヨリ桃園橋ヲ經テ同字千光前三千八十一番地ノ二地先ヲ右折シ同字園三千二百二番地ノ二地先ヲ左折シ同字園三千二百二十八番地ノ三地先野方町境界ニ至ルノ路線
- 二十四 四北豊島郡内口第一號路線ノ内落合町大字下落合ニ屬スル部分

四 北豊島郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

巢鴨町ノ内

一 大字巢鴨ノ一部(圖面表示)

板橋町ノ内

一 大字下板橋ノ一部(圖面表示)

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

一 一東京市内口第五十二號路線終點ヨリ高田町大字高田字千登世町、高田橋、豊多摩郡落合町及北豊島郡長崎村字五郎窪ヲ經テ上板橋村境界ニ至ルノ路線

二 一東京市内口第五十五號路線終點ヨリ西巢鴨町大字巢鴨字向原三千二百七十六番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三 一東京市内口第五十九號路線終點ヨリ巢鴨町大字巢鴨ヲ經テ字下新田千八番地ノ四地先ニ至ルノ路線

四 一東京市内口第五十三號路線終點ヨリ西巢鴨町大字池袋及板橋町大字下板橋字平尾裏九百四十六番地地先ヲ經テ同九百四十五番地地先ニ至ルノ路線

五 板橋町大字下板橋字平尾裏八百九十番地地先ヨリ同字境久保ヲ線テ同字山中千六百十五番地ノ一地先上板橋村境界ニ至ルノ路線

六 一東京市内口第六十二號路線終點ヨリ巢鴨町大字巢鴨、瀧野川町大字瀧野川及板橋町板橋ヲ經テ大字下板橋字東宿裏一番地地先志村境界ニ至ルノ路線

七 一東京市内口第五十六號路線終點ヨリ瀧野川町大字西ヶ原字殿ノ上五十一番地地先及大字西ヶ原ヲ經テ王子町大字王子字山ノ下四十六番地ノ三地先ニ至ルノ路線

八 一東京市内口第四十七號路線終點ヨリ瀧野川町大字田端字狹附七百六十九番地地先ニ至ルノ路線

九 王子町大字王子字山ノ下四十六番地ノ三地先ヨリ大字下十條ヲ經テ岩淵町荒川放水路南岸ニ至ルノ路線

十 王子町大字王子字大門千二百八十五番地地先ヨリ同字北宿ヲ經テ大字下十條字高本千八百五十三番地地先ニ至ルノ路線

十一 一東京市内口第六十一號路線終點ヨリ巢鴨町大字巢鴨字宮下千七百五十九番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十二 三豊多摩郡内口第二十號路線終點ヨリ高田町大字高田、千登世町及西巢鴨町大字池袋字蟹ヶ窪ヲ經テ大字瀧野川町字飛鳥山前六十八番地ノ二地先ニ至ルノ路線

十三 西巢鴨町大字池袋字西山五百七十六番地ノ一地先ヨリ同字蟹ヶ窪六百二十九番地ノ一地先ヲ經テ同七百五十五番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十四 一東京市内口第七十二號路線終點ヨリ三河島町大字三河島字織戸三千百十一番地ノ三地先ニ至ルノ路線

十五 一東京市内口第七十一號路線終點ヨリ三河島町大字三河島字正庭二千八百十八番地ノ一地先ニ至ルノ路線

十六 一東京市内口第六十七號路線終點ヨリ南千住町大字下谷通新ヲ經テ大字千住南千住大橋南詰ニ至ルノ路線

十七 一東京市内口第七十九號路線終點ヨリ南千住町大字千住南ヲ經テ同字南二十二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

五 南足立郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

千住町ノ内

一 大正八年一月三十一日警視廳告示第九號告示貸座敷營業地

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

一 千住町千住大橋北詰ヨリ大字千住中組同千住一丁目、同二丁目、同三丁目、四丁目及同五丁目ヲ經テ荒川放水路南岸ニ至ルノ路線

六 南葛飾郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

龜戸町ノ内

一 大字龜戸町、大字龜戸、大字柳島ノ一部(圖面表示)

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

一 一東京市内口第八十六號路線終點ヨリ龜戸町大字龜戸町三十三番地地先ヲ經テ大字龜戸字水神西宅地三千五百二番地ノ三地先ニ至ルノ路線

第二 工業地域之部

一 東京市内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

下谷區内

一 三ノ輪町ノ一部(圖面表示)

淺草區内

一 橋場町、山谷町、玉姬町、淺草町ノ一部(圖面表示)

本所區内

一 龜澤町二丁目、相生町五丁目、綠町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、同五丁目、花町、入江町、長崎町、長

岡町、永倉町、清水町、吉田町、吉岡町、三笠町、南二葉町、北二葉町、錦糸町、松代町一丁目、同二丁目、同三丁目、  
 茅場町一丁目、同二丁目、同三丁目、柳原町一丁目、同二丁目、同三丁目、若宮町、横川町、太平町一丁目、同二丁目、  
 柳島町、番場町、荒井町、表町、北新町、松倉町一丁目、松倉町二丁目、林町一丁目、同二丁目、同三丁目、菊川町一  
 丁目、同二丁目、徳右衛門町、中ノ郷竹町、同原庭町、同元町、同瓦町、中ノ郷八軒町、同横川町、同業平町、小梅葉  
 平町、柳島横川町、同元町、同梅森町、押上町、向島押上町、薬師前河岸、青物河岸、源森河岸、菊河岸、東横川河  
 岸、西横川河岸、松代河岸ノ全部

二 龜澤町一丁目、外手町、同石原町、番場町、荒井町、中ノ郷瓦町、小梅瓦町、向島小梅町、向島中ノ郷町、向島須  
 崎町、同請地町、北豎河岸、南豎河岸ノ一部(圖面表示)

深川區ノ全部但シ左記區域ヲ除ク

一 佐賀町一丁目、同二丁目、松賀町、小松町、相川町、熊井町、富吉町、諸町、福住町、伊澤町、一色町、松村町、黒  
 江町、中島町、蛤町一丁目、大島町、大住町、東永代町、西永代町、材木町、堀川町、中川町、富田町、今川町、清  
 住町、伊勢崎町、西大工町、仲大工町、裏大工町、萬年町一丁目、永堀町、新安宅町、西元町、八名川町、安宅町、  
 御船藏前町、常盤町一丁目、同二丁目、東六間堀町、西六間堀町、西森下町、伊澤河岸、一色河岸、西六間堀河岸、  
 濱邊河岸、西永代河岸、大住河岸、奥ノ河岸、近江屋河岸、小名木河岸、大島河岸、巽河岸、加賀河岸、松村河岸、  
 松賀河岸、萬年河岸、小松河岸、永代河岸、佐賀堀河岸、清住河岸、北仙臺堀河岸、芝甑河岸、東六間堀河岸ノ全部

二 蛤町二丁目、龜住町、萬年町二丁目、和倉町、門前仲町、油堀河岸、南仙臺堀河岸、北仙臺堀河岸、南五間堀河岸、  
 門前河岸ノ一部(圖面表示)

ロ 左記道路ノ片側ニ於ケル建築線ニ接スル建築物ノ敷地

一 本所區小梅瓦町十三番地地先ヨリ向島請地町百五十七番地地先市郡境界ニ至ルノ路線

二 荏原郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

品川町ノ内

一 大字二日五市ノ全部

二 大字北品川宿大字南品川宿ノ一部(圖面表示)

大森町ノ全部

大井町ノ一部(圖面表示)

大崎町ノ内

一 大字上大崎、大字下大崎、大字谷山、大字桐ヶ谷、大字居木橋ノ一部(圖面表示)

入新井町ノ内

一 大字不入斗、大字新井宿ノ一部(圖面表示)

議案

三、北豊島郡内

イ 左記区域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク  
板橋町ノ内

一 大字下板橋町ノ一部(圖面表示)

南千住町ノ全部 但シ大字三之輪ノ一部(圖面表示)ヲ除ク

岩淵町ノ全部

王子町ノ内

一 大字豊島、大字堀ノ内、大字下十條、大字上十條、大字船方、大字瀧野川ノ全部

二 大字王子ノ一部(圖面表示)

三河島町ノ全部 但シ大字三河島ノ一部(圖面表示)ヲ除ク

尾久町ノ全部

日暮里町ノ内

一 大字谷中本、大字日暮里ノ一部(圖面表示)

瀧野川町ノ内

一 大字下十條ノ全部

二 大字西ヶ原、大字上中里、大字中里、大字田端、大字瀧野川ノ一部(圖面表示)  
志村ノ全部

四 南 足 立 郡 内

イ 左記区域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域ノ部ニ掲クルモノ及荒川放水路以北ノ部分ヲ除ク  
千住町ノ全部

五 南 葛 飾 郡 内

イ 左記区域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

龜戸町ノ全部

大島町ノ全部

小松川町ノ全部

吾嬭町ノ全部

隅田村ノ全部

寺島町ノ全部

砂町ノ全部

葛西村ノ全部

議案

### 第三 工業地域内特別地區ノ部

#### 一 甲種特別地區

左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

北豊島郡内

志村ノ全部

南葛飾郡内

葛西村ノ内

一 大字堀江ノ全部

二 大字桑川、大字長島、大字東字喜田、大字西字喜田、大字二ノ江、大字下今井ノ一部(圖面表示)

#### 二 乙種特別地區

左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地

南葛飾郡内

砂町ノ全部

小松川町ノ全部

葛西村ノ全部 但シ前號甲種特別地區ニ掲クルモノヲ除ク

### 第四 住居地域ノ部

#### 一 東京市内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域及第二工業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

麴町區ノ全部

神田區ノ全部

京橋區内

一 明石町、築地三丁目、築地四丁目、南小田原町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、南飯田町、止柳原町、南

本郷町、小田原河岸、明石河岸、南飯田河岸、止柳原町地先ノ全部

芝區ノ全部 但シ左記區域ヲ除ク

一 濱崎町、湊町、金杉新濱町、田町一丁目、同二丁目、南濱町、車町河岸、芝浦町一丁目、同二丁目、同三丁目、月

見町一丁目、同二丁目、同三丁目、新芝町、日出町、品川鐵道埋立地、品川臺場ノ全部

二 車町、濱崎町、高輪北町、高輪南町ノ一部(圖面表示)明治二十二年五月二十日東京府告示第三十七號告示東京市區

改正設計白金屠場敷地

麻布區ノ全部

赤坂區ノ全部

四谷區ノ全部

牛込區ノ全部

小石川區ノ全部

本郷區ノ全部

下谷區ノ全部 但シ左記區域ヲ除ク

一 金杉下町、三ノ輪町ノ全部

二 金杉上町、下根岸町ノ一部(圖面表示)

淺草區ノ全部

本所區ノ内

一 番場町、表町、荒井町、北新町、松倉町一丁目、中ノ郷竹町、同瓦町、同元町、同原庭町、小梅瓦町、新小梅町、

向島小梅町、向島中ノ郷町、同請地町、同須崎町、北源森河岸、源森河岸、青物河岸、藥師前河岸ノ全部

二 外手町ノ一部(圖面表示)

二 荏原郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域及第二工業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

品川町ノ内

一 大字南品川宿ノ全部

二 大字北品川宿ノ一部(圖面表示)

大井町ノ全部

大崎町ノ全部 但シ明治二十二年一月二十日東京府告示第三十七號告示東京市區改正設計桐ヶ谷火葬場敷地ヲ除ク

入新井町ノ全部

目黒町ノ全部 但シ大字下目黒、大字中目黒ノ一部(圖面表示)ヲ除ク

三 豊多摩郡内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域及第二工業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

淀橋町ノ全部

中野町ノ全部

千駄ヶ谷町ノ全部

澁谷町ノ全部

大久保町ノ全部

戸塚町ノ全部 但シ大字下戸塚ノ一部(圖面表示)ヲ除ク

落合町ノ全部 但シ大字下落合、大字上落合ノ一部(圖面表示)明治二十二年五月二十日東京府告示第三十七號告示東京市區改正設計落合火葬場敷地ヲ除ク

代々幡町ノ全部 但シ明治二十二年五月二十日東京府告示第三十七號告示東京市區改正設計代々木火葬場敷地ヲ除ク

四 北 豊 島 郡 内

イ 左記區域内ニ在ル建築物ノ敷地但シ第一商業地域及第二工業地域ノ部ニ掲クルモノヲ除ク

板橋町ノ全部

巢鴨町ノ全部

王子町ノ全部

瀧野川町ノ全部

日暮里町ノ内

一 大字日暮里、大字谷中本ノ一部(圖面表示)

高田町ノ全部 但シ大字高田ノ一部(圖面表示)ヲ除ク

西巢鴨町ノ全部

長崎村ノ全部

第五 第壹項及第貳項ニ掲クル路線ニシテ東京都市計畫トシテ決定シタル大正十年五月十三日都市計畫公告ヲ以

テ告示セラレタル道路ノ一部若ハ全部ニ一致スル部分ハ之ニ依ル

東京市計畫住居地域、商業地域、工業地域指定變更理由書

東京都市計畫區域内ニ於ケル市街地建築物法ニ依ル住居、商業、工業三種區域ノ指定ニ關シテハ曩ニ大正十二年七月二十七日ヲ以テ都市計畫東京地方委員會ニ付議シ同委員會ニ於テハ同年八月十日ノ會議ニ於テ之ヲ議定シタルヲ以テ將ニ内閣ノ認可ヲ得テ指定セシムトシタルニ俄然九月一日ノ大震災ニ遭遇シ主要市街地ノ大半烏有ニ歸シ土地發達ノ現狀一時全ク其ノ體ヲ失ヒ之ト共ニ一方街路、運河ノ新設改修等都市計畫ノ施設新ニ決定シタルモノアリ水陸通運機關ノ狀勢又自ラ多少ノ變化ヲ生ジタルニ依リ茲ニ曩ニ議定セラレタル區域ノ一部ヲ變更シテ各種區域ノ位置ヲシテ一層其ノ性質ニ適應セシムトスルモノナリ。



### 東京都市計畫住居地域、商業地域、工業地域指定變更理由細說

市内ニ於ケル各種地域ノ概括的配置ニ付テハ震災ノ有無ニ拘ラズ自ラ定マル處アリ、山手ノ住居地域、下町ノ商業地域、江東ノ工業地域ノ如キ沿革ヨリスルモ、地勢ヨスルモ何等變更ヲ要スベキ理由ナク斯ル地域ノ選定ニ關スル大體方針ニ關シテハ殆ト異動ヲ要スルモノナクシテ地域制ノ原則ニ照應スルコトヲ得ベシ。

唯曩ニ議定シタル地域ノ中(一)各種地域相互ノ境界ニ於テ計畫街路線ニ據レルモノノ異動假令神田、芝、下谷区内ノ數ヶ所ニ於ケルガ如キ、(二)住居地域内ニ存在スル主要街路ノ兩側ヲ路線の商業地域トスルモノ、(三)工業地域内ニ存在スル路線の商業地域ニシテ路線計畫ノ新設變更ニ伴フモノニシテ又已ムヲ得ザルニ出ヅルモノナリ、外ニ下町商業地域間ニ介在セル住居地ノ内築地明石町附近ノ一團地ノ如キハ中央卸賣市場ノ位置等ヲ考慮シ其ノ範圍ヲ縮少シテ舊居留地ノ一廓ニ止メ、下谷、淺草兩區ノ一部ヲ寺院墓地ノ集團地ノ北方ニ聯絡シテ主要街路ノ兩側ヲ除キ住居地域ニ變更シタルガ如キハ土地ノ實情ニ順應セシメタルモノニ外ナラズ又本所區中ノ郷方面ニ於テ計畫確定セル隅田公園ニ近接シテ土地甚シク低濕ナラズ又火災前ノ情況比較的大工場少カリシ一團地ヲ撰ヒ特ニ職工、勞働者ニ快適ナル住居地ヲ配置スルノ意味ヲ以テ之ヲ住居地域ニ改メタリ斯クノ如クニシテ各地域面積ノ分配ノ如キハ變更極メテ局地的ニ止ルヲ以テ曩ニ議定シタルモノト殆ント大差ナク各其ノ面積ヲ比較スレバ概略左ノ如シ

一 市街地建築物法適用區域内各種地區域比較表

地域別	面積	積(坪)	全面積ニ對スル百分比	面積	積(坪)	全面積ニ對スル百分比
住居地域	約	二九、六〇〇、〇〇〇	四四・六	約	一〇〇、〇〇〇減	〇・一減
商業地域	約	九、八〇〇、〇〇〇	一四・七	約	二〇〇、〇〇〇増	〇・二増
工業地域	約	二四、七〇〇、〇〇〇	三七・二	約	一〇〇、〇〇〇減	〇・一減
未指定地域	約	二、三〇〇、〇〇〇	三・五			
計		六六、四〇〇、〇〇〇				

二 都市計畫地域全部指定豫定比較表

地域別	面積	積(坪)	全面積ニ對スル百分比	面積	積(坪)	全面積ニ對スル百分比
住居地域	約	一〇六、七〇〇、〇〇〇	六七・〇	約	一〇〇、〇〇〇減	〇・一減
商業地域	約	九、八〇〇、〇〇〇	六・一	約	二〇〇、〇〇〇増	〇・二増
工業地域	約	四〇、五〇〇、〇〇〇	二五・四	約	一〇〇、〇〇〇減	〇・一減
未指定地域	約	二、三〇〇、〇〇〇	一・五			
計		一五九、三〇〇、〇〇〇				

三 地域指定後市内各種地域ニ於ケル人口、住宅豫想表

地域別	面積	飽和人口	住宅總延坪	住宅延坪ト全面積トノ比較(百分比)	理想戶數總計(一戸當り五人)
住居地域	一、二、五〇〇、〇〇〇 <sup>甲</sup>	一、一、四〇〇、〇〇〇 <sup>人</sup>	四、五、六〇〇、〇〇〇 <sup>坪</sup>	三六・四	二二八、〇〇〇 <sup>戸</sup>
商業地域	六、七、七〇〇、〇〇〇	八、五〇〇、〇〇〇	二、五、四〇〇、〇〇〇	三七・五	一六九、〇〇〇
工業地域	三、三、七〇〇、〇〇〇	三、四〇〇、〇〇〇	一、〇、一〇〇、〇〇〇	三〇・〇	六八、〇〇〇
未指定地域	一、四、六〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	四、四〇〇、〇〇〇	三〇・〇	二九、〇〇〇
計	二、四、一〇〇、〇〇〇	二、四、七〇〇、〇〇〇	八、五、五〇〇、〇〇〇		四九四、〇〇〇

### 東京市計畫住居地域商業地域、工業地域並特別地區指定理由書

地域ノ設定ハ現代都市計畫ノ基本的事項ニシテ土地ノ發達ノ性質之ニ依リテ定マリ百般ノ施設、計畫之ニ依リテ其ノ則ル所ヲ知ル、曩ニ東京都市計畫地域ノ決定ヲ見タルヲ以テ次デ茲ニ各種地域ノ指定ヲ爲サムトス、

地域ノ設定ハ都市計畫地域ノ全部ニ亘ルヲ以テ理想トスベシ然レドモ其ノ設定ガ據ツテ以テ効果ヲ實現スベキ市街地建築物法ノ適用範圍ハ今尙東京市及近接三十六箇町村ニ限ラルルヲ以テ指定ノ範圍モ亦自ラ之ニ限ラル、自餘ノ郊外ニ對シテハ、該法適用範圍ノ擴張ニ伴テ指定ヲ爲サムコトヲ期スルモノナリ、

地域指定ノ要件ハ各種地域ノ位置ヲシテ其ノ性質ニ適用セシムルト共ニ各種地域面積ノ配分亦其ノ宜ヲ得ルニ在リ、各種地域ガ其ノ位置ニ對シテ要望スル所ノ特徴ハ住居地域ニ於テハ安靜快適ニ在リ、商業地域ニ於テハ繁榮利便ニ在リ、工

業地域ニ於テハ生産能率ノ増進ニ在リ、故ニ其ノ位置ノ撰定ハ土地發達ノ現状及沿革、地勢、天象、水陸通運機關ノ狀勢其ノ他各般ノ天然の並人為的條件ヲ綜合斟酌シテ最多ク各種地域ガ要望スル所ノ特徴ヲ満足セシムルヲ期スベシ、

今東京ノ状態ヲ大觀スルニ市ノ西半ハ所謂山ノ手ノ高臺ニシテ、北ハ上野ヨリ飛鳥山ニ連ル高地ヨリ南ハ目黒高輪ニ及フ一帯ノ部分ハ丘陵起伏スト雖モ、土地高燥、風物快適ニシテ土地ノ現状亦主トシテ住宅ノ用ニ供セラルルヲ以テ之ヲ住居地域ト定ムベシ、市ノ東半、隅田川ニ至ルノ間ハ所謂下町ニシテ北ハ淺草、下谷ヨリ神田、日本橋、京橋、麴町ノ東部ヲ經テ南ハ芝ノ一半ヲ含ミ土地平坦、街衢井然トシテ交通ノ便稍整ヒ土地發達ノ現状ヨリスルモ之ヲ商業地域ト定ムヘシ、工業地域ハ之ヲ南北ノ二團地ニ相ス、北方ノ一團地ハ隅田川以東荒川放水路ニ至ル所謂江東ノ平野及更ニ北部ニ連續スル舊荒川流域一帯ノ平野ニシテ河川縱横ニ貫流シテ水運ノ利多ク土地ノ現況亦既ニ工場ノ用地トシテ開發セラレタル所多ク將來ニ於ケル水陸通運ノ施設モ亦之ヲ整備スルニ難カラズ、而シテ其ノ位置ノ方向ハ略住居地域及商業地域ニ對シ煤煙、惡氣ノ散布ヲ免レシムルヲ得ヘク、南方ノ一團地ハ大崎、品川ニ於ケル目黒川下流ノ流域及大井、大森方面ニ於ケル海岸一帯ノ低地ニシテ現ニ工場地トシテ開發セラレツツアリ、其ノ地勢亦水陸通運ノ施設ヲ爲スニ適ス、工業地域内特別地區ニツキテハ乙種特別地區ヲ市ノ北郊ニ於テハ志村ニ、東郊ニ於テハ葛西村東半部ノ二團地ニ擇ヒ乙種特別地區ヲ市ノ東郊砂地、小松川町及葛西村、西半部ノ三團地ニ擇ヒタリ、前者ハ著シク保安上危險ノ虞アル用途ニ供スル工場及貯藏所等ノ所在ニ充テ後者ハ著シク衛生上有害ノ虞アル用途ニ供スルモノノ所在ニ充ツルモノニシテ、其ノ位置ハ共ニ市ノ中樞部ニ對シテ最遠隔シタル一團地ニシテ諸河川運河ノ利ヲ占メ、就中志村ノ如キハ其ノ地勢丘陵起伏多クシテ甲種地區ニ存在スベキ諸工業施設ノ配置ニ適スベシ、

地域ノ位置ノ選定ニ關スル如上ノ大體方針ハ地域制ノ原則ニ照シテ大過ナキヲ信ズト雖モ、之ヲ都市ノ實情ニ適應セシムルガ爲ニハ其ノ設定ニ尙幾多ノ工夫ヲ要スルモノアリ、即チ住居地域ニ就キテハ前記山ノ手一帯ノ外商業地域或ハ工業地域ノ中ニ介在スト雖モ土地開發ノ現状又ハ將來ノ推定ガ之ヲ住居地域トシテ保留スルヲ以テ其ノ居住者ノ安寧ヲ保護シ快適利便ヲ進ムルニ適スト思惟セラルル一團地ハ之ヲ此ノ地域ニ包含セリ、例之南方工業地域ニ接スル荏原郡山王臺ノ高地、築地明石町居留地ヨリ芝離宮ニ至ル一帯ノ河岸地淺草ニ於ケル寺院、墓地ノ集團地及隅田川ヲ狹ム橋場及向島三園附近ノ住宅地ノ如キ之ナリ、商業地域ニ就キテハ前記下町一帯ノ外住居地域内ニ存在スル主要ナル街路ノ兩側一帯ノ建築物ノ敷地及既ニ局地的商業ノ中心ヲ爲ス小團地ハ之ヲ商業地域トシテ配在セシムルコトニ依リテ住居日常ノ利便享樂ニ備ヘ、且土地利用上實情ニ適セシムルモノナリ、工業地域ト雖モ特ニ主要ナル商業街路ニ付テハ亦斯クノ如クニシテ沿線商業ノ繁榮ヲ保護シ得ベシ、

市街地建築物法ニ依レバ其ノ適用地域内ニ地域トシテ指定セラレザル部分ヲ殘存シ得ベシ、之ヲ假ニ未指定地域ト名クレハ、此ノ地域ニ於テハ工場ニシテ法規ニ依リ工業地域ニ非ザレバ建築シ得ザル工場ノ外ハ凡テノ種類ノ建築物ノ存在スルヲ妨ケザルモノナリ、即チ規模稍小ナル工場又ハ衛生上、保安上、危險有害ノ程度甚シカラザルモノハ此ノ地域ニ存在シ得ベキモノニシテ其ノ性質略歐米都市地域制ノ所謂輕工業地域ニ類似ス、都市内ノ既成部分ニ於テハ各種地域ノ間ニ此ノ未指定地域ヲ適宜配置スルコトニ依リテ都市ノ實情ニ順應スル場合ナキニアラズ、即チ小石川目白臺高地ノ南方ナル江戸川流域ノ如キハ現在既ニ中小工場ノ集團地ニシテシカモ土地低濕住宅地トシテ適當ニ非ズ、然レドモ此處ニ大工場ノ簇出シテ煤煙、臭氣ヲ發散スルガ如キハ亦附近住宅地ノ忍ブ所ニ非ザルヲ以テ之ヲ未指定地域ニ保留スルハ地勢及現状ニ適應スルモノアリト思考ス又工業地

域ト住居地域又ハ商業地域ノ接觸スル部分ニシテ現在商店、工場混合ノ状態ヲ呈スル一帯ノ土地ハ之ヲ未指定地域ニ保留スルコトニ依リテ一ハ工業地域ノ及ボス影響ヲ緩和シ土地ノ現状ニ適從スル所以ナリト思考ス、即チ本所深川兩國內隅田川東岸一帯ノ部分及日暮里町方面ノ一團地ハ此ノ意味ニ於テ未指定地域トセリ、又月島及芝區海岸ノ一帯ノ埋立地ノ如キハ土地ノ現状既ニ大小工場ノ存在スルヲ見ルモ常風ノ方向ハ背後ノ住居地域及商業地域ニ對スル不斷ノ脅威ナルノミナラズ、築港計畫未定ノ今日未ダ將來利用ノ豫測困難ナルモノアリ又既記南方工業地域ノ西北部ニ連續スル日黒川ノ流域ノ如キハ同川改修ノ計畫確定セル今日ニ於テハ地勢並現状ニ徴スルモ之ニ沿フテ小工業發展ハ豫測シ得ルニ難カラズ共ニ之亦未指定地域トシテ保留スルヲ以テ妥當ナリト信ズ、

元來都市計畫上ニ於ケル地域ノ選定ハ都市計畫地域全部ニ對スル大體方針ヲ定メテ然後ニ始メテ其ノ一部タル市内及近郊ノ地域ノ合理的指定ハ行ハルベキモノナルコトハ勿論ナリ、故ニ今回指定セントスル地域ハ建築物法適用地域ニ限ルト雖其ノ選定ハ又同時ニ將來東京都市計畫地域全部ニ指定セラル可キ豫想的地位ノ位置ト相照應シテ配合的考慮ノ下ニ始メテ立案セラレベキモノタルヤ論ナシ、其ノ概略的豫定ハ即チ別圖ニ示スガ如クニシテ曩ニ記述セル東京ノ地理的狀態ニ據ル大體方針ニ從ツテ住居地域及工業地域ヲ豫定セルモノニシテ商業地域ニ至リテハ將來土地發展ノ狀勢ト交通系統ノ確立ヲ待テ適當ニ之ヲ配置セントスルモノナリ、

次ニ各地域面積ノ分配ニ關シテハ前述ノ如クニシテ選定セラレタル各地域ノ面積ヲ比較スルニ概略左ノ如シ、  
一、市街地建築物法適用地域即チ目下指定セントスル範圍ニ付テ見ルニ

地域別

住居地域	約	二九、七〇〇、〇〇〇坪	全面積ニ對スル百分比	四四・七
商業地域	約	九、六〇〇、〇〇〇坪		一四・五
工業地域	約	二四、八〇〇、〇〇〇坪		三七・三
未指定地域	約	二、三〇〇、〇〇〇坪		三・五
計	約	六六、四〇〇、〇〇〇坪		一〇〇・〇

二、都市計畫地域全部ニ對シテ概略豫定圖ニ付テ見ルニ

地域別	面積	全面積ニ對スル百分比
住居地域	約 一〇六、八〇〇、〇〇〇坪	六七・〇
商業地域	約 九、六〇〇、〇〇〇坪	六・〇
工業地域	約 四〇、六〇〇、〇〇〇坪	二五・五
未指定地域	約 二、三〇〇、〇〇〇坪	一・五
計	約 一五九、三〇〇、〇〇〇坪	一〇〇・〇

(備考) 前表ニ於テハ荒川放水路、中川、江戸川、隅田川及多摩川ノ河川敷地ノ面積ヲ除キタル部分ニ付キテ算出セルモノナリ、又第二表ニ於テ商業地域ノ面積過小ナルハ市街地建築物法適用地域外ニ於ケル部分ニ對シテ地域豫想圖ニ商業

地域ヲ指示セザルニ依ル

之ヲ歐米都市ノ二三ノ事例ニ徴スルニ大略左ノ如シ

住居地域	フラン克福ルト	セントルイ	ニューヨーク	田レッチウオース	デカタ
商業地域	六三・〇	五七・〇	五一・〇	七八・〇	八六・〇
工業地域	三二・〇	一三・〇	一九・〇	八・〇	四・〇
未指定地域	五・〇	三〇・〇	三〇・〇	一四・〇	一〇・〇

(備考) 前表ニ於テフラン克福ルトアママトンニ於テハ混合地域ヲ商業地域トシ又紐育及セントルイニ於テハ無制限地域ヲ工業地域トセリ、之各都市ノ規定ニ依リ地域性質ノ類似ニ依ルモノナリ

斯クノ如クニシテ其ノ比率ノ區々タルハ都市ノ地勢又ハ産業ノ特徴等ノ異ルモノアルニ依ルモノアリト雖主トシテ其ノ地域制ノ規定スル建築制限ノ性質ニ基クモノニシテ單ニ本表ノ數字ヲ以テ比較スルハ當テ得ザルモノアリト雖吾邦ノ地域制ハ此ノ中ニ就キテハ稍セントルイ又ハニューヨークノ夫レニ近キモノトナスベシ、

吾邦地域制ノ建築制限ノ性質ハ頗ル寛容的ニシテ概言スレバ住宅ハ如何ナル地域ニ存在スルモ妨グズ、商店、事務所ノ如キモ亦然リ、唯工場ノ類ノミガ其ノ規模又ハ作業ノ性質ニ應ジ或ルモノハ工業地域ニ限ラルルモ或ルモノハ未指定地域ニモ存在シ得可ク或ルモノハ更ニ商業地域ニモ存在シ得可ク家内工業ノ如キハ住居地域ト雖存在スルヲ妨グズ、故ニ各地域ハ事實上各種建築物ノ混合所在地タルニ於テ妨グズ此等ノ建築物ガ如何ナル比例ニ於テ各地域ヲ飽和スベキヤハ推測頗ル困難ニシテ從ツ

テ各地域ノ適確ナル所要面積ヲ算出スルガ如キハ到底不可能事ニ屬スト雖左ニ各種地域ニ於ケル建築物ノ用途ノ現況ヲ比較ノ標準トシテ概略各種地域面積ノ將來ニ於ケル包容力ヲ考察スルノ參考ニ供ス

各種地域ニ於ケル建築物充實狀態ニ關スル推定

曩ニ都市計畫地域設定ニ際シ大東京ノ規模ヲ豫定スルニ當リ從來ノ人口ノ増加ノ趨勢ヲ以テスレバ向後三十年ニテ略全區域内ニ豫定ノ密度ヲ以テ飽和スベキコトヲ推定セルガ故ニ茲ニ同ジク地域設定ニ於テモ約三十年ノ將來ヲ其ノ考察ノ目途トセムトス

先ヅ工業地域ニ付テ考察スルニ我邦工場統計ノ稍整備セル工場法施行以來ニ於ケル同法適用工場數増加ハ頗ル急激ナルモノアリト雖之大戰以後工業勃興時代ノ現象ナルヲ以テ之ヲ明治三十七年以來一般工場増加ノ趨勢ニ照應觀察スレバ別表ノ如クニシテ統計正確ヲ保シ難シト雖其大勢ヲ推定スルニ足ルモノアリ、即チ過去十八年間ニ増加セル平均數ヲ以テ今後ニ等シク増加スルモノト假定スレバ大正四十年ニ於テ工場法適用工場數ハ約一〇、〇〇〇ニ達スベシ、而シテ其ノ内建築物法ニ依ル職工數及動力ノ制限ヨリ工業地域ニ非ザレバ建築シ得ザル大工場數(施行令第三條第一項參照)ハ其ノ内約十五ニシテ其敷地面積ノ平均約三千坪ナリ、將來ニ於テモ斯クノ如キ比率ヲ有スルモノトセバ大正四十年ニ於テハ其ノ數約一、五〇〇ニ達シ又其敷地面積ノ平均面積現在ノ如シト假定セバ大工場敷地面積ノ總計ハ約四、五〇〇、〇〇〇坪ヲ要ス、之將來工業地域ニ必ズ包容スベキ大工場ニ就キテノ推測ナリ、然レドモ我邦地域制ノ規定ニ於テ工業地域ハ事實上ノ無制限地域ナルコト前記ノ如ク此ノ他ニ中

小工場及住宅、商店等如何ナル種類ノ建築物ヲ含有スルモ妨ゲナキヲ以テ將來吾工業地域ガ如何ナル程度迄大工場ヲ以テ飽和スベキカハ猶將來ニ於ケル産業組織ノ變化及水陸運輸等工業地トシテ必要ナル各種施設ノ充實スルト否トニ因リテ支配セラルベキモ假ニ此ノ種ノ大工場ガ工業地域内總面積ノ一割ヲ占有シテ其ノ飽和ノ域ニ到達スルモノトセバ全工業地域ノ所要面積約四五、〇〇〇、〇〇〇坪トナリ稍吾人ノ豫定セル工業地域全面積ノ廣サニ類似スルヲ知ル、因ニ記ス、現今東京市及其ノ近郊ニ於ケル工業地ノ一般工場敷地總面積ト其ノ市町村ノ全面積ノ比例ノ多キモノハ大島町、南千住町、龜戶町、大井町、吾嬭町、王子町、寺島町、京橋區、品川町、本所區、大崎町等ニシテ何レモ一割乃至二割ニ達ス、

猶工業地域内特別地域ニ非ザレバ建築シ得ザル工場ニ付キテ考察スルニ現在東京府下ニ於テ甲種特別地區ニ限定セララルモノハ其ノ數七十二、其ノ敷地面積ノ總計六〇、〇〇〇坪、乙種ノ夫レハ其ノ數二百三十四、其ノ地域面積ノ總計八二九〇、〇〇〇坪ニシテ過去ニ於ケル増加ノ趨勢ニ就テハ的確ナル統計ナク是ガ將來ニ於ケル發展ノ豫想ノ如キハ極メテ難事ニ屬スト雖之ヲ既記適用工場ノ例ニ徵シ又二三特種工場ノ事例ニ照應シ將來ニ於ケル其ノ員數並敷地面積總計ハ約現在ノ二倍乃至三倍ニ達スルモノト看做スモ大過ナカルベシ、之ヲ指定地區全面積ト比較對照スルニ凡ソ左ノ如シ

全面積	面積	種別	用途
約四、七五〇、〇〇〇坪	約三、二五〇、〇〇〇坪	甲種特別地區	工場敷地面積總計
約三、二五〇、〇〇〇坪	一、六三〇、〇〇〇坪	乙種特別地區	工場敷地面積總計
約三、二五〇、〇〇〇坪	一、八〇〇、〇〇〇坪	特別地區	工場敷地面積總計
約三、二五〇、〇〇〇坪	五八〇、〇〇〇坪	特別地區	工場敷地面積總計
約三、二五〇、〇〇〇坪	三五、六〇〇坪	特別地區	工場敷地面積總計

次ニ商業地域ニ付テハ其ノ比較ノ標準ト爲スベキ建築物ノ用途多種ニ亙リシカモ其ノ主體タルベキ商店ハ住宅ト兼用セラル

ルモノ多クシテ今後三十年ノ將來ニ於テモ各地建築物用途ノ間ニ截然タル區別ヲ附スルガ如キハ豫想シ得ズ、  
 從ツテ商業地域面積ノ將來ノ包容力ヲ推定スベキ標準ノ選定ハ困難ナルヲ以テ茲ニ各種地域ニ對シ人口竝住宅ノ包容力ヲ推  
 算シテ以テ商業地域住居地域ノ規模ヲ考察シ併セテ工業地域未指定地域ニ於ケル人口竝住宅分布ノ狀況ト其ノ包容力ニ付テ考  
 察セムトス、

曩ニ都市計畫區域設定ニ際シ區域内ニ於ケル包容人口ノ算定ニ於テ其ノ飽和密度ヲ市内ハ一人當リ十坪近郊ハ二十坪外郊ハ  
 四十坪ト豫定シタリ、今此處ニ各種用途地域設定ヲ見ルモ斯カル密度ノ求心的差異ニ就テハ大體異動ナカルベキヲ推測スルモ  
 唯各種地域別ニ據リ多少密度ノ差異ヲ見ルベキハ又當然ナリ、今假ニ市内ニ於テ商業地域ノ人口飽和密度ヲ八坪トシ（現在ノ  
 神田、日本橋、京橋、芝、下谷、淺草ノ六區平均一人當リ約八坪四合ナリ）工業地域ノ密度ヲ十坪トシ（現在ノ本所、深川兩  
 區ノ平均一人當リ九坪九合ナリ）、未指定ノ部分モ之ニ準スルモノトセバ市内ニ於ケル住居地域ノ飽和密度ハ市内全部ノ人口飽  
 和ノ域ニ達セル時ノ豫想總數約二、四七〇、〇〇〇ナル推定ニ基ケバ一人當リ約十坪九合トナル、現在ノ東京市十五區ノ内前記  
 八區及皇城濠渠ノ面積其ノ大部分ヲ占ムル麴町區ヲ除ケル殘餘六區ノ現在平均密度ハ三坪五合ナリ、又近郊ニ於テハ其ノ商業  
 地域ノ人口飽和密度ヲ其ノ將來ノ發展ヲ豫想シテ市内同様一人當リ十八坪トシ工業地域未指定ノ部分ハ之ヲ龜戸町、品川町  
 等ノ現在密度ニ徵シテ二十坪ト假定セバ近郊ニ於ケル住居地域ノ密度ハ近郊全部ノ人口飽和ノ域ニ達セル時ノ豫想總數約一、  
 九五〇、〇〇〇ナル推算ニ基ケバ一人當リ約二十二坪八合トナル之現在ノ赤坂區大久保町、澁谷町等ノ密度ニ近似ス、又外郊ニ  
 於テハ既記ノ如ク住居地域、商業地域ノ概略方針ヲ豫定スルニ止リ商業地域ノ豫定ハ暫ク之ヲ將來ニ保留セルヲ以テ之ガ人口

飽和ノ域ニ達セル時ノ各種地域ノ平均密度ノ豫測ノ如キハ尙早ニ失スト雖住居地域竝工業地域モ一人當リ約四十坪内外ニアル  
 ベシ之ヲ現狀ニ徵スレバ瀧野川町、吾嬭町等ノ夫レニ近キモノト推定スルコトヲ得次ニ地域設定後ニ於ケル各種地域別住宅分  
 布ノ豫想ヲ試ミムニ東京ニ於ケル住宅ニ關スル調査統計ヲ檢スルニ猶未ダ住宅拂底ノ聲少カリシ大正三年ニ於ケル、東京市内  
 住宅延坪ハ人口一人當リ三・四四坪ニシテ之ガ地域別ノ差異ハ其ノ推定困難ナリト雖之ヲ大正九年ノ現狀ニ於ケル麴町、芝、  
 麻布、赤坂、四谷、牛込、小石川、本郷ノ八區ノ一人當リ住宅延坪ト他ノ七區ノ夫レトノ比較ニ準據シテ住居地域ノ住宅延坪  
 平均ヲ四坪トシ其ノ他ノ地域ノ住宅延坪平均ヲ三坪ト看做スモ大過ナカル可シ、此ノ標準ヲ以テスレバ都市計畫區域内地域設  
 定後ニ於ケル各種地域ニ付テノ住宅延坪總計ト土地全面積トノ比率竝戸數總計ノ豫想凡ソ左表ノ如シ  
 註 全面積ト稱スルハ荒川放水路、中川、江戸川、隅田川及多摩川ノ面積ヲ控除シタルモノナリ、

市内	全 面 積	飽 和 人 口	住 宅 總 延 坪	全面積ニ對スル住 宅延坪ノ百分比	
				住宅延坪	人口
住居地域	一一、六二〇、〇〇〇 <sup>坪</sup>	一、一六〇、〇〇〇 <sup>人</sup>	四、六三〇、〇〇〇 <sup>坪</sup>	三六・七	一一一、〇〇〇 <sup>坪</sup>
商業地域	六、五四〇、〇〇〇	八二〇、〇〇〇	二、四五〇、〇〇〇	三七・五	一六四、〇〇〇
工業地域	三、四八〇、〇〇〇	三五〇、〇〇〇	一、〇四〇、〇〇〇	三〇・〇	七〇、〇〇〇
未指定地域	一、四六〇、〇〇〇	一四〇、〇〇〇	四四〇、〇〇〇	三〇・〇	二九、〇〇〇
計	二四、一〇〇、〇〇〇	二、四七〇、〇〇〇	八、五七〇、〇〇〇	一七・五	四九四、〇〇〇
住居地域	一七、一一〇、〇〇〇	七五〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	一七・五	一五〇、〇〇〇

議案

計	近郊		商業地域
	工業地域	未指定地域	
	三、〇九〇、〇〇〇	一、一六〇、〇〇〇	三七・五
	一五、三七〇、〇〇〇	一一、三二〇、〇〇〇	一五・〇
	八九〇、〇〇〇	一三〇、〇〇〇	一五四、〇〇〇
	三六、四六〇、〇〇〇	六、六〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇
	一、九五〇、〇〇〇		三九〇、〇〇〇
	七七〇、〇〇〇		七七、〇〇〇
	四〇〇、〇〇〇		一五四、〇〇〇
	一、九五〇、〇〇〇		九、〇〇〇
	三六、四六〇、〇〇〇		三九〇、〇〇〇

別表 東京ニ於ケル工場法適用工場數累年比較

年次	第一	第二	第三
明治 37	512		△ 886
38	620		△ 1 073
39	630		△ 1 090
40	624		△ 1 079
41	703		△ 1 216
42	761		△ 1 317
43	816		△ 1 412
44	951		△ 1 645
大正 1	1 091		△ 1 887
2	1 042		△ 1 803
3	1 074		△ 1 858
4	1 191		△ 2 060
5	1 512	2 620	2,620
6		2 760	2,760
7		3 064	3,064
8		3 682	3,682
9		3 643	3,643
10		4 309	4,309
40			△ 10,340

摘要

工場法ノ適用ハ大正五年ヲ以テ開始セラレタルモノニシテ上表第二ハ農商務省工場監督年表ニ依ル工場法適用工場東京府所在總數ナリ、第一ハ工場法適用以前ノ工場數ニシテ工場ノ性質工場法適用工場ニ該當スルモノニアラザルモ警視廳統計書ニ依ルモノニシテ工場法適用以前ニ東京府下工場數累年増加ノ趨勢ヲ示スモノト見ルコトヲ得、第三ハ第一及第二ヲ大正五年ニ於ケル比較ニ照應換算シテ工場法適用以前ニ於ケル同法適用工場ノ推定ヲ試ミタルモノナリ、第三ニ於ケル△印ハ實數ニ非ザルハ勿論ナリ、

第三ノ最後ニ掲ゲタル四十年ノ數字ハ第三ノ累年工場數ヲ基本トシ其ノ累年増加數ヲ平均シタルモノニヨリ將來ノ總數ヲ算出セル結果ナリ、

因ニ東京府下工場法適用工場總數ト東京都市計畫區域内工場法適用工場數トノ比較ハ一・〇〇對〇・九八ニ等シ、其ノ大部分ハ計畫區域内ニ存スルモノト看做スコトヲ得、

議第二十六號

大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中變更ノ件(幹線二十八號路線外五線關係)官計發第二一一號

特別都市計畫委員會

大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中左ノ通變更セムトス

右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス  
大正十三年十一月十七日

内務大臣 若槻禮次郎

大正十三年三月十一日内閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中左ノ通變更ス  
街路ノ部

幹線

第二十八號路線ヲ左ノ通改ム補助線

番 號	路 線 (起終點及經過地)	延 長 (約)	幅 員
二八	濱町三丁目ヨリ中州町、東扇橋町ヲ經テ砂町ニ至ル	三、九八一米	二二米

補助線

第三號路線、第三十六號路線、第四十五號路線、第七十八號路線及第七十九號路線ヲ左ノ通改ム

番 號	路 線 (起終點及經過地)	延 長 (約)	幅 員
三	靈岸町ヨリ石島町ヲ經テ砂町ニ至ル	二、一三五米	一一米

説明

- 一、幹線第二十八號路線ハ深川區海邊町及砂町地内ニ於テ境川ヲ埋立テ右埋立地上ニ路線ノ一部ヲ移サムトスルモノニシテ延長九十一米ヲ短縮ス
- 二、補助線第三號路線ハ前項路線ノ位置變更ニ伴ヒ終點位置ヲ變更スルモノニシテ延長五十六米ヲ短縮ス
- 三、補助線第三十六號路線ノ終點附近ハ淺草區田町一丁目ヨリ同二丁目迄直線ニ施設スルノ計畫ナリシモ之カ經過地ヲ變更シ大正十年度淺草區大火後ニ於テ施行シタル區劃整理路線ヲ利用シ且日本堤ニ沿フコトニ變更セムトスルモノニシテ延長四十二米ヲ増加ス
- 四、補助線第四十五號路線ハ幹線等二十八號路線横十間川東側ヨリ分岐スル計畫ナリシモ右二十八號路線ノ變更ニ伴ヒ起點位置ヲ變更セムトスルモノニシテ延長二百十六米ヲ増加ス

三六	花川戸町ヨリ淺草區田町二丁目ニ至ル	一、三五六	二二
四五	東扇橋町ヨリ砂町八右衛門新田ニ至ル	七四三	一五
七八	象潟町地内	三一七	一一
七九	淺草區田町一丁目ヨリ今戸町ニ至ル	五〇四	一五



五 補助線第七十八號路線及第七十九號路線ハ補助線第三十六號路線ノ變更並區劃整理施行ノ關係上各路線ノ田町及千束町地内ノ部分ヲ廢止セムトスルモノニシテ第七十八號路線ハ延長百五十六米ヲ減シ第七十九號路線ハ延長三百二十九米ヲ減ス

議第二十七號

東京都市計畫東京市下水道變更ノ件

官計發第一九四號

特別都市計畫委員會

東京都市計畫東京市下水道左ノ通變更セムトス  
右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

大正十三年十一月二十一日

內務大臣 若槻禮次郎

東京都市計畫東京市下水道設計左ノ通改ム

東京都市計畫東京市下水道

第一 下水排除區域ハ東京市區域内トス但シ地勢ノ關係ニヨリ雨水汚水ノ市内ニ流入スル隣接町村一部ノ下水ハ之ヲ收容スル計畫トス

第二 下水排除量ハ汚水量ハ全市人口ヲ三百萬ト豫想シ一人當リ一日平均六立方尺ノ半量ヲ八時間内ニ排泄スルモノトシ雨量ハ一時間最大降雨量ヲ五十耗トシテ之ヲ定ム

第三 下水排除方法ハ主トシテ合流法ニ依リ雨勢ニ應シ之ヲ各別ノ管渠ニ依リ排除スル分流法ヲ併用ス而シテ高地區ノ下水ハ自然流下ニ依リ低地區ノ下水ハ唧筒ヲ用ヒテ之ヲ排出ス

第四 下水處分ニ付テハ雨水ハ適所ニ雨水吐ヲ設ケ河川濠池等ニ放流スルモ汚水ハ凡テ之ヲ處分場ニ導キ處理シタル後品川灣隅田川及中川沖ニ排出ス但シ合流法ニ依ル地域ニ在リテハ最大汚水量ニ達スル迄ノ雨水ハ汚水ト共ニ之ヲ處理ス

第五 水管渠ノ構造ニ付テハ雨水渠雨水吐等特殊ノ場合ノ外總テ暗渠式トシ排水量ノ多少ニ應シ陶管鐵筋混凝土管並ニ鐵筋混凝土暗渠ノ三種ヲ併用ス

第六 地勢ニ依リ全市排除區域ヲ第一第二第三ノ三大區ニ分チ第一區ハ更ニ高段中段低段ノ三區ニ分割ス各區ノ面積下水道配布ノ延長及設備ノ大要左ノ如シ但シ實際工事ノ情況ニ依リ多少變更ヲ見ルコトアルヘシ

第一區

1 高段

區 域 麻布赤坂ノ全部麴町芝四谷ノ一部

面 積 約四百四拾參萬七千坪

下水道延長 約拾壹萬七千壹百間

議案

口、中段

區 域 本郷ノ大部、小石川、牛込、四谷、麴町、神田、下谷、芝ノ一部

面 積 約六百七拾九萬參千坪

下水道延長 約貳拾四萬參千間

ハ、低段

區 域 日本橋、京橋(月島ヲ除ク)ノ全部、神田、麴町ノ一部並ニ江戸川沿岸

面 積 約參百貳拾五萬六千坪

下水道延長 約拾參萬參千六百間

ニ、錢瓶町唧筒場

位 置 麴町區錢瓶町

面 積 約四千百五拾坪

ホ、芝浦唧筒場

位 置 芝浦第四號埋立地先

面 積 約五千四百六拾坪

第一區污水處分場完成ニ至ル迄芝浦唧筒場ニ吐口竝ニ一時的假處分施設ヲ附設ス

ヘ、芝浦羽田間污水幹線 芝浦唧筒場ヨリ鮫洲地先迄埋立地經由鮫洲以南海面ヲ埋立テ埋築ス  
延 長 約五千八百間

ト、第一區污水處分場

位 置 六郷川口

面 積 約拾萬坪

主要設備 沈砂池、唧筒場、沈澱池、消毒設備等

第二區

イ、

區 域 淺草ノ全部及下谷神田本郷ノ一部

面 積 約貳百四拾九萬五千坪

下水道延長 約九萬八千間

ロ、和泉町唧筒場

位 置 神田區和泉町

面 積 約百四拾坪

ハ、田町唧筒場

議案

位 置 淺草區田町

面 積 約九百五拾坪

二、第二區污水處分場

位 置 三河島町

面 積 約五萬九千坪

主要設備 沈砂池、唧筒場、沈澱池、細菌床等

第三區

1.

區 域 本所深川ノ全部、京橋ノ内月島

面 積 約參百七拾八萬七千坪

下水道延長 約拾貳萬參百間

口、業平橋唧筒場

位 置 本所區業平橋附近

面 積 貳千坪

ハ、三之橋唧筒場

位 置 本所區三之橋附近

面 積 約千九百坪

二、木場唧筒場

位 置 深川區末廣橋附近

面 積 約參千九百坪

ホ、月島唧筒場

位 置 初見橋附近

面 積 約貳百九拾坪

ヘ、木場砂町間污水幹線 二十間川並砂町運河ノ南岸ニ沿ヒテ東シ砂町八幡社北ヨリ南折處分場ニ入ル

延 長 約貳千五百四拾間

ト、第三水汚水處分場

位 置 荒川放水路口

面 積 約七萬五千坪

主要設備 沈砂池、唧筒場、沈澱池、消毒設備等

(圖面表示)

議第二十八號

議案

東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行年割決定ノ件  
官計發第二〇五號

特別都市計畫委員會

東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行年割左ノ通決定セムトス  
右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

大正十三年十一月二十一日

内務大臣 若槻禮次郎

第一 東京都市計畫東京市下水道ハ之ヲ都市計畫事業ト爲ス

第二 前項事業中第二期事業殘工事及震災ニ因ル燒失區域中神田區ニ屬スル幹線ノ全部同技線ノ一部、麴町區芝區ニ屬スル高段幹線ノ全部、本所深川兩區ニ屬スル仰筒場、處分場、幹技線ノ内排水上必要ナル基礎工事ハ之ヲ復興事業トシテ大正十三年度ヨリ大正十七年度迄五箇年度ニ繼續執行スルモノトシ其ノ年割左ノ通定ム

大正十三年度 約二割

大正十四年度 約二割

大正十五年度 約二割

大正十六年度 約二割

大正十七年度 約二割

第三 東京都市計畫下水道第二期事業既定執行年割ハ大正十二年度ヲ以テ打切ルモノトス

說明

東京都市計畫東京市下水道中排水區割第二區(淺草ノ全部下谷ノ大部ハ第一期事業トシテ明治四十四年度ヨリ大正十二年度ニ至ル十三ヶ年度ニ(今回一ヶ年延長シテ大正十三年度ニ於テ完成スルモノトス)繼續執行シ、第一區(芝、麻布、赤坂、麴町、四谷、牛込、小石川、日)中低段ニ屬スル日本橋區、京橋區、麴町區丸ノ内ノ一部、中段ニ屬スル芝區ノ一部ハ第二期事業トシテ大正九年度ヨリ大正十六年度ニ至ル八ヶ年度ニ繼續執行シ(但大正十三年度以降ノ分ハ復興シ)又芝、赤坂、四谷、牛込、下谷ノ各區ニ亘ル一部下水渠ヲ速成工事トシテ大正六年度ヨリ大正九年度ニ至ル四ヶ年度ニ繼續執行シタリ而シテ今回復興事業トシテ執行セムトスルハ前記第一期及第二期事業トシテ施行シタル區域ヲ除キタル區域内ニ於テ既定第二期事業ノ殘工事及震災ニ因ル燒失區域中神田區ニ屬スル幹線ノ全部、同技線ノ一部、麴町區芝區ニ屬スル高段幹線全部、本所區深川區ニ屬スル仰筒場處分場幹技線ノ内排水上必要ナル基礎工事ヲ大正十三年度ヨリ大正十七年度ニ至ル五ヶ年度ニ繼續執行スルモノナリ

東京市下水道復興事業(自大正十三年度至大正十七年度)一覽表

議案

排水區別	第一區									
	低段		中段		高段		低中設及 二期(既定第一期) 殘工事)			
	同 技線 一八一、二六三	同 幹線 三五、三〇二	同 技線 一九、七〇五	同 幹線 一〇、一八七	同 技線 六三、一五八	同 幹線 二五、八四二	同 技線 四九八、八六〇	同 技線 四一、七二四尺	芝 油 唧 筒 場	錢 瓶 町 唧 筒 場
事務費			二七七、〇〇〇		九〇五、二五九圓					
工事費	六、六〇四、六七六	三、六七八、三二四	一、〇〇七、八一五	三七七、一八五	二五三、二二六	一、二二二、七七四	一、六四八、〇〇〇	一、三九〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇	二、八五〇、一五七圓
機械器具費			二九〇、〇〇〇		五〇〇、〇〇〇圓					
豫備費			七五、〇〇〇		一六三、〇〇〇圓					
計			五、一四一、〇〇〇		一五、八三〇、一三圓					

東京市下水道復興事業費(自大正十三年度至大正十七年度)一覽表

種目	總費額	年別				
		大正十三年度	大正十四年度	大正十五年度	大正十六年度	大正十七年度
第三區		二、三九、二五九	三、三三、八四四	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇
砂町汚水處分場	二、三七、〇〇〇	二、六五五、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	一、六〇、〇〇〇	二七五、〇〇〇	二二、〇四五、〇〇〇
業平橋唧筒場			一、五九五、〇〇〇			
三ノ橋唧筒場			二、五四〇、〇〇〇			
木場唧筒場			二、三九、二五九	三、三三、八四四	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇
計		三、三九、二五九	三、三三、八四四	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇

種目	總費額	年別				
		大正十三年度	大正十四年度	大正十五年度	大正十六年度	大正十七年度
第二期事業殘工事費	一四、二六一、八四四	三、三三、八四四	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇	三、三三、〇〇〇	一、五、〇一〇、〇〇〇
第一區工事費	四、四九九、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	八、九七、〇〇〇
第三區工事費	一八、四七三、〇〇〇	二、六七、二〇〇	二、九六、二〇〇	三、七三〇、〇〇〇	三、七八〇、二〇〇	五、三三、三〇〇
計		二、六七、二〇〇	二、九六、二〇〇	三、七三〇、〇〇〇	三、七八〇、二〇〇	五、三三、三〇〇

計	費		機 械 器 具 並 雜 工 費	備 費	事 務 費
	年 割	費 額			
	10.0	四、〇一六、一一三	一、九五〇、〇〇〇	五、三三〇、〇〇〇	二、三二九、二五九
	11.0	八、四六六、一一三	八、六〇〇、〇〇〇	一一三、〇〇〇	四八八、〇五九
	11.0	八、五〇〇、〇〇〇	六、五〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	四、五七、八〇〇
	11.0	八、五〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	四、五七、八〇〇
	11.0	八、五〇〇、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	四、五七、八〇〇
	11.0	八、五〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	四、五七、八〇〇

備考

下水道事業費中復興豫算(自大正十二年度至大正十七年度繼續費)トシテ計上セラレタルハ災害復舊事業費三八二、五〇〇圓、第二區第一期事業費二二二、〇〇〇圓、復興事業費四二、八九五、五〇〇圓ニシテ總計四三、五〇〇、〇〇〇圓ナリ  
 以上ノ内災害復舊事業費ハ大正十三年三月二十八日特別都市計畫委員會ノ議決ヲ經テ又第二區第一期事業費ハ明治四十四年三月二十八日東京市區改正委員會ノ議決ヲ經タル該工費ノ大正十三年度分ニ各充當シタリ  
 復興事業費四二、八九五、五〇〇圓ノ内八七九、三八七圓ハ既定第二期事業費ノ大正十二年度分ニ充當シ其殘額即チ大正十三年度以降ノ分四二、〇一六、一一三圓ニ付今回提案シタル執行年割ヲ算出シタリ

議第二十九號

東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事執行年限延長及年度割變更ノ件  
 官計發第一五四號

特別都市計畫委員會

東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事執行年限延長及年度割變更ノ件左ノ通決定セムトス  
 右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

內務大臣 若槻禮次郎

大正十三年八月二十一日

東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事ハ明治四十四年度ヨリ大正十三年度ニ至ル十四年度ニ繼續執行スルコトニ更メ  
 大正十三年度ノ年度割ヲ左ノ通定ム

大正十三年度 約一分五厘

說明

東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區(淺草大部下谷) 工事ハ明治四十四年度ヨリ大正十二年度迄十三ヶ年度繼續事業トシ  
 テ執行中ノ處大正十二年度施行豫定ナリシ淺草區燒失跡下水管渠埋設工事並三河島汚水處分場事務所及附屬建物建設工事ハ這  
 般ノ震災ニ因リ一時中止シ且材料勞力ノ供給困難ナリシ爲之ヲ施行シ得サリシヲ以テ大正十三年度ニ繰延施行スルコトトシ依

テ年割ヲ變更セムトスルモノナリ

(参照)

下水道第二區工事執行年割更正表

年 度	既		定		更		正	
	工	費	年	割	工	費	年	割
自明治四十四年度 至大正十一年年度	一四、六二九、五八九、二一九	厘	七六	厘	一四、五五〇、八〇九、三八九	厘	七九	厘
大正十二年度	三七〇、四一〇、七八一		二四		九一、七五三、〇〇〇		〇六	
大正十三年度					二二二、〇〇〇、〇〇〇		一五	
計	一五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇		一〇〇		一四、八六四、五六二、三八九		一〇〇	

議第三十號

横濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件  
官計發第二一五號

特別都市計畫委員會

横濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割左ノ通決定セムトス

右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

大正十三年十一月六日

内務大臣 若槻禮次郎

第一 横濱都市計畫公園新設ノ件左ノ通定ム

番 號	名 稱	位 置	面 積 (約)
一	山下公園	山下町及山下町地先海面ノ内	二二、〇〇〇坪
二	野毛山公園	西戸部町、老松町及南太田町ノ内	二二、〇〇〇
三	神奈川公園	青木町ノ内	四、〇〇〇

第二 前項ノ計畫ハ都市計畫事業トシテ大正十三年度ヨリ大正十七年度迄五箇年度ニ繼續執行スルモノトシ其ノ年割左ノ通定ム

公園新設事業執行年割

議案

大正十三年度 約八分七厘  
 大正十四年度 約八分二厘  
 大正十五年度 約八分四厘  
 大正十六年度 約二割四分五厘  
 大正十七年度 約五割三厘

説明

山下公園

横濱市山下町海岸通ハ從來内外人唯一ノ散步道トシテ利用セラレ又地先海面ハ水深比較的淺ク且震災後燒土棄場トシテ許  
 可セラレタルニ因リ約貳萬坪ノ埋立地ヲ生シタルニ因リ現存官有地ト併セテ之ヲ臨海公園タラシムル目的ヲ以テシ面積約  
 貳萬貳千坪ヲ選定シタリ

野毛山公園

横濱市水道野毛山貯水池ハ從來市内ノ一部給水用ニ充當セラレタルモノナレトモ震災ニ因リ破壊甚シク其ノ大半ハ使用ニ  
 堪ヘサルニ至レルヲ以テ隣接民有地ヲ合シ新ニ公園ヲ設定セムトシ面積約貳萬貳千坪ヲ選定シタリ

神奈川公園

横濱市青木町地内ニ在ル區有水面ハ水深淺ク且水路トシテモ利用皆無ナルヲ以テ從來屢々埋立ノ議アリシ箇所ナリ。横濱

市發展ノ狀況ニ鑑ミ神奈川方面ニ相當面積ヲ有スル公園ヲ設定スルノ必要ヲ認メ前記區有水面ノ一部ト附近民有地ヲ合シ  
 新ニ公園ヲ設定セムトシ面積約四千坪ヲ選定シタリ

議第三十一號

横濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年割決定ノ件  
 官計發第二一〇號

特別都市計畫委員會

横濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年割左ノ通決定セムトス  
 右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス  
 大正十三年十一月十日

内務大臣 若槻禮次郎

第一 横濱都市計畫運河改修ノ件左ノ通定ム

番號	名稱	區	域	延長(約)	幅員	深度(案點下)
一	大岡川	南吉田町南七ツ目地先中村川ヨリ北神通六丁目地先ニ至ル		二・六二九米	二七乃至六九米	一・五米



二 帷子川	久保町市郡境界ヨリ表高島町地先ニ至ル	二〇一五二	二七乃至三六	一〇五
-------	--------------------	-------	--------	-----

第二 前項ノ計畫ハ都市計畫事業トシテ大正十三年度ヨリ大正十七年度迄五箇年度ニ繼續執行スルモノトシ其ノ年割左ノ通定ム

運河改修事業執行年割

大正十三年度	約一割八分二厘
大正十四年度	約一割七分
大正十五年度	約二割二分
大正十六年度	約二割一分六厘
大正十七年度	約二割一分二厘

第三 前項ノ事業ノ一部ハ其ノ年割ノ範圍内ニ於テ土地區劃整理事業トシテ之ヲ執行スルコトヲ得ルモノトス

説明

國ノ復興事業トシテ執行スル横濱市内ノ運河事業ハ當初中村川、堀川及堀割川ヲ改修スルノ計畫ナリシモ横濱市ノ意見ヲ參酌シ旁々横濱市ハ市ノ事業トシテ右運河ニ對シ幅員ヲ現在ノ儘トシ水深ヲ堀川ハ零點下四尺、其ノ他ハ零點下一尺ニ浚渫シ船楫ノ航行ニ支障ナカラシメ且護岸ニ對シテモ相當整理ヲ爲スノ計畫アルヲ以テ國ニ於テハ横濱市ノ重要河川タル大岡川及帷子川

ノ改修ヲ行ヒ之ガ船楫ノ便ヲ開キ沿岸土地ノ開發ニ資セムトスルモノナリ

議第三十一號參考書

横濱都市計畫運河改修事業費年割表

年 度	事 業 費	執 行 步 合
大正十三年度	一、〇二四、〇〇〇圓	一、八分二厘
大正十四年度	九五五、〇〇〇	一、七〇
大正十五年度	一、二三二、〇〇〇	二、二〇
大正十六年度	一、二二二、〇〇〇	二、一六
大正十七年度	一、一八九、〇〇〇	二、一〇
計	五、六一二、〇〇〇	一〇、〇〇

議第三二號

大正十一年八月内務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區變更ノ件

議案

特別都市計畫委員會

大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區左ノ通變更セムトス  
右都市計畫法第三條ノ規定ニ依リ其ノ會ノ審議ニ付ス

大正十三年十二月十六日

內務大臣 若槻禮次郎

一、甲種防火地區

1 左記區域内ニ在ル建築敷地

麴町區内

一 霞ヶ關一丁目、同二丁目、外櫻田町、内幸町一丁目、同二丁目、内山下町一丁目、有樂町一丁目、同二丁目、同三丁目、八重洲町一丁目、同二丁目、永樂町一丁目、同二丁目、錢瓶町、道三町、大手町一丁目、同二丁目、元衛町、竹平町ノ全部

二 永田町一丁目、西日比谷町ノ一部(圖面表示)

日本橋區内

一 金吹町、十軒店町、本町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、岩附町、本草屋町、駿河町、本兩替町、北鞘町、

品川町、室町一丁目、同二丁目、同三丁目、瀬戸物町、安針町、本小田原町、長濱町、西河岸町、吳服町、元大工町、  
十數寄屋町、繪物町、上槇町、下槇町、箔屋町、榑正町、新右衛門町、川瀬石町、平松町、佐内町、青物町、萬町、元四  
日市町、通一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、品川町裏河岸、西河岸、裏河岸、城邊河岸ノ全部

二 本石町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、伊勢町、本船町、魚河岸、四日市河岸ノ一部(圖面表示)

京橋區内

一 南傳馬町一丁目、同二丁目、同三丁目、松川町、疊町、南大工町、鈴木町、北槇町、具足町、南鍛冶町、南船町、中  
橋廣小路町、炭町、常盤町、柳町、因幡町、北紺屋町、大鋸町、五郎兵衛町、桶町、南槇町、銀座一丁目、同二丁目、  
同三丁目、同四丁目、弓町、新肴町、彌左衛門町、鎗屋町、南紺屋町、西紺屋町、三十間堀一丁目、同二丁目、同三丁  
目、南水谷町、元數寄屋町一丁目、同二丁目、同三丁目、同四丁目、尾張町一丁目、同二丁目、竹川町、南金六町、日  
吉町、八官町、南佐柄木町、惣十郎町、南鍋町一丁目、同二丁目、瀧山町、丸山町、加賀町、出雲町、山城町、山下町、  
木挽町四丁目、同五丁目、同六丁目、同七丁目、西豊玉河岸、大根河岸、城邊河岸ノ全部

二 中橋和泉町、金六町、木挽町一丁目、同二丁目、同三丁目、采女町、白魚河岸、竹河岸、東豊玉河岸ノ一部(圖面表  
示)

芝區内

一 芝口一丁目、二葉町、櫻田本郷町、新幸町、今入町、芝口河岸ノ全部

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ト之ヨリ六間ヲ後退セル線トノ間ニ在ル建築敷地

- 一 大正十三年三月十一日内閣認可東京都市計畫街路ノ部中幹線(以下單ニ幹線ト謂フ)第一號ノ内芝區金杉橋北詰ヨリ下谷區入谷町幹線第三十八號接合點迄
- 二 幹線第二號ノ内九段坂下起點ヨリ本所區江東橋西詰迄
- 三 幹線第三號ノ内日本橋區佐内町幹線第一號交叉點ヨリ深川區汐見橋西詰迄
- 四 幹線第四號ノ内京橋區木挽町三丁目幹線第一號交叉點ヨリ京橋區南飯田河岸隅田川西岸迄
- 五 幹線第五號ノ内京橋區築地三丁目幹線第四號交叉點ヨリ淺草區新谷町幹線第三十八號交叉點迄
- 六 幹線第四十六號、神田區萬世橋南詰幹線第四十六號終點ヨリ下谷區東黒門町幹線第四十五號起點ニ至ルノ路線、幹線第四十五號、下谷區上野廣小路町幹線第四十五號終點ヨリ上野公園前幹線第六號起點ニ至ルノ路線第六號ノ内ト野公園前起點ヨリ本所區業平橋西詰迄
- 七 幹線第七號ノ内日本橋區下槇町幹線第一號交叉點ヨリ京橋區水谷町幹線第五號交叉點迄
- 八 幹線第十號ノ内深川區門前仲町幹線第三號交叉點ヨリ本所區石原町幹線第二十二號交叉點迄
- 九 幹線第十一號ノ内日本橋區木石町一丁目幹線第十九號交叉點ヨリ淺草橋終點迄
- 十 幹線第十二號ノ内神田區神田橋北詰ヨリ小川町幹線第二號交叉點迄及本郷區湯島三丁目一番地先ヨリ本郷三丁目終點迄

- 十一 幹線第十三號ノ内神田區一ツ橋北詰幹線第十九號交叉點ヨリ水道橋南詰迄
- 十二 幹線第十六號ノ内芝區櫻田本郷町幹線第十八號交叉點ヨリ愛宕町二丁目幹線第四十號交叉點迄
- 十三 幹線第十七號ノ内京橋區常盤町幹線第一號交叉點ヨリ永代橋西詰終點迄
- 十四 幹線第十八號ノ内芝區芝口一丁目起點ヨリ琴平町幹線第十五號接合點迄
- 十五 幹線第十九號ノ内神田區神田橋北詰幹線第十二號交叉點ヨリ日本橋區本石町一丁目幹線第十一號交叉點迄
- 十六 幹線第二十二號ノ内本郷區湯島四丁目起點ヨリ本所區吉岡町大正十三年三月十一日内閣認可東京都市計畫街路ノ部中補助線(以下單ニ補助線ト謂フ)第十一號交叉點迄
- 十七 幹線第二十八號ノ内日本橋區濱町三丁目起點ヨリ深川區扇橋町一丁目大横川新架橋西詰迄
- 十八 幹線第二十九號ノ内日本橋區濱町三丁目起點ヨリ深川區徳右衛門町補助線第十一號交叉點迄
- 十九 幹線第三十三號ノ内日本橋區本船町幹線第一號交叉點ヨリ日本橋區濱町一丁目一番地ノ一地先迄
- 二十 幹線第三十四號ノ内神田區龍閑橋北詰起點ヨリ下谷區南稻荷町幹線第六號交叉點迄
- 二十一 幹線第三十五號ノ内神田區鎌倉河岸幹線第十九號交叉點ヨリ昌平橋南詰迄
- 二十二 幹線第三十八號ノ内下谷區入谷町起點ヨリ淺草區山ノ宿町幹線第三十二號交叉點迄
- 二十三 幹線第四十號ノ内芝區愛宕町三丁目幹線第十六號交叉點ヨリ宇田川町終點迄
- 二十四 幹線第四十九號

二十五 幹線第五十號

二十六 幹線第五十一號ノ内本郷區湯島天神町三丁目幹線第三十五號交叉點ヨリ本所區松倉町一丁目補助線第十一號交叉點迄

二十七 補助線第八號ノ内神田區錦町三丁目幹線第十九號交叉點ヨリ本郷區本郷一丁目幹線第十二號交叉點迄

二十八 補助線第九號ノ内日本橋區伊勢町幹線第一號交叉點ヨリ村松町幹線第五號交叉點迄

二十九 補助線第十一號ノ内本所區小梅葉平町起點ヨリ深川區東大工町幹線第二十八號交叉點迄

三十 日本橋區本石町二丁目十六番地ノ一地先ヨリ神田區今川橋ヲ經テ須田町二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三十一 日本橋區本材木町一丁目九番地ノ一地先ヨリ海運橋ヲ經テ兜町五番地地先ニ至ルノ路線

三十二 日本橋區本材木町一丁目四番地地先ヨリ兜橋及兜町六番地地先ヲ經テ南茅場町十四番地地先ニ至ルノ路線

三十三 日本橋區兜町四番地ノ一地先ヨリ坂本町三十番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三十四 日本橋區兜町三番地地先ヨリ同五番地地先ニ至ルノ路線

三十五 日本橋區本材木町一丁目十七番地地先ヨリ本材木町一丁目四番地地先ニ至ルノ路線

三十六 日本橋區坂本町三十四番地ノ一地先ヨリ鐵橋ヲ經テ小網町四丁目四番地ノ一地先ニ至ルノ路線

三十七 日本橋區大傳馬町一丁目一番地地先ヨリ綠橋ヲ經テ横山町三丁目一番地地先ニ至ルノ路線

三十八 神田區和泉橋南詰ヨリ九道橋ヲ經テ日本橋區土洲橋北詰ニ至ルノ路線

三十九 神田區表神保町二番地ノ四地先ヨリ八番地地先ニ至ルノ路線

四十 淺草區田原町三丁目二番地ノ一地先ヨリ吾妻橋西詰ニ至ルノ路線

四十一 淺草區新吉原江戸町一丁目八番地地先ヨリ同京町一丁目三十二番地ノ一地先ニ至ルノ路線

四十二 淺草區新吉原江戸町一丁目三十七番地地先ヨリ同二丁目三十五番地地先ニ至ルノ路線

四十三 淺草區新吉原揚屋町三十四番地地先ヨリ同角町三十六番地地先ニ至ルノ路線

四十四 淺草區新吉原京町一丁目四十五番地地先ヨリ同二丁目四十一番地地先ニ至ルノ路線

四十五 深川區洲崎辨天町二丁目一番地地先ヨリ同十五番地ノ二地先ニ至ルノ路線

四十六 深川區洲崎辨天町一丁目十二番地地先ヨリ同二丁目十一番地ノ一地先ニ至ルノ路線

二、乙種防火地區

イ 左記區域内ニ在ル建築敷地

一 淺草區新吉原江戸町一丁目、同二丁目、新吉原角町、新吉原揚屋町、新吉原京町一丁目、同二丁目、深川區洲崎辨天町一丁目、同二丁目ノ全部

二 四谷區新宿二丁目、同三丁目ノ内大正七年三月六日警視廳告示第十七號及大正十年八月九日警視廳告示第六十四號ニ指定セル貸座敷營業地

ロ 左記道路ノ兩側ニ於ケル建築線ト之ヨリ六間ヲ後退セル線トノ間ニ在ル建築敷地

- 一 麴町區飯田町二丁目五十四番地ノ一地先ヨリ同三丁目七番地地先ニ至ルノ路線及幹線第十四號ノ内飯田町三丁目七番地地先ヨリ飯田橋北詰終點迄
  - 二 麴町區麴町一丁目一番地ノ二地先ヨリ四谷見附橋及四谷區鹽町ヲ經テ新宿三丁目十二番地ノ一地先ニ至ルノ路線
  - 三 幹線第一號ノ内芝區金杉橋南詰ヨリ田町四丁目十八番地地先迄
  - 四 芝區芝園橋南詰ヨリ本芝四丁目八番地ノ一地先ニ至ルノ路線
  - 五 芝區赤羽橋南詰ヨリ田町四丁目十二番地地先ニ至ルノ路線
  - 六 赤坂區青山南町一丁目八番地ノ一地先ヨリ同六丁目五十四番地ノ乙地先ニ至ルノ路線
  - 七 赤坂區田町一丁目一番地地先ヨリ表町二丁目十六番地ノ一地先ニ至ルノ路線
  - 八 牛込區神樂町一丁目九番地ノ二地先ヨリ天神町三番地ノ一地先ヲ右折シ小石川區江戸川橋南詰ニ至ルノ路線
  - 九 小石川區春日町五十二番地ノ三地先ヨリ本郷區本郷三丁目ヲ經テ湯島天神町三丁目二番地ノ二地先ニ至ルノ路線
  - 十 小石川區仲町十番地ノ一地先ヨリ同心町二十三番地地先ニ至ルノ路線
  - 十一 本郷區本郷四丁目一番地ノ一地先ヨリ駒込追分町ヲ經テ駒込香町十一番地ノ一地先ヲ左折シ駒込東片町八十番地ノ一地先ニ至ルノ路線
  - 十二 下谷區池ノ端七軒町三十七、三十八、三十九番地合併ノ二地先ヨリ本郷區駒込坂下町四番地ノ一地先ニ至ルノ路線
- 三、前項ニ掲グル路線ニシテ東京都市計畫トシテ決定シタル街路ノ一部若ハ全部ニ一致スル部分ハ之ニ依ル

### 東京都市計畫防火地區指定變更理由書

東京都市計畫區域内ニ於ケル市街地建築物法ニ依ル防火地區ノ指定ハ去ル大正十一年八月一日内務省告示第一九二號ヲ以テ告示シ同年九月一日ヨリ施行セシガ爾來年ヲ閱スルコト僅ニ二歳ニシテ客年九月一日ノ大震火災ノ襲フ處トナリ主要市街地ノ大半焦土ト化シ建築物ノ過半亦烏有ニ歸ス、之ニ因リテ生ジタル生命財産ノ喪失損害ノ莫大ナリシコト蓋シ古今東西其ノ比肩スベキ例アルヲ知ラズ是ガ原因ハ種々アルベシト雖畢竟スルニ其ノ主タル原因ハ法規ヲ以テ規定セラレタル防火的構造建築物ニ依ル地區ノ完成尙漸ク其ノ端緒ニアリシノミナルニ因ル

茲ニ地區ノ指定ヲ變更シ一團地ノ甲種防火地區ノ範圍ヲ擴メ主要街路兩側ノ地帯ヲ指定スル防火線ハ計畫路線ノ議定ヲ參酌シテ其ノ數ヲ増シ以テ火災ヲ未然ニ防ギ失火ノ虞ヲ去リ延燒ノ區域ヲ縮少シテ災害ニ備ヘムトス

特別都市計畫委員會第八回總會議事速記錄

特別都市計畫委員會第八回總會議事速記

### 特別都市計畫委員會第八回總會議事速記

大正十三年十二月十日(水曜日)內務省會議室ニ於テ開會

#### ○議事日程

- 第一 議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件
- 第二 議第二十六號 大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中變更ノ件(幹線第二十八號路線外五線關係)
- 第三 議第二十七號 東京都市計畫東京市下水道變更ノ件
- 第四 議第二十八號 東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行年割決定ノ件
- 第五 議第二十九號 東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區工事執行年限延長及年度割變更ノ件
- 第六 議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件
- 第七 議第三十一號 橫濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年割決定ノ件

#### 出席者氏名

委員

男爵 斯波忠三 郎君

渡邊 鐵藏 君

太田 政弘 君

近藤 達兒 君

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 彌切善次郎君    | 久保三友君     |
| 關屋貞三郎君    | 長岡隆一郎君    |
| 湯淺倉平君     | 宇佐美勝夫君    |
| 子爵 井上匡四郎君 | 朝倉虎治郎君    |
| 子爵 小坂梅吉君  | 男爵 中島久萬吉君 |
| 子爵 八條隆正君  | 清野長太郎君    |
| 澤柳政太郎君    | 菅原通敬君     |
| 藤宮惟一君     | 磯部尙君      |
| 渡邊勝三郎君    | 井坂孝君      |
| 丹羽鋤彦君     | 吉植庄一郎君    |
| 矢野鉉吉君     | 福田又一君     |
| 子爵 大河内正敏君 | 中村是公君     |
| 男爵 安保清種君  | 潮惠之輔君     |
| 島山敏行君     | 三木武吉君     |
| 藤佐彦君      | 大橋新太郎君    |

○理事 日誌  
 本年十一月十七日(土)開會  
 出席委員 八回後 藤佐彦君

- 幹事
- |       |        |
|-------|--------|
| 池上幸操君 | 片岡安君   |
| 佐野利器君 | 松木幹一郎君 |
| 長岡外史君 | 直木倫太郎君 |
| 吉田茂君  | 菊地慎三君  |
| 西村輝一君 |        |

- 復興局職員
- |            |            |
|------------|------------|
| 建築部長 笠原敏郎君 | 土木部長 太田圓三君 |
| 外關係職員      |            |

議事

午後一時三十分開議

○會長代理(湯淺委員) 是ヨリ會議ヲ開キマス、今日ハ内務大臣ガ樞密院ニ出席ニナリマシタノデ、大臣ノ指名ニ依リマシテ私ガ暫ク此席ヲ瀆シマス、議事日程ニ入リマス前ニ委員ノ異動ヲ報告致シマス。

○吉田幹事 前回御會合ノアリマシタ後ニ於ケル委員ノ異動ヲ御報告致シマス。



六月二十七日第七回特別都市計畫委員會開會後委員ノ異動左ノ如シ

退任及辭任

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 退任 三 土 忠 造君     | 退任 花 井 源 兵 衛君 |
| 辭任 伊 澤 多 喜 男君   | 退任 加 藤 銀 藏君   |
| 辭任 秦 豐 助君       | 退任 永 田 秀 次 郎君 |
| 退任 早 速 整 爾君     | 退任 小 野 義 一君   |
| 辭任 長 尾 半 平君     | 退任 上 郎 清 助君   |
| 退任 伯 爵 柳 澤 保 惠君 | 死亡 大 石 保君     |

新任

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| 東京府會議員 朝 倉 虎 治 郎君 | 貴族院議員 菅 原 通 敬君   |
| 神奈川縣會議員 河 野 治 平君  | 衆議院議員 矢 野 鉉 吉君   |
| 東京市長 中 村 是 公君     | 鐵道次官 青 木 周 三君    |
| 大藏次官 田 昌君         | 神奈川縣會議員 池 上 幸 操君 |

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ是ヨリ日程ニ移リマス……

○六番(近藤達兒君) 日程ニ入ル前ニ質問致シタイノデアリマスガ宜シウゴザイマスカ。

○會長代理(湯淺委員) 宜シウゴザイマス。

○六番(近藤達兒君) 區劃整理ノ進行ニ付キマシテハ、今日御配付ニナリマシタ書面ニ依ツテ大體ヲ承知スルコトガ出來

タノデアリマスガ、整理委員會モ當局ノ豫期ニ反シテ遅レテ居ルヤウデアリマスガ、一體整理委員會ニ案ヲ附議サレルト  
 キニ當リマシテハ、凡ソ整理委員會ハ何月間ヲ以テ議了シテ與レト云フヤウナ御註文デモナサツテアルノデアリマセウカ  
 若クハ又日數等ニ豫メ定メガアルノデアリマセウカ、其邊ヲ伺ヒタイノデアリマス、餘リ長引イテ居ル委員會モアルヤウ  
 デアリマスガ、ソレ等ハ日限ニ構ハズ議了スルマデ御待チニナル御考デアリマスカ、其邊モ御伺ヒ致シマス。

ソレカラ都市計畫ノ事業ガ實行サレルト云フコトガ公布ニナリマシテ以來、即チ三月一日以後ノ建築物ニ對シテハ豫メ許  
 可ヲ得ヨト云フコトニナツテ居リマス、許可ヲ得ナイモノニ對シテハ移轉料等ノ補償金ハ與ヘナイト云フ規則ニナツテ居  
 リマスガ、實際ニ於テハ三月一日以後ニ、許可ヲ得ズシテ建テ、居ル者モ澤山アルヤウデアリマス、又商賣ノ都合等ニ依  
 ツテハ五十坪以上ノ建築ヲ必要トスル場合モ屢々アル結果、ソレニ對シマシテ絕對ニ許可シナイ方針ヲ執ツテ居ラナイヤ  
 ウデアリマスガ、一方ニ於テ當局ガ屢々聲明シテ居リマス此事業ノ進行ノ日限ト云フモノガ益々遅レテ參ツテ、眞面目ニ  
 建築ヲ控ヘテ居ル者ガ迷惑ヲスルヤウナ立場ニナツテ居ルノデアリマスガ、此補償金等ニ對シテハ遠慮ナク左様ナ方針ヲ  
 執ツテ補償金ヲ與ヘナイト云フ御考デアリマスカ、其邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス。

ソレカラ又此事業ガ段々進行シテ來レバ本建築モ起ルノデアリマスガ、市民ノ建築ニ對スル資力ト云フモノハ洵ニ貧弱ニ

ナツテ居リマスガ、ソレ等ニ付テハ當局デモ段々御心配ニナツテ居ルヤウニ聽イテ居リマス、此建築資金ノ融通等ニ對シテ只今ハドンナ御方針ヲ持ツテ居ラレマスカ、其邊ノ所モ併セテ伺ヒタイト思ヒマス。

## ○直木長官

私カラ御答致シマスガ、第一ノ御尋ノ土地區劃整理ノ設計ヲ提案致シマシタトキニ、整理委員會ニ對シテ豫メ何時迄ニ議了スベキカト云フ日限ヲ附シテ居ルカドウカト云フ御質問デアリマスガ、今日迄ノ所ハ日限ヲ定メテソレ迄ニ議了ヲ強ユルコトヲ差控ヘテ居リマス、必要ガ起リマシタナラバ、或ハサウ云フコトモ今後ニ於テ爲スベキ場合モアラウカト思ヒマスガ、今日ノ所ハ此事柄ガ非常ニ新シイ事柄デアリマスカラ、色々ト其町内ノ利害關係ヲ顧慮シテ圓滿ナル進行ヲ遂ゲルコトヲ本位トシテ居リマス、又整理委員會ノ進行ノ状態ヲ見マシテモ、最初設計ノ出マシタ當時ハ色々ノ關係カラ質問モ起リ種々ナル苦情モ出マシタガ、其間ニ整理委員會ガ親切ニ問題ヲ解決スルコトヲ努メ、或ハ町内ノ有力者或ハ町會ニ依ツテ家ノ持主其他ノ人達ニ話合ヒテ附ケマスルト、存外經過ノ途中カラ至極順調ニ進ミマスノデ、自治的ニ遺リマスニハ日限ヲ附スルヨリモ、圓滿ニ總テノモノガ解決スル方ガ望マシイト云フ考デ、今日マデヤツテ居ル次第デアリマス。次ノ御質問ハ建築ヲスル場合ニ許可ヲ一々得ナケレバナラヌヤウニ三月一日カラナツテ居ルガ、若シ許可ヲ得ズシテ建テタ場合ニハ、勝手ニ建テタ者ニ對シテ補償金ヲ支拂フカドウカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ實際ハ建築ヲシマストキニ許可ヲ知事ニ申請致シマシテ、知事ガ其設計ヲ見テ許可、不許可ヲ決スルノデアリマスカラ、建物ガ餘リ大キイトカ、建築費ガ多イトカ、或ハ建テル場所ガ道路ニ掛ツテ居ルトカ云フ點カラ不許可ニナルモノモアルノデアリマス、明カニ不許可ノ指令ヲ得マシタモノニハ補償金ヲ支拂フ途ハナイノデアリマス、併シ何時ドウ云フ風ニ建テタカト云フコトノ分リニ

タイ物モアリマスノデ、事情氣ノ毒ナモノモナイデハナイノデアリマスカラシテ、サウ云フモノニ對シテハ相當考慮スベキ問題デアルト考ヘテ居リマス、補償金ニ付テモ多少斟酌ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマス。

ソレカラ建築資金ノ融通ニ付テ御尋デアリマシタガ、復興局トシテモ亦東京市トシテモ色々奔走サレツ、アル場合デアリマシテ、道路計畫ノ極マリマシタ次ノ第二ノ問題トシテ、何トカ此機會ニ復興建築ヲ耐火的ノモノニ致シタイト云フ點ノ許可ヲ政府ノ方ヘモ頻リニ各方面ニ向ツテ市長ノ如キハ奔走セラレテ居リマス、モウ少シ致シマスレバ此問題モ具體化シテ何等カノ決定ヲ見ルコトデアラウト思ツテ居リマス、唯今ノ所デハ是レト言ツテ茲ニ申上ゲル程ニ進ンデ居リマセヌ。

## ○四十一番(福田又一君)

一寸質問致シタイノデアリマスガ、御承知デモアリマセウガ、長官ハ第八地區ト第九地區ノ聯絡ノ圖面ニ關スルコトデアリマスガ、此間モ大分第九地區ノ人ガ當局ニ向ツテ大勢陳情シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、詰マリ圖面ニ依ルト云フト、第九地區ノ方ニ與ヘタモノト、第八地區ニ渡シタ圖面ト較ベテ見ルト、實施ノ上ニ於テ違ヒガアル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、當局ノ御答ハ違ツタ人ガ描イタノデアラウト云フ御答ニナツテ居ル、話ニ依レバ政府ガ仕事ニ熱中シテヤライ結果、サウ云フヤウニナツテ來タノデナイカト云フヤウナ流言蜚語ガアルノデアリマスガ、順當ニ進ンデ居ツテスラモナカク、利害關係ガアツテ、住民ハ苦情勝チデアアルノデアリマス、ソレニ只今ノヤウナコトガ起ツテ來マスト非常ニ其爲ニ不安ヲ感じ、一體復興局ハ何ヲシテ居ルノデアアルカト云フヤウナコトヲ言ヒツ、アルノデアリマスカラ、其違ヒノ點ヲ、ドウ云フ譯デ違ツテ居ツタノデアアルカト云フ事柄ヲ、明カニ市民ニ御知ラセニナリマセヌト云フト、或ハ我々ニ於テモ斯様ナコトガアリハセヌカト云フヤウナコトニナルト、益々不安ヲ大ナラシムルト考ヘマス

フデ、幸ニ今日ノ委員會デ行違ヒノ點ヲ明カニサレルコトガ、私共トシテモ必要デアラウト考ヘル、此點ヲ御尋ネ致シマス。

○直木長官 只今御尋ノ第八地區、第九地區ニ對シテ、圖面ノ上ニ行違ヒヲ生ジタト云フコトハ、私共モ承知ヲシテ居リマスガ、是レハ斯ウ云フ理由デゴザイマス、第八地區、第九地區ハ復興局デハ未ダ換地ノ設計ガ出來上ツテ居ナイ、今設計ヲ纏メツ、アルノデアリマス、復興局カラ換地ノ設計ノ完成シタ圖面ヲ整理委員會ニ出スト云フ時期ニ達シテ居ナイ、復興局デハマダ何モ出シテ居リマセヌ、既ニ極マリマシタノハ此間計畫委員會デ御議定ニナリマシタ路線計畫ガ極マツテ居ル丈ケデアリマス、唯此第八地區ニ關シマシテハ、整理委員會ガ出來マシテ、議ガ出ル迄ハ長イ間委員會トシテ働クコトガナイ爲ニ、市ノ方ニ於キマシテ都市計畫委員會デ議定サレタ道路ノ計畫ヲ整理委員會ニ見セマシテ、尙ホ整理委員トシテソレ等ノ決マリマシタ道路ニ付テ意見ガアルナラバ、ソレハ申立テタ良カラウト云フ點カラ、市ノ方デ便宜決議ノ道路計畫ノ圖面ヲ各整理委員ニ配ツテ研究ヲ願ツテ居ルヤウデアリマス、此圖面ハ吾々ノ方デ大體ノ設計ヲスル爲ニ多少必然的ニ變ヘナケレバナラヌト云フヤウナ道路計畫モ起ルノデアリマス、ソレヲ發表シナイ前ニ出シタ路線ト、今度我々ノ出シマス路線トハ多少變ツテ來ル譯デアリマス、ソレカラ尙ホ實地ニ當ツテ研究シテ、吾々ノ原案ヲ拵ヘタノデアリマス、其ノ原案ガマガ發表ニナツテ居リマセヌ先キニ、サウ云フ街路計畫ヲ研究サレテ居ツタト云フ點ニ色々ノ誤解ガ出來タリ、或ハ圖面ヲ見ラレタ人が違ツタノヲ見ラレタリシテ、問題ガ彼方此方ニアツタノデアリマス、ソレ丈ケノ意味デアリマシテ、我々當局トシテ違ツタ圖面ヲ二通り拵ヘテ出スト云フコトハ無論アル筈モアリマセヌシ、又市ノ方トシテモ、此八地區、九地區ニ對シテハ換地ノ設計ガマガ纏ツテ居リマセヌ、其點ハ陳情等ニ來ラレタ方ニ充分説明致シテ居ルノデ

アリマス、色々ト圖ヲ彼方デ見ルト、此方デ見ルト違フト云フヤウナ所カラ方々デ間違ヒヲ起ス基ニナツテ居リマスノハ甚ダ却ツテ迷惑ニ感ジテ居リマスノデ、左様御了解ヲ願ヒマス。

○四十一番(福田又一君) 只今ノ長官ノヤウニ、サウ簡單ニ御答ヘニナレバ洵ニ何デモナイヤウナコトデアリマスケレドモ、併ナガラ圖面ヲ、一旦青刷リニナツタモノヲ交付サレテ居レバ、整理委員會ニ於テモ先ヅソレヲ基本トシテドウ云フ風ニシタイ、ア、云フ風ニシタイト云フコトヲ、ソレニ依ツテ意見ヲ加ヘル、成程事實ハサウデアアルカ知リマセヌケレドモ、苟モ委員會ノ委員ニ渡サレル時分ニハ、左様ナ一向極マラヌモノヲ渡サレルトハ思ツテハ居リマセヌ、復興局デハサウ云フコトデアアルカ知リマセヌガ、自分等ニ關係シテ居ルコトデアリマスカラ受取ル方デハサウハ思ハナイ、我々自身ニ交付サレ、バ先ヅ之ニ依ツテ計畫サレルモノト思フノデアリマスカラシテ、サウ簡單ニ長官ノヤウニ、ソレハ市ノ方ガ早マツテヤツタノデアアル、復興局ハソレニ依ルモノデナイト言ハレマシテモ、アノヤウニ圖面ガ違ツテ居ル爲ニ、後日市デ實行スル場合ト、國デ實行スル場合トニ於テ若シモマヅイコトガアツテハ遺憾デアルト思ヒマシタノデ、此御尋ヲスルノデアリマス、ドウカ其邊ハ誤解ノナイヤウニ願ヒマス。

○直木長官 了承致シマシタ。

○十六番(小坂梅吉君) 只今近藤君ヨリ御質問ニナリマシタ建築資金ノコトニ付テ、尙ホ一應伺ツテ置キタイト思フノデアリマス、區劃整理後、愈々建築ヲ爲スト云フ場合ニ、市民ハ昨年ノ大震災ノ爲ニ經濟ハ根柢ヨリ破壊サレテ仕舞ツテ最早建築資金ノ調達ニ當惑シテ居ルノデアリマス、此點ニ付テハ前ノ水野内務大臣ニ此席デ質問致シマシタ所ガ、水野内

務大臣ハソレハ尤デアル、市民ハ實際當惑シテ居ルノデアルカラ其點ハ大藏省ト交渉シテ、大藏省ノ諒解ヲ得テ十分此建築資金ニ付テハ財政上ノ援助ヲスルト云フコトヲ聲明サレタノデアリマス、其事柄ハ長官モ御承知デアラウト思ヒマス、所ガ只今ノ長官ノ御答辯ハ極メテ不得要領デアリマシテ、御眞意ノ那邊ニ在ルカト云フコトヲ我々ハ判斷ニ苦ムノデアリマス、就テハ現内務大臣ハ矢張前内務大臣ノ意氣ヲ以テ此建築資金ノコトニ付テ努力セラレテ居ルノデアリマセウカ、今日内務大臣ガ不在デアアルコトハ甚ダ遺憾デアリマスガ、次官ヨリ代ツテ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○會長代理(湯淺委員) 御答致シマスガ、建築資金ノコトニ付キマシテハ前内務大臣同様、内務省ト致シマシテハ非常ニ努力致シテ居ル積リデアリマス、其方法等ニ付キマシテハ大藏省ノ方ニモ色々意見ガアリマスノデ、未ダ茲ニ申上ゲル迄ノ結果ニ到達シテ居ラスノハ甚ダ遺憾ニ思ヒマスガ、此事ニ付キマシテハ今後ト雖モ充分努力致ス積リデ居リマス。

○十六番(小坂梅吉君) 尙ホ御願ヒ致シテ置キマスガ、先程長官ハ市長、市長ト言ハレマシタガ、市長ニ御任カセ下サイマセヌデ、内務省ニ向ツテ自發的ニ充分御努力ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ日程ニ入りマス。

第一、議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會  
議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件

○直木長官 説明ヲ申上ゲマス、此問題ハ特別都市計畫委員會ニハ今回初メテ掛カルノデゴザイマスガ、既ニ其前ニ東京都市計畫委員會ニ於テ多年研究ヲサレタノデアリマシテ、即チ大正九年以來大正十二年六月迄ノ間ニ二十四回ニ及ビ會議ヲ重ネ、色々審議ヲ盡サレマシタ結果、出來上リマシタ東京及接續町村ニ於ケル住居地域、商業地域、工業地域ノ分配ノ案デアリマス、是ガ糞ニ東京地方委員會ニ付議サレマシテ、委員會ニ於テ之ヲ議定致シマシテ將ニ内閣ノ認可ヲ得ムトシ之ガ申請中偶々大震災災方起リマシタ爲ニ、其ノ儘ニナツテ居ツタノデアリマス、ソレガ其ノ後特別都市計畫委員會ニ於テ、運河デアアルトカ、道路デアアルトカ、公園デアアルトカ云フヤウナ色々ノ問題ヲ御議定ニナリマシタニ伴レマシテ、多少變更ヲ加フベキ必要ヲ認メマシタノデ、燒跡ノ部分丈ケニ多少ノ變更ヲ加ヘマシテ、大體ハ既ニ御議定ニナツテ居リマスモノヲ其儘襲用致シマシテ、今日御決議ヲ願ヒタイト思フノデゴザイマス、變更致シマシタ要點ハ燒跡ノ部分丈ケデアリマシテ、山ノ手方面及接續三十六ヶ町村ニ對シテハ、先キニ御議定ニナツタモノト變リハナイノデアリマス、燒跡ノ部分ニ對シテ稍々著シク變更ヲ加ヘタト見ルベキモノハ、一ツハ京橋區ノ築地ニ於ケル住居地域ヲ、今度ハ明石町丈ケニ縮メルコトデアリマス、是ハ最近ニ中央卸賣市場ガ其附近ニ出來ルト云フ關係カラ住居地域ヲ縮メマシタ、其代リニ下谷淺草ノ方面ノ住居地域ガ、道路計畫ノ關係上少シ殖エマシタ、是モ街路ニ依ツテ商業地域ト住居地域トヲ區別致シマス關係カラ殖エルノデアリマス、第三ニ隅田川ノ東ノ方ニ於キマシテ、今度公園ガ川沿ヒニ出來マスガ、公園ニ沿ヒマス方面デ土地ノ低濕デナイ部分ハ、成ルベク住居地域ヲ取リタイト云フ趣旨カラ、此附近ニ住居地域ガ殖エルノデアリマス、是丈ケノモノガ先ヅ著シク變更ト言ヘバ言ヘルノデアリマシテ、其外ハ御議定ニナリマシタ街路ニ伴ヒマシテ、商業地域ガ住居

地域及工業地域ヲ貫キマス場所ニ多少ノ變更ガアリマス、是レガ變更ニ付キマシテハ東京府知事、警視總監及東京市長ノ意見ヲ徵シマシテ、大體其ノ意見ノ一致シタ所ニ依ツテ變更案ヲ提出致シタ譯デアリマス、從ツテ全體ノ配置カラ見マシテ、商業地域、工業地域或ハ住居地域ノ區別ニ依ル面積ノ比例ハ前回ノ御議定ノ案ト殆下變リハアリマセヌガ唯今回ノ案ニ於テ商業地域ノ面積ガ前ノ御議定ニ對シマシテ殖エテ居ルト云フ譯ニナツテ居リマス。

○七番(久保三友君) 此地域變更ノ事柄ハ、將來本建築ヲ致ス場合ニ、市民ノ利害ニ非常ニ關係ガ多イト思ヒマス、ソレ故ニ是ハ充分ニ審議スル必要ガアラウト思ヒマスカラ、特別委員ヲ設ケテ更ニ調査スルコトニ致シタイト存ジマス。  
〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) 只今七番ノ御動議ハ賛成ガゴザイマシタカラ成立致シマシタガ、委員ノ數等ニ付テハ何等御意見ハゴザイマセヌデセウカ。

○六番(近藤達兒君) 此問題ハ初メテ御覽ノ御方モ多イヤウデアリマスカラ、無論委員付託ニシテ相當研究ヲ要スルモノト考ヘマス、委員ノ數ハ十一名トシテ、議長ノ御指名ニシテ戴キタイト思ヒマス。

○七番(久保三友君) 賛成  
○四十一番(福田又一君) 別ニ意見デモゴザイマセヌガ、此前、年度割ノ問題ノトキニ私ハ委員付託ヲ主張致シマシタ所ガ、時ガ延ビルト云フノデ反對セラレテ、年度割ノ委員付託ハ成立タナカッタノデアリマシタガ、今日ノ狀勢デ見マスト却テ急ガバ廻ハレデ、現ニ本日ノ二十五號議案ノ如キハ早ク極メテ見タ所ガ、寧ロソレヨリハ却テ便否ヲ攻究シタ方ガ良

カラウト思ヒマスカラ、多少委員付託ニスレバ時ハ遅レルカモ知レマセヌケレドモ、是ハ委員付託ニシテ充分ニ御審議ニナルコトヲ希望致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 只今七番カラ本案ニ付テ特別委員ヲ設ケテ調査ヲシタイト云フ御動議ガ出マシテ、之ニ對シテ六番ノ御賛成デアリ、尙ホ其他ニモ御賛成ガアリマシタ、サウシテ六番カラ委員ノ數ヲ十一名ニシタイト云フ御意見デゴザイマシテ、更ニ最初御動議ヲ御提出ニナリマシタ七番ノ御賛成ガアリマシタノデ、七番ノ御動議ノ特別委員ノ數ヲ十一名トスルト云フ御動議ト看做シテ差支ナカラウト存ジマスガ、此御意見ニ對シテ御異存ハゴザイマセヌカ。

〔異議ナシ〕異議ナシト呼ブ者アリ  
○會長代理(湯淺委員) ソレデハ七番ノ御動議ハ成立致シマシタ、就キマシテハ申殘シマシタガ、特別委員ハ議長ニ於テ指名致スヤウニト云フコトデゴザイマスカラ、私カラ指名致シテ差支ゴザイマセヌカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ  
○會長代理(湯淺委員) ソレデハ特別委員ノ指名ヲ致シマス——男爵斯波忠三郎君、堀切善次郎君、太田政弘君、近藤達兒君、宇佐美勝夫君、朝倉虎治郎君、小島七郎君、中村是公君、直木倫太郎君、佐野利器君、長岡隆一郎君、以上十一名ノ御方ニ御願シマス——尙ホ特別委員ノ御方ニ御願ヒ致シマスガ、此會議ヲ終リマシタ後、特別委員ノ御打合セテ願ヒマシテ、至急御調査相成リマスヤウニ希望致シマス——ソレデハ議事日程ノ第二ニ移リマス。

第二、議第二十六號 大正十三年三月十一日內閣認可東京都市計畫並都市計畫事業及其ノ執行年割中變更ノ件(幹線第二十八號路線外五線關係)

○直木長官 説明ヲ申上ゲマス、此議案ハ後ニ添付シテ置キマシタ青寫眞ヲ御參照願ヒマス、幹線第二十八號ノ這入ツテ居リマス青寫眞ニ於キマシテ、此圖面ノ上デ黄色デ描イタノガ既ニ御議定ニナリマシタ路線デアリマシテ、赤イノガ修正デアリマス、其中ノ二十八號線デ、黄色ヲ赤ノ如ク修正スル理由ハ、赤イ筋ノ所ニ現在ハ境川ト云フ水路ガアリマス、ソレヲ埋立テ、道路ニ利用スル方ガ土地ノ人モ便利デアリ、又工費モ減リ、一般ニ地方ノ人モ希望シテ居リマス、又此境川ヲ埋立テルニ付テハ支障ガナイノデアリマス、此川ハ横十間川以西ハ埋メルコトニ決定サレテ居リマス、ソレヲ以東ニ延バシテ埋メルコトハ差支モゴザイマセヌノデ、斯様ニ變更マシタイノデアリマス。

尙ホ之ニ伴ヒマシテ補助線第三號ト云フノガ幹線二十八號ニ取付キマス部分ガ一寸變ハリマスノト、補助線ノ第四十五號線ノ起點ノ位置ガ變ハル次第デアリマス。

ソレカラ其次ニ、別ノ青寫眞ニ於テ、補助線ノ第三十六號線デ、御議定ニナリマシタ際ニハ、直線デ、黄色ニ出テ居ルノガツレデアリマシテ、十五「メートル」ノ線デアリマスガ、其後一直線トスルヨリモ在來ノ道路ヲ利用シテ、多少「く」ノ字型ニハナリマスガ、相當廣イ道路ガ、此前淺草ノ火事ノアツタ際ニ出來テ居リマスカラ、區劃整理ニ此道路ヲ利用シタ方ガ都合ガ好イト云フノデ、之ヲ赤ノヤウニ日本堤ニ沿フテ持ツテ行クコトニ變更シタイノデアリマス、補助線七十八號七十

九號ハ十一「メートル」トナツテ居リマスノヲ八「メートル」ニ落シテ、此際區劃整理道路トスルコト、シテ其ノ一部分ヲ廢止シタイ、斯ウ云フノガ趣意デアリマス。

○五十一番(大橋新太郎君) 原案ニ異議ハアリマセヌ。

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付テ御質疑ハアリマセヌカ——御意見モゴザイマセヌカ。

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○會長代理(湯淺委員) 別段御異議ハナイヤウデアリマスカラ、日程第二ハ原案ノ通り決定致シマス。——次ハ日程第三ニ移リマス。

第三、議第二十七號 東京都市計畫東京市下水道變更ノ件

○直木長官 御説明ヲ申上ゲマス、東京都市計畫東京市下水道ノ設計ハ、明治四十年ニ既ニ御議定ニナツテ居リマスガ、其一部分ノ變更ヲ此際提案致スノデアリマス。

明治四十年ニ下水道ノ設計ガ極マリマシタ後、一部分仕事ニ着手セラレテ居リマスガ、其後都市ノ發展ノ爲ニ道路ニ變更ヲ來タシ、排水路其外流域等モ擴ツテ參リマシタ、其排水ヲ致シマス幹線支線ノ分配ノ仕方、ソレノ系統、或ハ下水處分ノ方法等モ攻究スベキ點ヲ多々生ジマシタガ爲ニ、東京市ニ於テハ大正十年、十一年ノ二ケ年ニ亘リマシテ、専門ノ人ヲ

澤山集メテ委員ヲ囑託セラレ、臨時下水道調査會ヲ設ケラレ、大正十二年三月ニ至ツテ其調査ガ完了致シマシタ、其結果トシテ今回茲ニ提案ヲ致シマシタヤウニ、當初計畫セラレタモノヲ一部分修正ヲ施シタイノデアリマス、此變更ノ眼目トナルモノハ東京市ニ於テ接續町村ノ發展ニ付テ下水ノ調査ヲ進行中デアリマスカラ、ソレト聯絡ヲ取リマシテ、接續町村カラ地勢ノ關係上、東京市ノ方ニ流レテ來ナケレバナラヌ下水ヲ受入レテ、幹線支線共ニソレ等ノ收容ノ出來ルヤウナ規模ニ改メルト云フノガ眼目デアリマス、ソレカラ處分スル工場ニ於テモ將來接續町村ノ發展ニ伴ヒ郡部ノモノモ處分ガ出來ルヤウニ擴張ノ餘地ヲ存シテ置キタイト云フノガ主モナル理由デアリマス、從ツテ自然ニ通ル筋道トカ種々變更シタ點ガアリマス、其中ニ最モ著シイト思ヒマスノハ芝浦附近ニ汚水處分工場ヲ拵ヘルコトニナツテ居リマスガ、今回ハ東京港其他ヲ考慮致シマシテ、六郷河口ト羽田附近ニ置クノデアリマスガ、但シソレニ到達スルマデニ一時芝浦ニ假リノ處分工場ヲ置クト云フコトガ變更ノ著シキ點デアリマス。

ソレカラ又第三區本所深川ニ對シテ元ノ設計ハ、自然流下法デ以テ砂町ニ汚水ヲ導イテ唧筒デ川ニ放流スルコトニナツテ居リマシタガ、自然流下ハ地勢ノ許サナイガ爲ニ、今回ハ唧筒工場ヲ三ツ置イテ、雨水汚水共ニ汲上ゲテ、ソレヲ今度出來タ流川ノ放水路口ニ處分工場ヲ拵ヘルノデアリマス、是ガ目立ツタ變更ノ主モナルモノデアリマス、大體二年間専門家が充分審査研究ノ結果、出來上ツタ案件デアリマス。

○四十四番(男爵安保清種君) 一寸、質問致シタイノデアリマスガ、木場、砂町間ノ汚水幹線ノコトニ付テバアリマスカ、深川ノ木場唧筒場カラ砂町ノ汚水處分場ニ至ル下水幹線、是ガアノ附近ニ在ル材木ノ圍ヒ場ヲ通過シマスノデアリマ

スガ、水門ヲ横斷シマス場合ニ其管ハ河岸ニ沿ツテ御造リニナルノデアリマスカ、其水ノ底ヲ御通シニナルノデアリマスカ、ソレカラ又其場合ニハ水面上カラノ距離ハ、ドノ位ノ所ヲ流レマスノデアリマスカ、ソレ丈ケヲ伺ヒタイト思ヒマス

○會長代理(湯淺委員) 東京市ノ下水課長カラ御答致シマス。

○東京市下水課長(原全路君) 唯今御質問ニナリマシタ木場ノ水門ト仰セニナリマシタノハ、二十間川ノコトカト考ヘマス、二十間川ノ南ニ沿フテ都市計畫路線ガ出來マスガ、其路線ニ下水管ヲ埋設スルコトニナツテ居リマス、所デ尙ホ南北ニ涉ツテ居リマス水路ガゴザイマスガ、此水路ノ下ハ水路ノ底ヲ「サイフォン」デ潜グルコトニナリマス、水路ニハ妨ゲノナイヤウニ致ス豫定ニナツテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス。

○四十四番(男爵安保清種君) ソレカラ水面下——干潮面下ドノ位デアリマスカ。

○東京市下水課長(原全路君) 干潮面カラ十四、五尺ニナルト考ヘテ居リマス。

○四十四番(男爵安保清種君) 分リマシタ。

○一番(男爵斯波忠三郎君) 一寸御尋シタイノデアリマス、本所、深川ノ下水計畫ニ對シマシテハ、震災後、アノ方面ノ土地ハ陥落シタト云フコトヲ聽イテ居リマスガ、又下谷邊リニモサウ云フ場所ガ澤山アツタヤウニ思ヒマスガ、其陥落ノ程度ヲ御考慮ニナツテ此計畫ハ御立テニナツタノデアリマセウカ、如何デアリマセウカ、先年市ニ於テ専門家が寄ツテ調査サレタ場合ハ震災前ノコトデアリマスカラ、其邊ノコトハ考慮サレテ居ラナカツタデアラウト思ヒマス、併シ其後震災ニ際シマシテ後ニ此案ヲ御出シニナリマシタノデアリマスカラ、必ズ其事ハ御考慮ニナツテ居ルコトトハ存ジマスケレド

モ念ノ爲ニ御尋致シマス。

○東京市下水道課長(原全路君)

御答致シマス、土地ノ陥落ハ土地ノ狀勢ニ依リマシテ一尺以上ニモ及ンデ居ル所デゴザイマスガ、極メテ局部的ニナツテ居リマシテ、全體ニ影響ヲ來タス程度ノ陥落ハ生ジテ居リマセヌノデアリマス、從ツテ從來計畫致シマシタ根本ニ異動ヲ生ズル程ノ影響ヲ生ジテ居リマセヌヤウデゴザイマス。

○會長代理(湯淺委員)

本案ニ付キマシテ御質疑又ハ御意見ハ他ニゴザイマセヌカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員)

ソレデハ原案ニ御異議ノナイモノト認メマシテ原案ノ通りニ決定致シマス——次ハ日程第四ニ移リマス。

第四、議第二十八號

東京都市計畫東京市下水道事業及其ノ執行

年割決定ノ件

○直木長官 御説明申上ゲマス、議第二十八號ハ今ノ下水道計畫ヲ執行致シマスニ當ツテ、年度割ノ決定ヲ御願ヒシタイノデアリマス。

東京市ノ下水道ハ既ニ第一期即チ下谷淺草ノ第二區ト云フモノハ仕事ガ殆ト済ミマシテ、第一區ノ中ノ日本橋區、京橋區麴町區ノ丸ノ内ノ一部、芝方面ノ仕事ニ着手サレテ居リマス途中ニ震災ガ起ツタノデアリマス、其第一區ニ屬スル第二期

工事ノ殘工事ノ全部、神田、ソレカラ麴町、芝ノ殘地ノ全體、本所、深川ノ一部分、サウ云フモノヲ合セマシテ、復興事業ニ屬スル下水計畫ト致シマス、復興事業トシテ下水計畫ハ大正十三年度ヨリ大正十七年度迄五ケ年ノ繼續事業トシテ、其執行年割額ヲ年々二割ト致シタノデアリマス、既ニ東京市ニ於テ遺リツ、アツタ第二期事業ノ下水事業執行ノ年割ハ大正十三年度ヲ以テ打切ル、斯ウ云フコトガ提案ノ趣旨デアリマス。

○七番(久保三友君)

異議ナシ。

○會長代理(湯淺委員)

本案ニ付キマシテ、御質疑又ハ御意見等ハゴザイマセヌカ。

○六番(近藤達兒君)

原案賛成。

○會長代理(湯淺委員)

ソレデハ御異議ノナイモノト認メマシテ原案ノ通り決定致シマス——次ニ日程第五ニ移リマス。

第五、議第二十九號

東京都市計畫事業東京市下水道設計第二區

工事執行年限延長及年度割變更ノ件

○直木長官 御説明ヲ致シマス、此案件ハ東京市下水道ノ中、下谷、淺草ノ第二區ノ仕事ガ大正十二年度ニ出來上ル管デアリマシタノガ、偶々震災ノ爲ニ仕事ヲ一時中止致シマシタ關係上、大正十三年度ニ一部分ヲ繰延施行スルコトヲ御承認ヲ得タイノデアリマス、大正十二年度ニ出來上ツテシマウノデアリマシタガ、約一步五厘丈ケガ十二年度カラ十三年度ニ繰



延ノ已ムヲ得ザル次第ニ立到リマシタノデアリマス。

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付キマシテ御質疑又ハ御意見ハゴザイマセスカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ御異議ハナイモノト認メマシテ、原案ノ通り決定致シマス——次ハ日程第六ニ移リマス

### 第六、議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年 割決定ノ件

○直木長官 御説明申上ゲマス、本案ハ橫濱市内ニ於テ設ケマスル公園ノ事業ノ年割ノ御議定ヲ願ヒタイノデアリマス、公園ノ敷地、位置等ニ關シマシテハ説明ニゴザイマス通りニ、山下公園ト云フノハ海岸通ノ山下町デ、震災後燒土ヲ澤山海面ヘ投棄テマシタ結果、約二萬坪ノ埋立地ヲ生ジマシタノデ、其處ヲ公園ニ致シタイト云フノデアリマス、ソレカラ橫濱市ノ水道ノ野毛山貯水池ガ地震ノ爲ニ破壊シテシマイマシテ、大半ハ使用ニ供サレナイヤウニナリマシタノデ、即チ隣接民有地ヲ合セテ此處ニ約二萬二千坪ノ公園ヲ造ルノデアリマス、第三ハ神奈川方面ニ於テ神奈川公園ヲ造ル、幸ヒ橫濱ニ區有ノ水面ガアリマスノデ、ソレヲ埋立テ、附近ノ民有地ヲ合セテ約四千坪ノ公園ヲ造リマスノデ、此二ツノ公園ノ年割額ヲ大正十七年度迄適當ニ決定シタイト云フ案デゴザイマス。

○三十一番(渡邊勝三郎君) 私ハ第一ノ山下公園及ビ第三ノ神奈川公園ハ宜シカラウト思ヒマスガ、第二ノ野毛山公園ハ

其ノ區域内ニハ水道ノ用地ガアリマス、其一部分ハ水道ノ用地トシテ矢張將來ニ保存シ置ク必要ガアリマス、又其區域内ニ市長ノ公舎モアリマス、其境界ニ付テハ更ニ御相談ヲ願ヒタイト存ジマス、大體ニ於テハ異議ノナイコトデアリマスガ詳細ノ點ニ付テハ此儘ノ趣意デハ一寸御相談ガ仕惡クイカト思ヒマス、一應委員付託ノ動議ヲ提出致シマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) 委員ノ數ハ何名デスカ。

○三十一番(渡邊勝三郎君) 九名ノ委員ニ願ヒタイト思ヒマス。

○會長代理(湯淺委員) 更ニ三十一番ニ御尋致シマスガ、委員選定ノ方法ハドウ云フコトニ致シマスカ。

○三十一番(渡邊勝三郎君) 會長ニ御一任致シマス。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付テ三十一番カラ委員付託ノ動議ガ出マシテ御賛成ガアリマシタカラ、動議トシテハ成立ツテ居リマスガ、此三十一番御提出ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ委員付託説ハ可決トナリマシタ、直ニ本案ノ特別委員ヲ指名致シマス——堀切善次郎君、子爵八條隆正君、清野長太郎君、渡邊勝三郎君、池田勝次郎君、平沼亮三君、直木倫太郎君、藤宮惟一君、池上幸操君、此九名ノ御方ニ御苦勞ヲ御願ヒ申シマス、就キマシテハ本會終了後ニ於キマシテ、特別委員ノ御調査ヲ願ヒマス——次ハ日程第七ニ移リマス。

第七議、第三十一號 橫濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年

割決定ノ件

○直木長官 本案ハ橫濱ノ都市計畫ニ依ル運河ノ改修ノ年度割ヲ決メタイノデアリマスガ、最初復興計畫ヲ立案致シタトキニ橫濱ノ河川ノ中ノドノ運河ヲ改修スルカト云フコトニ付テ、當局ニ於キマシテハ中村川、堀川、堀割川ヲ重要ナリトシ改修ノ計畫ヲ豫算ヲ取リマシタガ、橫濱市ノ意見ヲ徵シマス、是等ノ河川ヨリモ橫濱市トシテハ大岡川、帷子川ノ河川ノ改修ノ方が尙一層必要デアル、工業地域ノ發達ヲ圖ル上カラ言ツテモ大岡川、帷子川ノ改修ヲシテ貫ヒタイ、其代リニ中村川、堀川、堀割川ハ橫濱市ノ事業トシテ水深ヲ深メ、護岸等モ整理スル、其爲ニ豫算ヲ御取リニナツテ居ルト云フ關係上、橫濱市ニ讓ツテ貫ヒタイト云フ御希望ガアリマシタノデ、前ニ考ヘマシタノト河川ノ名前ハ違ヒマスガ、國トシテハ大岡川、帷子川ヲ改修スルコトニシテ、橫濱市ノ希望ニ副フヤウニシタイト思フノデアリマス、豫算ハ前ニ決定シタノト同ジデアリマス。

○三十一番(渡邊勝三郎君) 本案ハ適當ト存ジマスノデ、異議ナク本案ニ賛成致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付テ御質疑並ニ御意見ハゴザイマセスカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ原案ニ御異議ハナイト認メマシテ原案ノ通り決定致シマス——是ニテ本日ノ議案ニ當リテハ議了ニナリマシタ、ソレデハ本日ノ會ハ是ニテ終リマス、洵ニ御苦勞デゴザイマシタ。

午後二時三十五分 散會

東京都市計畫地域及地區ニ關スル

特別委員會第一回議事速記録

第七議、第三十一號 橫濱都市計畫運河ノ改修及其ノ事業執行年  
割決定ノ件

○直木長官 本案ハ横濱ノ都市計畫ニ依ル運河ノ改修ノ年度割ヲ決メタイノデアリマスガ、最初復興計畫ヲ立案致シタトキニ横濱ノ河川ノ中ノドノ運河ヲ改修スルカト云フコトニ付テ、當局ニ於キマシテハ中村川、堀川、堀割川ヲ重要ナリトシ改修ノ計畫ヲ豫算ヲ取リマシタガ、横濱市ノ意見ヲ徴シマス、是等ノ河川ヨリモ横濱市トシテハ大岡川、帷子川ノ河川ノ改修ノ方ガ尙一層必要デアル、工業地域ノ發達ヲ圖ル上カラ言ツテモ大岡川、帷子川ノ改修ヲシテ貫ヒタイ、其代リニ中村川、堀川、堀割川ハ横濱市ノ事業トシテ水深ヲ深メ、護岸等モ整理スル、其爲ニ豫算ヲ御取リニナツテ居ルト云フ關係上、横濱市ニ讓ツテ貫ヒタイト云フ御希望ガアリマシタノデ、前ニ考ヘマシタノト河川ノ名前ハ違ヒマスガ、國トシテハ大岡川、帷子川ヲ改修スルコトニシテ、横濱市ノ希望ニ副フヤウニシタイト思フノデアリマス、豫算ハ前ニ決定シタノト同ジデアリマス。

○三十一番(渡邊勝三郎君) 本案ハ適當ト存ジマスノデ、異議ナク本案ニ賛成致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付テ御質疑並ニ御意見ハゴザイマセスカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ原案ニ御異議ハナイト認メマシテ原案ノ通り決定致シマス——是ニテ本日ノ議案ニ當リテハ議了ニナリマシタ、ソレデハ本日ノ會ハ是ニテ終リマス、洵ニ御苦勞デゴザイマシタ。

午後二時三十五分 散會

東京都市計畫地域及地區ニ關スル

特別委員會第一回議事速記録

特別都市計畫委員會第一回議事速記錄  
東京市議會  
特別都市計畫委員會第一回議事速記錄

特別都市計畫委員會東京都市計畫地域及地區變更指定  
ノ件ニ關スル特別委員會第一回議事速記錄

大正十三年十二月十五日(月曜日)內務大臣官邸ニ於テ開會

一、議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件

出席者氏名

- |       |        |            |
|-------|--------|------------|
| 男爵    | 斯波忠三郎君 | 宇佐美勝夫君     |
|       | 太田政弘君  | 中村是公君      |
|       | 堀切善次郎君 | 長岡隆一郎君     |
|       | 近藤達兒君  | 朝倉虎治郎君     |
|       | 直木倫太郎君 | 佐野利器君      |
| 幹事    | 吉田茂君   | 菊池慎三君      |
| 復興局職員 |        |            |
| 建築部長  | 笠原敏郎君  | 土木部長 太田圓三君 |
| 外關係職員 |        |            |

議事

午後一時十分開議

○男爵斯波委員長 是ヨリ東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件ニ關スル特別委員會ヲ開キマス。

○近藤委員 此間ノ大體ノ御説明デ大要承知致シマシタガ、案ヲ拜見致シマスルト、實際ニ於テ商業地域デアアルニ拘ラズ、尙ホ商業地域ヨリ除外シテアル場所ガ多少見エテ居リマスガ、深イ理由ガアルノデアリマスカ、例ヘバ神田明神下ノ同朋町ト臺所町ノ如キハ今日ハ町ガ續イテ居リマスガ、商業地域ニナツテ居ラナイノデアリマス、又本郷三丁目カラ四丁目ト連續スル地點ナドモ、一部ハ商業地域ニ編入シ、一部ハ編入シテ居リマセヌガ、是等ハ何か深イ理由ガアルノデアリマスカ  
○笠原建築部長 今御尋ノ所ハ路線ノ兩側ハ商業地域ニナツテ居リマス、其地圖ハ何町ノ一部トカ云フ其一部ヲ示シタノデス。

○男爵斯波委員長 赤イ線ヲ引イテアル所ハ兩側ハ商業地域デスカ。

○笠原建築部長 一面ニベタニ塗ツテアル所ガ全體ガ商業地域デス。

○長岡委員 路線ニ面スルト云フノハ……………

○笠原建築部長 建築物ノ面積ガ路線ニ面シテ居レバ敷地ノ大小ヲ問ハズ商業地域トスルノデアリマス。

○近藤委員 奥行ニ關係シナイデスカ。

○笠原建築部長 サウデス、路線ニ面スル敷地ト云フヨリ外ニ仕方ガアリマセヌノデ……………

○近藤委員 サウスルト今ノヤウナ路線ニ面シタ建築ハ商業地域ト看做スト云フコトデアリマサラバ、若シ家屋ヲ改築スルヤウナ場合ニ、奥行ガ二十間アツタモノヲ十間トシタトキニハ、後ノ十間ハ商業地域カラ除外サレルノデアリマスカ。

○笠原建築部長 除外セラレマス。

○近藤委員 反對ニ十間ガ二十間ニナレバ其處迄モ商業地域ニナリマスカ。

○笠原建築部長 左様デス。

○長岡委員 私ハ前カラ洲崎、吉原ト云フヤウナ所ヲ赤ク塗ルノハ好マナイ方デアリマスガ、反對意見ヲ述ベルノデアリマセヌガ、貸座敷ヲ營ムノハ商業地域デモ差支アリマセスケレドモ、工業地域ノ中ニ赤イ所ガ出テ來ルノデ、何人ガ見テモ何故ダラウト云フ疑問ガ起ルノデス、外國ニ「ゾーニング・システム」トシテ交換サレタリ、展覽會ニモ地圖ガ出ルノデスガ、工業地域ノ内ニ赤イモノガ這入ルノハ日ニ立ツヤウニ思ヒマス、私ハ前カラ其意見ヲ持ツテ居リマスガ、建物ノ制限デ赤クシタイト云フノデ決定シテ居ルノデ、一旦私モ同意シテ居ルノデスカラ今日反對ハ致シマセヌガ、人身賣買ナド、言ツテ問題ニナツテ居ルトキニ、工業地域ニ赤クナツテ居ル、ソレハ何かト問ハレルト遊廓デアルト言ハナケレバナラスノハ困ルト思フノデアリマス。

○笠原建築部長 吉原ハマダグサウ目立チマセヌガ、龜戸ト大森ハ日ニ立ツコトハ立チマス、地方的商業ノ中心トデモ言フノデスナ、ソレカラ住居地域内ノ新宿方面、大森ノ藝者待合區域、九段上ノ富士見町ノヤウナ、詰マリ警視廳デ藝者待合ノ許可地トナツテ居ル所ハ、大體ハ商業地域ニナツテ居リマス。

- 佐野委員 ソツチノ方ハ目立タナイカラ宜シイガ、問題トスレバ洲崎デスナ。
- 長岡委員 風紀地區ト云フノハ風紀ヲ維持スルト云フヤウナ所ト云フ風ニナルノデスナ。
- 笠原建築部長 初メノ出來タトキハサウ云フ風紀ヲ維持スルト云フヤウナ意味デ出來タノデスガ、未ダニ指定ニナツテ居リマセヌ、建築物法ニハ無イ、都市計畫法ニアリマス。
- 長岡委員 ソレハ如何ニモ風紀地區ハ風紀ヲ維持スル爲ニ別ニ捌ヘルト云フヤウナ地區ノ分類ハ別ニ無イヤウデアリマス、商業地域ナリ住居地域ノヤウニ……………
- 笠原建築部長 風紀維持ノ爲ニト云フコトハ、此地區ノ問題ニハ關係無イカト思ヒマスガ……………
- 長岡委員 私ハ待合トカ藝者町ト云フヤウナ方面ガ、人身賣買ノ所デナイ料理屋トカ待合トカ云フモノナラバ宜シイガ、洲崎ハ遊廓ダケニ目ニ立ツヤウニ思フ、併シ今日ドウト云フ問題デアアリマセヌ、唯御考ヘ下サレバ結構ナノデ私ハ何モ茲ニ問題ヲ持出ス譯デアアリマセヌ。
- 中村委員 工業地域ニシテ置イテハ第一家ヲ建替ヘルト云フヤウナ時ハ面倒デス、商業地域ニシテ置カスト……………
- 笠原建築部長 面倒ト言ヒマス、建築ノ制限ガアリマスノデ、ソレガアノ邊ハ少シデモ空地ヲ置クコトヲ嫌ガリマスノデアツテ、サウ云フコトニナリマス困ルト思ヒマス。
- 佐野委員 洲崎ノ問題デアリマスガ、彼處ハ工場ノ出來ルニ違ヒナイコトデアリマスガ、工業地域ト商業地域トノ差別ヲ局限シテ考ヘルト宜イト思ヒマス、サウスルト局限ノ差異ハ彼ノ空地ダケニナリマセウカ、實際問題ニハ……………

- 笠原建築部長 商業地域ナラバ八割、工場地域ナラ七割シカ建テラレナイ。
- 佐野委員 ドツチカト言フト藝者町ハ……………
- 笠原建築部長 遊興代ガ高クナル。
- 佐野委員 遊興代ガ高クナレバ遊ブ者ガ少クナルカモ知レマセヌカラ……………警視廳ニ非常ニ強イ意見ノ無イ限リハ停止スルコトニ賛成デスナ。
- 男爵斯波委員長 警視總監ガ御出デ、ナケレバ代理ノ御方ニ……………
- 竹内建築課長 其點ガ矢張り議論ニナルノデアリマシテ、空地面積ノ點モ取締レバ取締リ得スコトデナイ、外ノ方面ハ總テ……………ソレヲ洲崎ダケニ付テ特別ナ取扱ヲスルト云フノハ論外デアルト云フ斯ウ云フ、點デアリマス。
- 直木長官 是ハ何處デモ、大阪デモ商業地域ニシテ置イテアルヤウデスガ……………
- 長岡委員 決定シタモノハ東京ガ一番先デアリマス、委員會ガ議決ヲ經テ内閣ノ認可ヲ申請シテ居ル中ニ、火事ニナツテ仕舞ツタノデス。
- 直木長官 外ノ方モ告示サレテ居リマシテ、京都モ名古屋モ濟ンダ管デアリマス、大阪ハ今ヤリツ、アル所ダト思ツテ居リマス。
- 男爵斯波委員長 外ノ問題ニ移リマセウ、簡單ニ變ツタ所ヲ御願ヒ出來ナイデセウカ、甚ダ勝手ナ御願ヒデアリマセウカ。

○笠原建築部長 宜シウゴザイマス、大體多ク變リマシタノハ路線ノ境界ガ破壊サレタ所ガアリマス、デ自然境界ガ出タリ何カシタト云フヤウナ所デアリマス、ソレカラ大キク集團的ニ變リマシタノハ此邊〔以下地圖ニ就テ指示ス〕海軍ノ…是ガ市場ニナリマス、築地ノ明石町附近ヲ住居地域ニ取ツテ居ツタノデアリマスガ、此處ニ中央市場ガ出來マスノデ、從ツテ此邊ノ住居地域ハ縮少サレテ明石町ノ舊居留地ダケ住居地域トシテ殘シテ置ク、中央市場ノ位置ハ小田原町附近カラ本願寺邊リ迄全部赤ク塗リマシク、此度ハ此邊リ斯ウ云フ風ニ住居地域ガ取ツテアリマシタガ、今度路線ノ系統ガ皆變ツテ來マシタノデ、實際ノ狀況ニ應ジテ墓地ヤ寺ナドノ多ク在ル所ヲ越ヘテ行キマス、斯ウ云フヤウナ形ニナツテ工合ガ悪イノデ、此邊ガ減ツテ、北ノ方ガ路線ノ中ニ這入ツテ來タ、是ガ少シ違ツテ居リマス、此邊カラ此處迄ガ工業地域デアリマス、此南ノ此處等ノ貧民窟、極ク酷イ所デアリマスガ、今度ノ區劃整理ガ出來マス、此處ガ一番高クテ住宅地トシテ宜イノデアリマス、此處等ハ住居地域トシテ實際申分ガ無イノデ、ソコデ公園ガ設定サレタノデアリマシテ、モツト住居地域ノ連絡シテ居ナイノヲ非常ニ前カラ遺憾トシテ居ツタノデアリマス、ソレデ多少住居地域ヲ擴ゲヤウト云フノデ、是ガ主ナル點デアリマス。

- 直木長官 月島ノアレハ苦情ハナイノデスカ、今度地域デ一番英斷ト認ムベキハ月島ダラウト思ヒマスガ。
- 笠原建築部長 未ダ殆ド此船着場ノ方ノコトハ念頭ニ無イダラウト思ツテ居リマス。
- 長岡委員 今ノ御質問ハドウ云フコトデアリマスカ。
- 笠原建築部長 月島ハ現状ハ殆ド工業地帯デアリマスガ、工業地域ニシテ殘スト云フコトハ煙ヲ東京灣カラ吹イテ來ル

風デ宮城ナリ目貫キノ商業地域ニ吹付ケマスノデ、其工場ヲ止メサセヤウト云フノデアリマス、餘リ苦情ガ無ケレバ結構ト思ヒマス。

- 直木長官 併シ石川造船所ナンカト云フ……………
- 中村委員 色々希望ヲ述ベテモ宜イノデアリマスカ。
- 男爵斯波委員長 是ハモウ少シ質問ガアツタラ質問ヲ先キニヤツタ方ガ宜カラウト思ヒマス……イヤ併シマアドツチデモ宜シウゴザイマス。
- 中村委員 此處ノ所デスナ(地圖ニ就テ指摘)補助線ガ大分出來マシタガ、此處ヲ補助線トシテ赤ク塗ツテ戴イタラドウダラウト云フヤウナ希望ヲ私ハ持ツテ居ルノデスガ、今是ハ補助線ハ赤ク塗ラナイ譯ニナツテ居リマスカ。
- 笠原建築部長 或ル部分ハ赤ク塗ツテアルノデアリマス。
- 中村委員 大體塗ツテ居ナイヤウデスナ。
- 笠原建築部長 今塗ツテアルノハ是ダケデアリマシテ、是ハ補助線デセウ。
- 中村委員 此點線ハ塗ツテナイ所デアリマス。
- 笠原建築部長 是ハ補助線デナイノデスカ——補助線ト書イテアリマス……塗ツテアルモノハアリマス。
- 中村委員 是ハドウデセウ、塗ツタラ……是ガ一ツノ希望デアリマス、ソレカラ今御話ニナツタ、此處等カラ此處等ノ地帯デアリマスガ、是ハ黄色ガ塗ツテアルノデスガ、之ヲ一ツ工業地帯ニシテ戴クト大變工合ガ好クハナイカト思フノデス

今此處ノ第六デスガ、確カ此度電氣局デ火力ノ「プラント」ヲ拵ヘタガツテ居ル、今此處ニ「ランチ」ノ修繕ヲスルニ於テハ三十馬力以上ノ工場ガ無クテハナラス、是ハ今ニ港ニ……今チヤ港デハアリマセスケレドモ、段々此地帯ハ港ニナル傾向ヲ有ツテ居ル、未ダ私ノ方カラ市會ヘハ出シテ居リマセヌガ、今度此處ヘ持ツテ行ツテ五百間程ノ「ピア」ヲ拵ヘテ深サハ二十五デスガ、濬ヲ二十二ニ致シマシテ、六千噸位ノ船ガ這入ル計畫ヲシテ居ル、サウシマスト勢ヒ此處ヘ持ツテ行ツテ埠頭ノ事務所モ拵ヘナケレバナラス、ソレカラ又税關デアルトカ色々設備ガ要ルダラウト思ヒマス、サウスルト船ノ出入デモ大分出來マスシ、近邊ニハ三十馬力以上ノ「プラント」ヲ建テナケレバナラストナルト、其處ガ面倒ヂヤナイカト思フ、其所等ニ付テ一ツ御考究ヲ願ツテ、御差支無イモノナラバ之ヲ一ツ工業地帯ニ塗替ヘテ戴クト、此港ガ將來ノ設備モ良クナリハセヌカト思フ、此處ニ川ガアリマス、今物價ノ高イ主ナル原因ト云フモノハ荷上ゲノ工合ガ悪イ、運送ノ工合ガ悪イ、ソレガ主ニ原因シテ居ルト思ヒマス、此處ハ延ビルカモ知レマセヌガ、出來レバ此川ノ濬ヲ深ク致シマシテ、船ヲビタリト着ケラレルヤウニシタイト思ツテ居リマス、外國船デハアリマセヌ、内外航路ノ船ノ運送ノ工合ヲ好クシテ見タイト思ツテ居ル、サウスルト商業地デハ工合ガ悪イシ、工業地トナレバ彼方ヘドシノ大キナ物ヲ建テラレルトシマスト倉庫ハ無論要リマスシ、事務所ヤ何カモ要リマセウシ、又ドウシテモ細カイト言ツテモ三十馬力位ノモノデハ追ツ付カヌ、モウ少シ以上ノ馬力ノモノハドウシテモ此處ニ建テナケレバナラス必要ガ起ラウト思フ、現ニ此處ノ河口ノ改修ヲスルダケノコトデ船舶ニ付テモ三十馬力ノヤウナモノデハ修繕工事が出來マセヌ、此處ヲ埠頭ニスル計畫ハ私共有ツテ居リマシテ、今其事務所ノ計畫ナドモヤツテ居ル、ソレガ出來マス、ドウシテモ此處等ハチヨイノシタ這入

ツテ來タ物ヲ加工シテ、此方ニ出スヤウナモノガ出來ルダラウト思フ、三十馬力ト言フト誠ニ小サナモノデアリマス、サウシテ「クレイン」ニシテモモウ少シ大キナ「クレイン」ハ置キタイ、船デ言フト六千噸位ノ船ガ這入り得ル計畫ニシタイデアリマス。

○直木長官 差支ナイノデスカ、今ノ市役所ノ……

○中村委員 元一度、アレハサウ云フ計畫ニナツテ居ツタコトモアルヤウニ承ツテ居リマスガ

○笠原建築部長 此電車ノ工場ト云フヤウナ計畫ハ公共用ト云フノデ……

○長岡委員 ソレカラ市役所ノ使フ船ノ修繕工場ハ勿論公益デ行キマセウ。

○笠原建築部長 已ムヲ得ザルモノト云フノデ、火力ノ發電所ナドハドウデスカ、考ヘ物デアリマスガ、事ニ依レバ出來ヌモノデモナイト思ヒマス。

○長岡委員 埠頭ハ船ガ澤山碇泊スル場所デ、無論商業地帯トシテ殘スベキモノデ、市長ハ能ク御存知デアリマセウ、大連ノ埠頭ニ油房ト云フヤウナ工場ヲ建テタノハドウモ私ハ今日カラ見ルト、アレハ陸軍ノ注文ガアツタノデアリマスガ、工合ガ悪イノデナイカト思フ、工場ガ直グ埠頭ニアル……

○中村委員 港ガ無イト困ル、物ヲ製造シテ其運搬ニ工合ガ悪イノデスカラ……

○長岡委員 無論中村君ト私ハ何時迄議論シマシテモ、私ハ到底意見ガ一致シナイノヂヤナイカト思ヒマスガ、從來ノ經驗ニ依リマシテモ、實地ヲ踏査シマスト、落着ク所ニ意見ガ落着クヤウニ思ヒマス、無論外ノ委員ノ方ハ既ニ御存ジデアリ



マセウケレドモ、實際的狀況ト多少變ツテ居リハセヌカト思ヒマス、深川ノ商業地域デアルトカ、月島、佃島ト云フ方面ハ餘リ決定ヲ御急ギニナルノデナケレバ年内ニ實地ヲ踏査シマシテ、其上デ御討議ヲ願ツタ方ガ決定ガ早イノデハナイカト思ヒマス。

○笠原建築部長 私先程一寸忘レマシタガ、目黒川デアリマス、目黒川ノ改修ノ問題ハ改修シテ工場ガ出來ルヤウニシテ置イタ方ガ宜カラウト云フ點カラ、餘リ狭イ地域デアツテ住居地域ニハ少シ……………

○男爵斯波委員長 唯今長岡君カラ問題トナツタ所ハ、一遍決定迄ニ、實地ヲ踏査シテ決メタラドウカト云フ御發言ガアリマシタガ如何デゴザイマセウカ。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○男爵斯波委員長 ソレデハサウ云フコトニ決定致シマス。

○笠原建築部長 唯今ノ問題ハ委員會ノ時分ノ經過ヲ御話致シマス、大分色々問題ガ研究サレテ極マツタノデス、其時分ノ築港計畫ハモット偉大ナルモノデ、月島邊ハ煤煙ヲ直接宮城ニ吹込ムト云フコトノ外ニ、「バツセンジャー、ボート」ガ着ク「ピア」ノ傍ニ大工場ヲ置カレテハ困ルト云フコトデ、斯フ云フ地域ニ大工場ヲ置クノハ輕卒アル、此處ニ大工場ガ出來テハ築港ガ出來テモドウスルコトモ出來ナイト云フ議論モアツテ、月島ハ未指定地トシタ方ガ良イト云フコトニナツテ、斯ウ云フコトニナツツデアリマス。

○中村委員 マルデ大キナ工業ノモノ計リ出來テモ困ルノデスガ、混合地帯ハ出來ナイノデスカ。

○直木長官 工業地帯トシテ置カナイト、混合地帯ニナラナイノデス。

○笠原建築部長 外國ノ混合地帯ハ工業地帯デアリマス。

○佐野委員 私ハ前ニ復興局ニ居ツタ時分ニ、大體今日出テ居ル議案ノ作成ニ當ツテ居ツテ、又其後復興局カラ市役所ニ意見ヲ略ハレタ時分ニ其相談ニ乗ツタ一人デアリマスカラ、今之ト違ツタ意見ニ賛成スルノモオカシイヤウナ感ガアリマスケレドモ、實ハ是ガ以前ニ規定サレタ其當時ノコトヲ速記録デ能ク讀ンデ見マス、之ヲ工業地域ニシナイト云フ理由トシテ、此邊ハ風向ノコトカラ考ヘテ、餘リ大キナ工業ヲ澤山ニ置クコトヲ望マナイト云フコト、ソレカラ築港ノ將來ガ分ラナイコトデアルカラ、分ルマデ未指定地デ置カウト云フコト、二ツノ理由ヲ以テ未指定地ニサレタヤウデアリマスソレヲ尤モナコト、思ツテ其儘ノ進行ニ同意シテ來テ居ツタ譯デアリマスガ、最近ニナリマシテ市ノ築港計畫モ具體化シテ來タノデアリマス、是ハ獨リ市丈ケノ考デナクシテ、私ノ聽ク所ニ依ルト内務省ノ土木局ノ方デモ矢張其計畫ニ參與シテ居ラル、サウデアリマシテ、先ツ今日ノ所デ最近ノ築港計畫ガ具體化シテ來タト見テ良カラウト思ヒマス、サウスルト築港計畫ガ定マル迄ハト云フコトニ依ツテ未指定デアル事柄ハ、能ク考ヘテ見テ其築港計畫ニ基イテ考ヘ直ホシテ良イト思フノデアリマス、尙ホ煤煙等ノコトハ今日此邊ニ澤山大キナ工場ガアツテ、既ニ苦ンデドウ斯ウト云フエライ問題ヲ惹起シテ居ルコトデモナシ、尙ホ將來餘リ多ク殖ヤシタクナイト云フコトデアレバ、是モ唯一ノ理由デナイト思ヒマス、工場ハイヤナモノデアリマスケレドモ一面ニ於テハ非常ニ發達ヲ希望スベキモノデアリマスカラ、地ノ利ヲ得テ發達シヤウトシテ居ル所ナラバ、少々位煙ノ苦痛ハ忍バナケレバナラヌト思ヒマス、尙ホ築港計畫ガ立ツテ船ヲドシ／＼外カラ

入レ、バドウセ煙が出マスカラ、工場ノ多少増加スル位ハ何デモナイ話ト思ハナケレバナリマセヌ、月島ノ土地ハ自カラ地ノ利ヲ得テ大工場ガ既ニ澤山アリマス、芝浦ニモ製作所ヤ瓦斯會社ガアリマセウナ工合ニ、矢張工場トシテ、地ノ利ヲ得テ居ルノデアリマス、此處ニ工場ガ許サルレバ相當ニ大キナ工場ガ出來テ有利ニ働キ得ルノデアリマス、工業地域ニシタカラト言ツテ何處デモ無闇ニ大キナ工場ガ建ツモノデモナイノデアリマスカラ、其地域ノ内デ倉庫ヲ建テルニ適當ナ場所ニハ倉庫ガ建ツコトデアリマセウシ、其他地域内ニ於ケル分布ハ又適當ニソレノ經濟的ノ事情ニ因ツテ分布サレルト思ヒマス、電氣局ノ發電所トカ、築港ノ作業場ハ公益上已ムテ得ズト云フモノ、中ニ這入り得ルト思ヒマスカラ姑ク措キマシテ、何レニナツテモ良カラウト思ヒマスガ、其他全體ニ此邊ノ工場ヲ發達セシメタ方ガ良イト云フ見地カラト、ソレカラ築港計畫ガ定ツタコトデアルカラ、ソレニ鑑ミテ良カラウト云フ理由カラシテ、出來ルコトナラバ未指定地デ長ク置カレルヨリハ、此際考ヲ極メテ了ツタ方ガ良クハナイカ、未指定ハイツデモ指定ガ出來ルデアリマセウケレドモ、併シ實際問題トシマスルト、上ノ方ノ如キハ殆ント未指定トシテ固定シタヤウナ譯ニナルノデアリマスカラ、矢張其性質ノ流レヲ酌ンデ相當固定サレル恐レモアリマス、今日ニ於テ自カラノ所ヲ能ク考ヘテ極メタ方ガ良カラウト思フノデアリマス。

○男爵斯波委員長 月島其外ノ二ツヲ工業地帯ト極メタラドウカト云フ御意見デスカ。

○佐野委員 サウデス。

○男爵斯波委員長 月島ト芝浦ノ未指定地デアツタト云フコトハ、佐野君ヨリ前カラノ行懸ヲ御話ニナリマシタガ、其外

ハドウ云フ所ガ未指定地ニナツテ居ルノデアリマスカ。

○笠原建築部長 スウ云フ所ガ未指定地デ殘ツテ居リマス、(地圖ニ就テ指摘ス)江戸川ノ流域、目白臺ノ下ノ所、ソレカラ目黒川ノ流域ナドガ其ノ主ナルモノデアリマス。

○朝倉委員 私ハ一寸自分ノ考ヘテ居ル所ヲ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、ソレハ主トシテ那部ニ關係シテ居ルコトデアリマス、例ヘバ環狀線、放射線、又ハ收用道路デアリマス、是ノ「サイン」ガ大抵商業地帯ニ大體ナツテ居リマス、之ヲ見マシテモ奥行何間ト云フ……………

○男爵斯波委員長 私ハ當局者デナイデスガ、其點ハ先程御説明ニナリマシタガ、一寸誰方デモ宜シウゴザイマスガ……………奥行ノ問題デス。

○朝倉委員 路線ニ沿ツテ其奥行ノ問題ニ付テ私ハ一寸今一應……………

○笠原建築部長 現在決ツテ居リマスノハ此處ニ大體アリマセウナ環狀線ノ問題モサウデアリマス、マア路線的ノ商業地域デ申シマセウカ、路線ニ接シテ居ル建築物ノ敷地ト云フコトニナツテ居ル、奥行十間ノ商店ガアレバ十間全部、斯ウ云フコトニナツテ居リマス。

○朝倉委員 サウ致シマス、例ヘバ斯ウ云フ場合ハドウナリマスカ、現在五間ナラ五間、十間ナラ十間ノ沿道ガ決ツテ居リマシテ、ソレニ若シ二十間ノ建築ヲシヤウト云フ時分ニハ一方ハ商業地帯、一方ハ住居地帯ト云フヤウナコトニナリハシナイカト思ヒマスガ。

○笠原建築部長 裏ノ方ハ住宅地帯ニナツテ居リマシテモ、何間ト云フコトハ決ツテ居ナイ、路線ニ面スル市街地全部ガサウナツテ居ルト云フコトニナツテ居リマス。

○朝倉委員 私ノ考ヘマスノハ、一度地域ガ設定サレマスレバ、ソレヲ基礎トシテ總テノ建築物ガ出來ルノデアリマスルカヲ、是ハ深ク考ヘルト一時的ノモノデナク永久ノヤウニモ思ハレルノデアリマスルカラ、現在ノ興行ヲ例ヘバ三十間トカ五十間トカ云フコトニ設定ヲサレテ、ソレガ商業地帯、斯ウ云フコトデアリマスレバ、唯今御質問シタヤウナ累ハ無イト思ヒマスケレドモ、若シ現在ノ儘デ沿道ガ五間、十間ト云フヤウナ極ク小部分ノ所ニ商業地域ヲ設定シ、其裏ヲ住居地トシテアルヤウナ場合ニ少シ大キイ建物ヲ將來沿道ヲ建テル時分ニハ誠ニ其不便ヲ感ジヤシナイカト思フノデアリマス。

○笠原建築部長 何間ト云フコトハ決ツテ居ナイノデ、道路ニ面スル敷地ハ全部商業地域トナルノデアリマス、詰リ敷地ガ一ツデアリマスレバ——商業地域ノ敷地ガ一敷地域ナラ宜イ、擴張シテ行ク譯デス。

○朝倉委員 能ク分リマシタ。

○長岡委員 一寸私ハ確メテ置キタイノデスガ、今度ノ御諮問案ハ今一寸氣ガ付キマシタノデアリマスガ、地域ノ指定變更ノ此御諮問ハ、サウスルト從前ノ八月十日ノ委員會デ議決シテアツタノヲ其後狀況ガ變ツタカラ曩ニ議定セラレタ地域ノ一部ヲ變更シヤウ、斯ウ云フ御諮問デアルノデスナ、從前ト今回ト變更シテ居ル部分ダケニ付テ我々ハ答申スル權能ガアルダケデアツテ、前ノ委員會ノ決定ト今度ノ委員會ノ決定ト同ジ所ヲ………モツト精シク言ヘバ、前ノ八月十日ノ委員會ノ決定案ヲ、今度御變更ニナリマス其部分ニ付テハ、大體容レル權能ガ無イヤウニ思フノデアリマスガ、當局ハド

ウ云フ風ノ解釋ヲセラレテ月島ノ問題ニ入ラレタノデアリマスガ。

○吉田幹事 都市計畫委員會ノ方トシテノ趣旨ハサウ云フ變更ノ點ダケ置イテ、地域地區ノ指定ハ甚ダ重大ナ問題デアルカラ特別委員ヲ特ニ設ケテ一般東京市ノ利益ノ爲ニ研究シテ貰ヒタイト云フヤウナコトデ特別委員ガ出來タノデアリマス。

○直木長官 變更シテ居ル件ヲモ委員會ニ掛ケテ居ルノデス、前ノ問題ヲ今諮問セラレテ審議スルト云フコトハ………

○長岡委員 ソレヲ確カメテ置キタイモノデス。

○男爵斯波委員長 八月十日ニ決ツテ居ルモノハ審議ガ出來ナイノデスカ。

○長岡委員 或ハ全般ニ亘ツテ審議シテ宜イノデスカ、詰リ御諮問ノ説明文ヲ讀ミマス、大正十二年八月十日東京都市計畫地方委員會議決東京都市計畫地域及地區ハ左ノ如ク變更ノ上指定セムトス、斯ウアル、是ハ全般ニ亘ツテ意見ヲ立テ、宜イヤヤウニモ見エルシ、又前ノ決定ト今度ノ決定ノ上デ變更シテ居ル部分ハ御諮問ニナツテ居ラヌヤウニモ見エル、當局者ノ提案ノ趣旨ガ分リマセスト、特別委員ノ責任ハドウ云フコトカ分リマセス、或ハ内容以外ノ事ヲ討議スル權能ハ無イト思ヒマスガ。

○吉田幹事 ソコデ昨年八月十日ノ御諮詢ノ當時ハ内務大臣ガ決定スル、自由デアツタ譯デアリマス、震災後ハ條件ガ附ケテアリマス、當局デ見ル所デハ變更スル部分ヲ議案ヲ出シマシタノデ、ソレダケデ十分デナイト云フコトデアレバ、又御相談シテモ宜イト思ヒマス、ソレデ其點ハ此議案デハ御話ニナツタ通りニハツキリシナイト云フヤウニモ考ヘラレマスカラ、此委員會ノ方デハ一ツ其點ハドチラニ付テモ御考ヘテ願ツタ方ガ宜イト思ヒマス。

一〇長岡委員

ソレハ内容ノ問題ダラウト思ヒマス、権限ノ問題ニナリマス、斯ク我々ガ月島ノ工場地帯ノコトヲ申上ゲル  
ノハ本會議デハ特別委員ガ権限ニ無イコトヲ議決シタノデナイカ、斯ウ突ツ込マレテハ困ル、例ノ月島ノ一部ヲ取ツテ之  
ヲ工業地域トスルコトニ御答申スルトスレバ、當局ノ方デハ更ニ變更ノ諮問案ヲ出シテヤルト云フ譯デアリマスカ。

〇中村委員

無論サウナルト思ヒマス、建議案カ何カデ別ニ……………

〇長岡委員

發案シテ又議決シナケレバナラス、斯ウ云フコトニナリマス。

〇近藤委員

此案モ未ダ實施サレナイノデアツテ、又法律ニナツテ居ナイ譯デアリマスガ、今日ノ場合ハドウシテモ都市計  
畫委員會ノ議ヲ經ナケレバナラスコトニナルノデアリマシテ、都市計畫ノ精神カラ言フタナラバ告示シナイ中……………

〇長岡委員

東京都市計畫委員會ノ議ヲ經ズニ内務省デ告示シテ居ルコトヲ變更スルカラ更ニ附議シタ譯デアリマス、若シ  
此變更ガナケレバ此特別都市計畫委員會ノ議決ヲ經ナイ前ノ東京都市計畫委員會ノ計畫デ取計ツテモ宜イノデアリマス。

〇中村委員

中デ修正セラレタ部分ダケ議ニ附セラレタノデアルト思フノデアリマス。

〇長岡委員

私ノ申スノハ確定議デアリマセヌ、ドウチカト云フコトヲ質問シテ居ル譯デアリマス。

〇中村委員

長岡君ノ御話ノヤウニ八月十四日ニ一週決ツタノガアリマス、ソレヲ委員會全體デ今度ハ或ル一部分ヲ變更シ  
ヤウト云フノデ此度委員會ニ出タ、其案ハ茲ニアルノガ其案デアリマス、デアルカラ修正案ニ對シテ、Aノ修正案ニBヲ  
加ヘテ今度御審議ニナツテモ差支ナイ、ソレハ権限ニハ差支ナイノデナイカ知ラヌト思ヒマス、此原案ダケシカ修正ガ出  
來ナイト云フ御意見デアリマスカ。

〇長岡委員

私ハマダ意見ハ決ツテ居ラナイノデアリマス。

〇中村委員

一旦決ツタ、八月十日ニ決ツテ居ル都市計畫ニ對シテ今修正意見ガ出テ居ル、早ク言ヘバ其修正意見ガ色々  
變ツテモ差支ナイノデナイカト思ヒマス、ドンナモノデセウ。

〇笠原建築部長

路線ノ如キモノニ對シテハ變ヘル必要ガアレバ前ニ決定シタコトヲ變ヘテモ宜シイノデアリマスガ、地  
域ノ如キモノハ路線ト一緒ニ論ズルコトハ出來ナイヤウニモ考ヘマス。

〇長岡委員

懇談會ヲ開イテ篤ト協議ヲシテハ如何デスカ。

〇男爵斯波委員長

ソレデハ速記ヲ中止シテ懇談會ニ移リマス。

〔此間懇談會ヲ開ク〕

〇男爵斯波委員長

ソレデハ懇談會ヲ閉ヂマス、ソレカラ先程ノ問題ハ如何デス、丁度總監モ御出デニナリマシタカラ先刻  
ノ御質問ノ續ヲ願ヒマス、――

〔此時太田委員出席〕

〇長岡委員

洲崎ヲ赤ク塗ルコトガ目立チハシナイカト云フノデス、赤ク塗ルト一ツノ「サゼツション」ヲ與ヘルコトニナ  
リマスカラ……………

〇太田委員

赤ハ何デス。

〇長岡委員

商業地域デス、商業地域ノ中ニ吉原ノヤウニ遊廓ガアツテモ目立チマセヌガ、工業地域ニ遊廓ガアルト地圖ノ  
地域及地区特別委員会第一回

上デ目立チマス、外國人ニ地圖ヲ見セタトキニ人身賣買ヲ廣告スルヤウニ見エテモ面白クナイ、ケレドモ明カナコトデア  
ルカラ正々堂々トヤツタ良イト云フコトナラバソレデモ宜シイノデスガ、兎ニ角サウ云フ問題ガ前カラ論議ノ種ニナツ  
テ居リマスカラ、斯ウ云フ議論モアルト云フコトヲ皆サンニ申上ゲルノデ、必ズシモ私ハ赤ク塗ルノガイカスト云フノデ  
ハナイノデアリマス。

○男爵斯波委員長 長岡君ハ洲崎丈ケデスカ。

○長岡委員 サウデス。

○男爵斯波委員長 品川ハドウナリマス。

○長岡委員 赤ク塗ツテアリマス。

○中村委員 外ノ斯ウ云フ所ハ幸ニ商業地域内ニアルカラ目立タナイ、——名古屋モ斯ウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○太田委員 サウデス。

○男爵斯波委員長 サウスルト工業地域ハ十分ノ七迄家ガ建テラレル、商業地域ハ十分ノ八迄家ガ建テラレルト云フ其七割  
トカ八割トカ云フ問題サヘナケレバ、主義カラ言ツテドウシテモ旗幟鮮明ニシナケレバナラヌト云フ御意見ハナイノデス  
カ。

○宇佐美委員 私ハ赤イモノナラ赤イデ良イト思フ。

○太田委員 洲崎ハ全然遊廊丈ケデスカ。

○長岡委員 遊廊丈ケデス。

○中村委員 將來整理スル御考デスカ、止メサシテシマフノデスカ。

○直木長官 アツテモ害ニナリマセヌ。

○長岡委員 次ノ問題ハ官設工場モ成ルベク此趣意ニ副フヤウニシテ呉レ、民間ノ工場丈ケ取締ヲ受ケテモ砲兵工廠トカ印  
刷局ノ工場ノ如キ政府ノモノガ法ヲ破ツテ民間ニノミ強制スルノハイカスト云フ附帯決議ガアリマシタ、所ガ法ハ官設工  
場ニハ適用ハナイヤウデアリマスカ、茲ニ陸軍次官ノ通牒モ來テ居リマスケドレモ、官設工場デ工業地域以外ニ在ルモノ  
デ残ツテ居ルノガアリマスカ。

○笠原建築部長 アリマセヌ、砲兵工廠ハ移リマスカラ。

○吉田幹事 官設工場ニ適用スルカドウカト云フコトハ議論ガアリマスカ。

○長岡委員 私ハ適用ハナイト思ツテ居ル、併ナガラ委員会ノ決議トシテ政府自ラ法ヲ破ルノハ穩當デナイカラ、官設工場  
モ地域指定ノ方針ニ依ツテ整理シテ呉レト云フ決議ガアリマシタ、所ガ震災デサウ云フモノハ減ツタカドウカ、實狀ハド  
ウカト云フ御尋デス。

○笠原建築部長 藏前ノ專賣局モ此機會ヲ利用シテ移ルト云フコトデス、ソレデ成ルベク現今在ルモノデモ、外ニ退ケラレ  
ルモノハ退クヤウニ願ヒタイト思ツテ居リマス。

○吉田幹事 官設工場ニ付テハ適用ガナイトスレバ、地域ノ指定ニ付テ考ヘナクテモ良イコトニナリマス。

- 男爵斯波委員長 陸軍次官ノ通牒デハ、指定サレルト動カナケレバナラヌト考ヘテ居ルヤウニ見ヘマスナ。
  - 笠原建築部長 陸軍次官カラ來テ居ルノハ、瀧野川ノ火藥製造所ノコトデセウ。
  - 長岡委員 ソレハ工場地ニシテモ甲種工場地デナケレバイケナイノデセウ。
  - 笠原建築部長 新ラシク造レバデス、ケレドモ既ニ現在在ルモノハ別デス。
  - 男爵斯波委員長 他ニ一般的ノ御質問ガゴザイマスカ。
  - 中村委員 芝浦ニ補助線ガアリマスカラ、補助線ダケデモ赤ク塗ツテ戴イタラドウカト思ヒマス。
  - 男爵斯波委員長 點線デスカアレナ赤ク塗ツテ仕舞フト云フノデスカ。
  - 笠原建築部長 アレハ點線デ塗ツテ見タノデス。
  - 中村委員 全部赤ク塗ツテ貫フ譯ニ行キマセヌカ、立派ニナルノデナイカト思ヒマスガネ。
  - 男爵斯波委員長 御異議アリマセヌカ。
- 〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ〕
- 中村委員 彼方ハ(地圖ヲ指示ス)細カク塗り過ギテアルヤウラスガ……………
  - 笠原建築部長 工場ガ這入レバ這入レル、色々ナモノガ出來テア、云フ譯ニナツテ居ルノデスガ、彼處ハ特殊ノ場所デアルカラ或ル程度迄ハ仕方ガ無い、外ノ所カラ見レバ非常ニ細カクナリ過ギテ居ルノデアリマス。
  - 長岡委員 本所、深川ハ工場地域デアリマス、工場地域へ路線の住宅地域ヲ入レルノハドウカト思フ、或ハ赤ク塗ル爲

- 工場ハ首ガ出セヌト云フコトニナル、補助線ヲ赤ク塗ルト、工場地域デアリマスカラ往來デ材料ノ運搬ガ出來ナイコトニナル、工場地域デハ赤イ線ヲ消ス方ガ却ツテ自然デヤナイカト思フ位デアリマスカラ本所、深川ノ比較論ハ成立タヌト思ヒマス。
- 直木長官 是トノ比較論ヲスルナラバ(地圖ヲ指示ス)此處デハモウ少シ餘計ニナラナイカ、アノ二ツヲ合セテ考ヘル……………
- 長岡委員 明石町トデスカ。
- 直木長官 明石町ハ撤廢ニナルト決ツタ曉ハ別ニ考ヘナケレバナラヌ。
- 男爵斯波委員長 先程中村君ガ指定サレタ淺草ノ補助線ヲ赤クスルト云フノハ……………
- 中村委員 此所デス、此處ガ此處ヘ入レテ貫ヒタイト云フ註文ガ出ルカモ知レナイ。
- 長岡委員 アレハ塗替ヘタ所デ殆ド變リハナイ、活動寫真ガ出來ルト云フコトニナルト赤ク塗ツタ所デ、寄席ト活動ガ利(益ヲスルバカリデ、住宅地域デ元通りデ差支ナイ。
- 吉田幹事 アスコハ管テ問題ヲ聞イタコトガアリマセヌガ……………
- 直木長官 聞イタコトガナイ、本所ノ方ハアノ間ニ、モウ少シモ、赤イ所ニ空地ヲ開ケラレナイ、住宅地區ハ向島ノ……………

○直木長官

多少彼處ヲ塗ツタラ……………

○長岡委員

取ル線モアリマセヌネ。

○直木長官

點線ハ中村君ノ御注文デ市會カラ出テ居ル。

○中村委員

アレハ今アルノハ何間以上デスカ。

○笠原建築部長

大抵六間デス。

○直木長官

本所モアノ調子ニ入レタラ大分廣イデスネ、本所ノ住宅地區ハ其所迄這入ル、斯ンナ道モ出來レバ斯ンナ道モ出來ル、入レナイ方が得カ、住宅地域ナラ入レテヤツタ方が喜ブ、喧シイノハ嫌ダト云フ人モアリマセウ、人ニ依リマセウガ……………

○笠原建築部長

同ジ位ノ調子デ同ジ位ノ間隔デ幹線ニ入レタラドウデスカ。

〔賛成〕ト呼ブ者アリ

○中村委員

復興局デ御異論ナケレバオ入レ下スツテ……………

○笠原建築部長

是ハ問題トシテ戴イテ、私ノ考ヘモアリマセヌカラ、此處ノ所ヲ斯ウ細カク入レテ行クカドウカ。

○男爵斯波委員長

相當大キナ道ガアリマス。

○笠原建築部長

未指定地ノ所ハナツテ居リマセヌ。

○男爵斯波委員長

先程ノ淺草ノ補助道路ニ赤イ線ヲ入レルト云フ大體御意見ハ——外ハドウデスカ、或ハ實地ノ踏査ヲ

シマスカネ

○直木長官

此次ニ私ノ方デサウ云フ御趣意ヲ人レテ御諮問案ヲ作ル……………サウシマセヌト。

○男爵斯波委員長

サウシマセヌト、一寸氣ノ付イタ所ダケト云フノハ少シ危險ノヤウニ思フ。

○長岡委員

私ハ錦町通りニ付テ……………苦情ヲ言フモノハ宜イガ、苦情ヲ言ハヌ所ダケハ損ヲスルト云フコトハ可哀想ダト思フ、彼方モ入レレバ權衡上矢張り此方モ入レナケレバナラヌト云フ考慮ダケハシテヤラナケレバ錦町通りハ色々問題ガアツタガ、「グリーン」ニ塗ツテ仕舞ツタ。

○佐野委員

今ノ話ハ何處デスカ。

○長岡委員

錦町通り……………

○笠原建築部長

ソレハ前ニ決ツタ問題デ入レル必要ハナイト思ヒマス。

○長岡委員

私ハ錦町通りヲ入レルト云フノデナイノデ、中村市長ノ御意見ノ通りニナルナラバ權衡上此處モ考慮シナケレバナラヌト申スノデ、錦町ヲ必ズシモ赤色ヲ塗ルト云フ譯デハアリマセヌ。

○笠原建築部長

活動、「ガレツヂ」色々ナモノガアリマシタ。

○佐野委員

現ニ何かサウ云フモノガ建ツテ居トルカ、何かサウ云フモノハアリマセヌカ、彼處ハ……………

○近藤委員

今サウ澤山ハアリマセヌ、少シ先キニ行ケバアル。

○朝倉委員

少シ郡部ノ方デ一寸御尋ネシテ置キマスガ、唯今承ルト主トシテ焼ケタ所ノヤウニ考ヘマスガ、又焼ケナイ方

面ニ付テモ多少意見ヲ述ベテモ宜イ、必要ナ場合ニハ多少ノ考慮ヲシテモ宜イト云フヤウナコトデアリマスカラ、一寸御尋ネシマス、震災後ノ商業地帯ハ餘程震災以前トハ狀況ガ變ツテ居ル點ガアルト思ヒマスガ、斯ウ云フ點ニ付テハ既ニ御調べニナツテ、現在ニ於テハ震災以前ニ決定シタ如クデ震災後ニ於テモ差支ナイ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスカ、未ダ其點ハ御調査ガ其所迄及バナイデ居ル、斯ウ云フ譯デアリマスデスカ、若シマダ御調査ガ進ンデ居ナクテ其必要アリト云フ御考ヘデアツタナラバ、不日御調査下スツテ、何等カノ方法デ御審議ニナル、其點ハドウ云フ風ニナリマスカ、其點ヲ……………

○笠原建築部長 震災後一通リハ調査ヲ致シマシタガ、震災前ニ極マツタモノニ餘リ變更ヲ加ヘル必要ハナイト思ツテ居リマス、併シ商業地域ノ如キハ其後ノ發展ニ依ツテ變化ヲ必要トスル場合モアラウト思ヒマスガ、一應ハ是デ良カラウト思ツテ居リマス。

○朝倉委員 郡部ノ藝者町ガ商業地帯ニナツテ居リマスガ、非常ニ郡部ノ商業地帯ガ少ナイノデアリマス、今度御調査下サルトキニハサウ云フ場所ヲ御考慮下サルコトニナリマセウカ。

○笠原建築部長 將來ノ發展ヲ考ヘマシテ多少ノ増加ハ仕方ガナイト思ツテ居リマス。

○男爵斯波委員長 ドウデセウ、今ノ淺草ノ一廓及其ノ他ノ所ニ於テ赤ヲ入レナケレバナラヌ所ガアルトスレバ、大體先程皆サン御述ベノ御趣意ニ從ツテ、復興局デ點線ヲ御入レニナリマシタ、ソレカラ唯今ノ郡部ノ如キモ御考慮ニナツテ、

此次ノ委員會迄ニ作ツテ戴ケマスマイカ。

○笠原建築部長 承知致シマシタ。

○男爵斯波委員長 ソレニ依ツテ此次ノ委員會デ議シタラバドウカト思ヒマス、ソレカラ月島芝浦ノ工業地帯ノコトヲ此際決定シテ置イタラバ如何デアアルカト云フコトヲ佐野君カラ御發議ガアリマシタガ、是ハ如何致シマスカ。

○長岡委員 ソレハ實地調査ヲシタ上デ願ヒマス、是ハ私モ意見ガアリマス。

○男爵斯波委員長 イツ實地ノ踏査ヲ願ヒマセウカ——是レハ一體イツ頃迄ニ本會議ヲ終リタイ御希望デスカ。

○吉田幹事 年内ニ本會議ノ御決議ヲ得タイノデアリマスガ、今ノヤウナ重大ナル問題ガ出マスト、サウモ往キ兼ネマスガ、成ルベク早く御願ヒ申シタイノデアリマス。

○男爵斯波委員長 其外ノ未指定地ハ未指定地デ御異論ハアリマセヌカ。

○中村委員 ソレカラ長岡サンノ一番初メノ御意見モ……………

○長岡委員 アレハ唯御考ヲ願ツテ置ケバ宜シイノデス。

○太田委員 是モ此次迄ニ老ヘテ置キマセウ。

○男爵斯波委員長 ソレデハ實地踏査ハイツガ宜シウゴザイマスカ。

(此間協議)

○男爵斯波委員長 ソレデハ十九日ノ午後一時「シャープ」ニ三菱本館四階ノ、復興局會議室ニ御參集ヲ願ツテ、ソレカ



ラ御一緒ニ出掛ケルコトニ致シマス——ソレカラ次ノ委員會ハイツニ致シマスカ。

〔此間協議〕

○男爵斯波委員長 ソレデハ次ノ委員會ハ二十日ノ午後二時カラ矢張此處デ開會スルコトニ致シマス——今日ハ是デ散會致シマス皆サン御苦勞様デゴザイマシタ。

午後三時 散會

東京都市計畫地域及地區ニ關スル

特別委員會第一回議事速記録

地域及地區特別委員會第一回

四八

ラ御一緒ニ出掛ケルコトニ致シマス——ソレカラ次ノ委員會ハイツニ致シマスカ。

〔此間協議〕

○男爵斯波委員長 ソレデハ次ノ委員會ハ二十日ノ午後二時カラ矢張此處デ開會スルコトニ致シマス——今日ハ是デ散會致シマス皆サン御苦勞様デゴザイマシタ。

午後三時 散會

## 東京都市計畫地域及地區ニ關スル

### 特別委員會第一回議事速記録

特別都市計畫委員會東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件ニ關  
スル特別委員會第二回議事速記録

大正十三年十二月二十日(土曜日)内務大臣官邸ニ於テ開會

議第三十號 横濱都市計畫公園ノ新説及其ノ事業執行年割決定ノ件

出席者氏名

- |     |        |        |
|-----|--------|--------|
| 委員長 | 斯波 男 爵 | 宇佐美 委員 |
|     | 太田 委員  | 中村 委員  |
|     | 佐野 委員  | 近藤 委員  |
|     | 朝倉 委員  | 直木 長官  |

總監太田委員ノ來ヲザリシ間代理トシテ委員席ニ就キタルモノ

復興局職員

- |      |        |       |       |
|------|--------|-------|-------|
| 建築部長 | 笠原 敏郎  | 土木部長  | 太田 圓三 |
| 整地部長 | 稻葉 健之助 | 外關係職員 |       |

竹内警視廳建築課長

### 議事

午後二時二十分開議

○男爵斯波委員長 是ヨリ開會致シマス、先日残ツテ居リマシタ問題、即チ中村君ノ御希望デアツタ淺草ノ一劃ノ中ニ圖面ニハ點線デ商業地帯ヲ入レテアリマスガ、アレニ類シタモノガアルナラバ御調べテ願ツテ、今度ノ委員會迄ニ御出來ニナルナラバ願ヒタイト申上ゲテ置キマシタガ、如何デアリマスカ。

○笠原建築部長 大體茲ニ書イテアリマス。

○男爵斯波委員長 御説明ヲ願ヒマス。

〔笠原建築部長 地圖ニ就テ説明ス〕

○男爵斯波委員長 今度御加ヘニナツタノハ皆補助線デスカ。

○笠原建築部長 皆補助線デアリマス。

○男爵斯波委員長 御加ヘニナツタノハ先日ノ點線ノ所トソレカラ何處デスカ。

○笠原建築部長 橋場ト原庭ト今度商業地域ニシヤウト云フ所デアリマス。

○男爵斯波委員長 サウスルト之ニ相應スルヤウナ同ジ程度ノ所ハ此間ノ案以外ニハナイト云フコトデスカ。

○笠原建築部長 マアサウ考ヘテ居リマス。

○男爵斯波委員長 之ニ付テ何カ御尋ハアリマセヌカ、

○近藤委員 適當ト考ヘマスカラ賛成致シマス。

○朝倉委員 私ハ郡部ノコトニ付テ、後デ一寸發言ノ御許ヲ願ヒマス。

○男爵斯波委員長 宜シウゴザイマス。

○近藤委員 私ハ此修正案全部ニ賛成致シマス。

○男爵斯波委員長 全部ニ付テバスカ。

○近藤委員 サウデス。

○男爵斯波委員長 皆サン如何デスカ。

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○男爵斯波委員長 御異議ガナケレバ議第二十五號特別委員修正事項全部可決ニナツタコトニ致シマス——ソレカラ次ノ問題ハ前回ニ月島芝浦ノ未指定地ヲ此際何レカニ決定シテハドウカト云フ御意見ガ出マシテ、昨日多數ノ委員諸君ガ實地踏査ヲサレタノデアリマス私モ御同行致シマシタ、ソレデ月島芝浦ノ地區ノ問題ヲ議題ト致シマス、最初ニ大體ノ御議論カラ承ツテ細カイ所ニ入ツタ方ガ御便利カト存ジマスガ、先ヅ第一ノ問題ハ、月島芝浦ノ此間問題ニナツタノヲ問題トスルカ、シナイカト云フコトデス、問題トスル意嚮デ昨日ハ實地踏査ヲシタノデスガ、矢張問題トスルト云フコトニシテ進ンダ方ガ議事ノ進行上宜カラウト思ヒマスガ如何デスカ。

〔賛成ト呼ブ者アリ〕

○男爵斯波委員長 ソレデハ問題トスルト云フコトニ致シマシテ、之ニ付テ何か御質問トカ御意見デモアリマスレバ御述ベテ願ヒマス。

○近藤委員 是ハ東京市ノ築港問題ト密接ナル關係ヲ有シテ居リマス、東京市ハ種々ナル施設ヲ芝浦ニ爲ス考モアルヤウデアリマスカラ、東京市長ノ御意見ヲ先ヅ伺ヒマス。

○中村委員 芝浦ニ付テハ六號四號三號二號、是丈ケハ工業地帯ニシテ戴イタ方ガ、良クハナイカト思ヒマス、ソレカラ跡ノ五號ナドハ殆ド出来テ居リマス、一號ト船立町ハ是ハドウシテモ工業地帯ト云フ譯ニ往キマセヌ、此處ニ往ツテ見マサルト石炭ノ揚場ガアリマセヌ、埠頭トナルベキ所ノ「フロンテージ」ガ小サイ——第一號ト船立町ト書イテアル所ハ、アレハ此圖面ニナイカラ塗ル譯ニ往キマセヌガ、ドウシテモ川ノ傍ハ困ル、差當リ困ルノハ石炭ノ揚場ガナイ、ソレデ私ハ二號三號四號六號ノ四ツ丈ケヲ工業地帯トシテ、サウシテ煤煙ノ防止ノ設備ヲシタラドウカト思ヒマス。

○男爵斯波委員長 工業地帯トシテ「オプゼクシヨン」ハ煤煙デスカ。

○中村委員 煤煙デアリマス、所ガ煤煙裝置ガ巧ク行カナイ、黒煙ヲ吐カヌヤウニスルコトハ出来マスガ、矢張り有害ナ物ガ出ル。

○竹内代理委員 ソレカラ工業地帯トナルト云フト煤液モ出ル、サウスルト海水ヲ汚損スルト云フコトガドウシテモ起ツテ來ル、サウスルト漁業トカ云フ方面ニ關係スル、主トシテ警視廳ノ意見ヲ申上ゲマスレバ、今迄ハ東ノ方ヘ片寄ツテ市

内ニハ工業地域ヲ除クト云フ方針デ、始終南風ガ吹クカラ之ヲ避ケタイト云フノト、一ツハ彼處ヘ商業地域ヲ設ケスト云フ理由モアル、又築港設備ナリ、ソレカラ色々機關ガ出来マス場合ニ工業ノ大キナ敷地ガ存在スルト云フコトハ、將來此地方ヲ害スルヤウナコトガ起リハシナイカト云フ處レガアル、ソレニ此處ハ工業ノコトバカリハ考ヘラレナイ、將來工業地域ガ周圍ヲ取巻クヤウニナルト云フコトハ色々點ニ於テ面白クナイ、ケレドモ設計モマダ定ツテ居リマセヌカラ、今ノ處デハ工場ニ非常ニ便利ナ處デアルカラ直グ大キナ工場ガ出来ラウト思フ、其結果後デ築港ガ出来タ場合ニ斯ウ云フ工場ガ出来テ、而カモ將來ハ永久的建築物ガ「コンクリート」カ何かデ出来ルト後デ困ルト云フヤウナ點デ、警視廳ノ考トシテハ芝浦、月島ハ現在ノ儘デ變更セヌヤウニシタイト云フ考ヲ有ツテ居リマス。

○中村委員 サウスルト全部現在通リト云フノデスカ。

○竹内代理委員 可ナリ工場ノ大キナ出願ガアルノデアリマス、築港設備等ガ出来ルト云フコトニナルト、工業地域ニシテ置クト便利デアルカラ皆占領サレルヤウナ處レガドウシテモアリマス。

○男爵斯波委員長 現在ノ通りニシテ置キマス、此間ニ細カイ工場ガ出テ來マスガ、「スモーク、プレヴェンション」ト云フヤウナコトヲ考ヘナイ場合ニ……

○竹内代理委員 小サイ工場ハ石炭ヲサウ澤山焚クモノハナイノデスカ……

○男爵斯波委員長 大キイ工場ハ随分「スモーク、プレヴェンション」ガ出来マスケレドモ、小サイ工場デモ出来マス、現在ノ事實トシテハサウデアリマス、風呂屋ノ煙突ノ如キ物ガ澤山ニアル。

○竹内代理委員 併シ總テノ工場ガ煤煙ヲ出ス譯デハナイノデ、量ニ於テハ「スモーク、プレヴェンション」ヲヤツテモ、矢張り出ルノデアリマス、黒イ色ノ物ハ出ナクテモ多少白イ物ガ出ルトカ、灰ガ出ルトカ云フコトハ確カデアアル、炭酸瓦斯ノヤウナ有害ナ物ガ出ル、大工場ニナルト一日二千萬斤モ使フモノト、湯屋ノヤウナ毎日千斤位使フヤウナ所トハ比較ニナリマセス。

○男爵斯波委員長 大キナ工場ハ完全ナモノガ出來易イ傾ヲ持ツテ居リマス、又大キイ工場ナラバ小サイ工場トハ石炭ノ使用料ガ數十倍モ違ヒマス。

○近藤委員 例ヘバ三十馬力ナラ三十馬力ノ工場ガ石炭ヲ使フトデスナ、ソレガ十集ツテ三百馬力ノ石炭ヲ使ツテ居ル煤煙ハ、一ヶ所デ三百馬力ノ動力ヲ起ス石炭ヲ使フノニ出ル煤煙ヨリハ多イ譯デアリマスカ。

○男爵斯波委員長 ソレハ確カニ多イ譯デス。

○竹内代理委員 三十馬力トナレバ、サウ云フ工場ハ餘リ澤山出來ナイト思ヒマス。

○男爵斯波委員長 三十馬力ハ打算的ニ申上ゲルノデアリマス、三十馬力ト云フヤウナ所ハ現在餘リアリマセヌ、ソレハアリマセヌケレドモ、馬力デナシニ鍛冶屋ノヤウナモノガ澤山出來マスカラ……………

○竹内代理委員 所ガ工場地域デナケレバ禁止サレテ居ル工業ハ澤山アリマス、ソレ等ハ皆サウ云フ破壊ノ虞レノアルモノハ大ナル工場トシテ工業地域デナケレバ出來ナイ、商業地域ニ此會ニ於テナリマスレバ、色々築港トシテ運輸ノ目的デ公益上己ムヲ得ザルモノハ其所ヘ設置シ得ルヤウニナルト思フ、御心配ノヤウナモノハ……………

○近藤委員 個人ノ經營ノモノデ工場ノヤウナモノハ……………

○竹内代理委員 築港其モノノ設備ニ附帶スル事業等ハ是ハ己ムヲ得ヌグラウト思フ、外デハ間ニ合ハヌモノナラバ……………

○中村委員 「ランチ」修繕ナドニハ、サウ云フモノモアリマスケレドモ、ソレヂヤナイノデス、築港ヲ私ノ希望スルノハ斯ウ云フ理由デアリマス、此處ニ築港ヲ致シマシテ、兎ニ角船ノ出入リヤ貨物ノ吞吐ヲ自由ニスル、所謂築港ノ設備ヲスル、其貨物ガ出入リヲスル爲ニ此處ニ工業ガ要ルヤウニ自然ニナル、何故ト言ヘバ材料ヲ持ツテ來テ此處デ加工シテ市中ヘ出ス、昨日モ行ツテ御覽ノ通り木材ヲ持ツテ來ル、少シ加工シテ建築材、或ハ鐵材ヲ入レテソレヲ組立テ、町ヘ出ス、町ノ中ニハ組立テル場所ガアリマセヌ、サウ云フ譯デアルカラ、築港ヲスル以上ハドウテシモ加工場ト云フモノハ、見テヤラナケレバナラス、見テヤラナケレバ築港ヲスル意味ヲ成サナイ、築港バカリデハイカナイ倉庫ダトカ、揚場トカ云フモノハドウシテモ要ル、河岸ノ「フロンテージ」ヲ妨ゲラレテハ困ル、是ハ是トシテ取ツテ置イテ、此二號三號四號六號ハ工場地域ニシテ戴キタイ、即チ貴方ノ仰セト私ノトハ、反對デアアル築港ヲスル以上ニハ將來ノ物價ノ改策ノ上カラ言ツテモ此處デ加工シテ出サナケレバ困ル、ソレデ東京ノ將來ノ繁榮ヲ思ヘバドウシテモ此處ヲ工場地域ニシテ欲シイ、船着場ノ所ニヤラレナケレバ、之ヲ何處カヘ持ツテ行ツテカラ加工スルノデハ甚ダ不便デアリマスカラ非常ニ不經濟デアリマス、サウシテ體裁カラ言ツテモ都市ノ美觀ヲ害スルト云フヤウナコトハナイト思フ、美觀論カラ言ツテモ此處ニ船ガ這入ツテ來ルノヲ見テ此處ラニ工場ガアレバ殷盛ヲ極メル、賑カデアアル、唯問題ハ煤煙ダラウト私ハ思フ、煤煙ハ「スモーク、プ

レヴェンション」ヲ付ケレバ完全ニ或ル程度迄ハ行クガ、此處ニ大キナ建築物ヲ建テタラドシク宮城ノ方ニ行ク、又此處へ船ガ道入レバ船カラ出ス煤煙ハ夥シイモノデアアル、工業デ水ヲ汚ス、汚スガ船ガ道入レバ已ムヲ得マセヌ、汚スコトハ是ハ潮流デ始終渡ツテ持ツテ行クカラ常ニ停滯ハシヤシナイ、ソレハ心配ハナイト思ヒマス、ソレデマア私ノ方ノ希望ヲ申シマスレバ、今ノヤウナ理由デ港ニ按シタ所ニハドウシテモ加工工場ガナケレバ港ノ利用ヲ害スルシ、又東京市全般ノ便利ヲ圖ル譯ニ行クマイト思ヒマス、或ハ煤煙ヲ持ツテ來ル、南風ガ常ニ吹クトスレバ、ソレニ對スル設備ヲスルト云フ條件ヲ御附ケ下スツテ御許シニナレバ宜シイ、斯様ニ考ヘマス。

○男爵斯波委員長 工場地帯ノ中デモ或ル工業ハ許サナイト云フコトハ出來ルノデセウカ。

○竹内代理委員 ソレハ出來マセヌ、唯特ニ有害ナモノハ防衛裝置デモサセルノデス。

○男爵斯波委員長 例ヘバ爆發物、火藥ノヤウナ物、或ハソレ以上ニ世間ヲ害スルト云フヤウナモノハ……

○竹内代理委員 特ニ劇シイモノデアレバ工場地帯カラ特別地域ヘ移スコトガ出來マス、許サナイト云フコトハ出來ナイ

ノデアリマス唯私ノ憂ヘルノハ、現在デモ大キナ工場ノ出願ガ澤山ニアルノデアリマス、況ンヤデ築港ガ出來ル場合ニハ多クノ工場ガ出來テ、サウ云フモノニ占領サレルト、後ノ繁榮ニ影響ガアルダラウト思フノデアリマス。

○中村委員 今往ツテ御覽ナサイ、皆加工場ニナツテ居リマス、黙ツテ見テ居ルト、將來矢張り是ハ築港ニ致シマス、可ナリ出來テ往キマスカラ不都合ハ無イ、皆海ヘ連絡ヲモツテ居リマス。

○竹内代理委員 此處ヲ埋立テル時ニハ此處ヲ工業地域ニスルノデスカ(地圖ヲ指示ス)

○中村委員 ソレデ此方デモ埋立テル時分ニハ、矢張り勿論是ハ工業地帯ニスツト延バシテ載キタイト思ツテ居リマス、此

處ヲ埋立テ、ソレガ商業地帯ニナツテ仕舞フト、這入ツテ來タ荷物ガ上リ場ガ無クナル、ドウカーツ……

○竹内代理委員 此處迄這入ツテ來テ居ルコトガドウモ……築港ヲヤラズニ是ガ工業地帯ニナツタナラバドウカト思フ、

今押ヘテ居テモ可ナリ出來ルノデスカ……

○中村委員 此處ニ相當ノ設備ガ出來レバ出來ル丈ケ加工工場ガ殖エルノデス、是ガ若シ相當ノ設備ガ出來テ、船ガ着クヤ

ウニナレバ、此處ラニ商業地帯ヲ作ツタナラバ、非常ニ築港ノ妨害ヲ爲スモノデナイカト思ヒマス、ソレカラ出來上ツタ物資ハ上屋ガアツテ、ソレカラ後ロニ運ブヤウニスル、ソレニ付テハ今專家ガ調べニ往ツテ居リマス、其人等ハ「フロントージ」ハ取ツテ、此處ラハ加工工場ニシタ方ガ良イト言フノデス。

○竹内代理委員 此處ヲ工業地域ニスレバ、清水組ガ大キナ所ヲ取ツタ如ク、取レバ又足ラスト云フコトニナルノデス。

○中村委員 足ラスト足ラスト云フコトニナリマスカラ、此處ヲ今擴ゲナクテハ尙ホ困マル。

○近藤委員 市民ニ安イ物資ヲ供給スルコトニナルノハ結構デスカラ、唯煤煙ノ方ヲ今日ノ科學的ノ方法ニ依ツテ防止スルコトガ出來レバ、サウ云フ條件デモ附ケレバ如何デスカ。

○中村委員 水力ガ發達スルト電氣工場ニシタ方ガ便利デスカラ、煤煙ノ方ハ段々減ツテ往クダラウト思ヒマス。

○竹内代理委員 原動力デナシニ害ノアルコトガアリマス。

○男爵斯波委員長 「ヒーティング」ノ方ガ大キナ煙突ヲ建テタラドウデスカ。

- 竹内代理委員 暖房ニ使フモノハ期日ガ極マツテ居リマス、一年ノ三分ノ一カ四分ノ一位ノモノデス。
- 男爵斯波委員長 暖房デナシニ紙ノ乾燥ノ爲ニ使フ煙突ナドハアリマセスカ。
- 竹内代理委員 馬力ノ少ナイヤウナ所デハ、煙突ハ大概ハ使イヤウナデス。
- 中村委員 大體考ヘテ此ニツテ工業地ニシテ、此ニツテ殘シテ置イテドレ丈ケ將來關係ガアルカ、其害ノ及ブ所ノ問題ガドレ位カト云フコトデス、年々三百萬噸乃至四百萬噸位ノモノガドンク出来ル、サウスルト三四百萬噸ノモノガ出這入スル、トドウモ此ニツデハ狭クハナイカト思フ。
- 男爵斯波委員長 警視廳ノ御意見ハ將來埋立ガ出来テモ、一切此區域ハ工業地帯トスルコトハイヤダト云フノデスカ。
- 竹内代理委員 現在ノ埋立地グライハ未指定地ニシテ置キタイ必要ガアリマスカラ、將來ハ編入シテ宜シイケレドモ、今編入スル必要ハナイト云フノデス。
- 直木長官 私ガ大阪カラ來テ見テ不思議ニ思フノハ、此埋立地ガ家モ建ツテ居ナイノハ工業地デナイカラデハナイカト思フ。
- 竹内建築課長 發達スルコトハ困ルト云フノデス。
- 笠原建部部長 制限ナドハシタクナイノデスカ。
- 中村委員 ソレハシテ戴イテ差支ナイ。

- 竹内代理委員 サウナツテ來ルト警視廳ノ方ノ見ル所トハ見地ガ違フ、議論ガ一致シマセヌ。
- 中村委員 私ハサウ頑張ルノモ面白クアリマセスカラ、成ルベク此處ヘ寄ラウト云フ意味デ後ハ原案通り、此方ノ方ヲ修正シタイ。
- 男爵斯波委員長 今中村君ハ訂正サレマシタカラ、最初ノ修正案ハ二、三、四、六ト云フノデアリマシタケレドモ、ソレヲ、三、四、五、六ト云フコトニ訂正ニナツテ、此方ハ御賛成ニナツテ居ル。
- 竹内代理委員 私ノハ此方ノ方(地圖ニ依ツテ指示ス)ヲ除イテ戴イタラ……………
- 男爵斯波委員長 四、五、六、ソレナラ妥協ナスツタラドウデス。
- 竹内代理委員 ソレデハ餘リ固執スルノモ面白クアリマセスカラ……………
- 男爵斯波委員長 どうデス皆サンハ……………
- 竹内代理委員 成ルベク是ダケノモノハ商業地ヲ有ツテ居リマスカラ、將來其附近ノモノヲ商業地帯的ノモノニシタイ
- 中村委員 此處等ハ商業地帯ニナツテ居リマス。(地圖ヲ指示ス)
- 竹内代理委員 其處ヲ境ニシテ一ツ御協議ヲ願ツタラドウデセウ。
- 男爵斯波委員長 皆サントウデスカ。
- 竹内代理委員 持ツテ行ク途ハ色々アリマセウガ是ハ點線ガ違ツテ居ル、是ハ重要ナ點ダト思ヒマス。
- 男爵斯波委員長 「此ブロックハ」現在間違ヒナイ、此「フロンテージ」ガ出来ルト云フト、此ノ「バック」トシテ見



ナケレバナラス。

○中村委員 此處モ要ルベキ物ヲ有ツテ來ルノニ……………

○男爵斯波委員長 ドウデスカ、妥協ヲ爲スツテハ、モウ僅カ一ツ斯ウ出ルカ出ヌカノ問題デス。

○竹内代理委員 此處ハ全ク違ヒマス、是ハ餘程位置ニ重要ナ關係ガアルト思フ、是カラ此方ヘ寄ルコトガ出來ルカラ、ソレダケハ取ツテ置イタ方が宜イト思フ、少シデモ遠クナル方が宜イト思フ。

○男爵斯波委員長 ドウシマスカ、多數決ダト云フト何ダカ中村案ニ賛成者ガ多イヤウニモ見エマスガ、出來ルナラバ妥協ガ付ケバ……………

○中村委員 一ツ御譲リヲ願ヒタイモノデスネ。

○近藤委員 竹内君讓ツテハ如何デスカ。

○男爵斯波委員長 手ヲ擧ゲテ決スレバ直グニ極マツテ仕舞ヒサウデスケレドモ、心持チ好ク極メル方が大變利益ダト思ヒマス。

○竹内代理委員 或ル場所ダケ考ヘレバ端ヘ寄ツテ居リマスケレドモ、此處カラズツト彼方ヘ延ビマスカラ……………

○近藤委員 彼方ヘ延ビルノハ問題ニシナイデ……………

○男爵斯波委員長 此所ヲ工業地帯ニスルニハ必ず防煙設備ヲシナケレバナラスト云フ條件ノ下ニ工業地帯ニスル、斯ウ云フ意味デスナ。

○笠原建築部長 希望ヲ付ケテヤルヨリ外仕方が無イデスナ。

○男爵斯波委員長 宇佐美サンドウデス、御意見ハ……………

○竹内代理委員 此處ガ工業地域ニナルト云フコトハ、此方モ工業地帯ニ編入サレルコトニナツテ來ルノデスカラ……………

○男爵斯波委員長 ドウシテモ決ヲ探ラナケレバナラスト云フコトニナルト、手ヲ擧ゲナケレバナラヌガ……………

○朝倉委員 市長サンノ方ニ御賛成シマス。

○男爵斯波委員長 ソレデハ芝浦ノ第三號、四號、五號、六號ハ工業地域ト云フコトニ……………

○笠原建築部長 サウスルト是ダケ残スノハ變ナモノデスガ、鐵道線路迄工業地區ニナツテ居ル、少シ用地ガ挾マルノデ

スガ。

○中村委員 今御話ノ鈔道用地デスガ、鐵道用地ヲバ品川ノ方ヘ此處ダケ殘シテ置クト云フノハ變ダト思フ、皆削ツテ置イ

タラドウデス。

○男爵斯波委員長 打棄テ、置イタラドウデス、鐵道省ハ勝手ニ敷クノデセウ。

○中村委員 太田サン、今此所ハドウナツテ居リマスカ。

○太田土木部長 ソレハ鐵道線路ノ方ハ調べレバ直グ分リマス。

○男爵斯波委員長 中村君カラ二號地、三號地、四號地、六號地、之ヲ工業地域ニシテ欲シイ、ソレニ大分御賛成モアリ

マシタ、竹内君カラ大變御反對ガ出テ、是ハ是非今ノ通りニ殘シテ置キタイ、斯ウ云フコトデ、中村君ハ二ハ止シテ五號

地ヲ入レテ、三、四、五、六之ヲ工業地帯トシタイト云フコトデ、皆様モ大抵サウ云フ御意嚮デ竹内氏ハ最後迄御反對デ  
スガ、已ムヲ得ズ決メナケレバナラヌ、サウシテ此委員會ニ於テハ三號、四號、五號、六號ヲ工業地帯トスル、サウシテ  
其町ノ名ヲ附加ヘテ戴クコトニシマス、ドウデス、警視廳トシテハ……………

○竹内代理委員 纏ラナケレバ已ムヲ得マセヌ。

○直木長官 其代リ希望條件ガアル、煤煙裝置ヲ施シタル煙突ニ限ルト云フノデス。

布 望 事 項

一 芝浦埋立地ノ一部ヲ工業地帯ニ指定セラルルニ付テハ其ノ地域ニ工場設置ヲ許可セラルルニ當リ特ニ防煙裝置ヲ爲  
スコトヲ條件トセラレムコトヲ望ム。

○男爵斯波委員長 サウスルト三、四、五、六ヲ工業地帯トスルコトニシマシテ、之ヲ本會議ニ出スヤウニ町名ヲ附ケテ  
戴キマス——ソレカラ月島ノ問題デスガ……………

○中村委員 是ハ理窟ハ申シマセヌガ、之ヲ工業地帯ニ全部振替ヘテ戴キタイト思ヒマス。

○直木長官 私ハ反對デアリマシテ、月島丈ケハ未指定地ニシテ置キタイト思ヒマス、餘リニ市ノ中心ニ近イ所デアリマス  
カラ……………

○中村委員 私ハ實際斯ウ思フノデス、先キノコトデスカラ分カリマセヌガ、此處ニ橋ガアリマスガ、アスコ迄ハ兩岸ヲ深  
クシテ船ノ着クヤウニシタイト思フノデス。

○直木長官 サウナルト倉庫地ニナルト思ヒマス、後ロハ埋立地ガ出來マス。

○中村委員 ソレデハマア宜シウゴザイマス。

○男爵斯波委員長 ソレデハ月島ハ元ノ通り——ソレカラモウ一ツノ問題ハ先達ノ遊廓問題デスガ、當ノ長岡君ガ居ナク  
ナツタノデス。

○中村委員 長岡君モ強ヒテ主張ハシナカッタヤウデス。

○男爵斯波委員長 正式ニ問題ニシナイデモ宜シウゴザイマスカ。

(問題ニシナイデ宜シイデセウ)ト呼ブ者アリ)

○男爵斯波委員長 サウスルト此間問題ニナツテ居ツタノハ、ソレ丈ケデスカ。

○朝倉委員 私ハ郡部ノ商業地帯ヲモウ少シ殖ヤシテ戴キタイトノデス、其ノ一例ヲ申シマスルト、澁谷附近ヲ見テモ商業地  
帯ト云フモノハ道玄坂上ノ待合ノ在ル所デアリマス、私共ハ澁谷ノ商業ノ中心ヲ何レニ求ムルカト言ヘバ、年來ノ實狀カ  
ラ申シマスルト澁谷ノ鐵道ノ廻ハリト、恵比壽驛ノ圍リガ商業ノ中心ニナツテ居リマシテ、又將來モ發展致スモノト思ハ  
レルノデアリマス、併シソレガ住宅地ニナツテ居リマス、所ガ震災後著シク狀況ガ變化シテ居リマス、私ハ澁谷ニ居リマ  
スカラ澁谷ノ例ヲ申シタノデアリマスガ、郡部ニハサウ云フ所ガ多々アルト思ヒマスカラ、此際地域ヲ設定セラル、ニ當  
ツテハ、ドウカサウ云フ所ヲモウ少シ私共モ調査ヲ致シマシテ申出タイト思ヒマス、ナゼモツト早く申上ゲナカッタカト  
言ヒマス、實ハ地域ノ設定ト云フコトニ付テ私共ハ智識ガ幼稚デアリマシテ、此頃實際問題トナツテ考ヘマスルト大分

不便ナ點ニ付テ希望ガ出テ參リマシタ幸ヒマダ決定ニナラナイデ委員會モアリマスカラ、又先日委員會デモサウ云フ點ニ付テ述ベテモ差支ナイト云フコトデアリマシタカラ、此際私ハ郡部ノ地域ノ決定ヲ延シテ戴イテサウシテ其期間ニ於テ相當ノ御調査ヲ下サレテ、商業地帯ヲサウ云フヤウナ事情ノ所ニ於テハ殖ヤシテ戴キタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス。

○男爵斯波委員長 現在提出ニナツテ居ルノハ見合セヨト云フノデスカ、或ハ現在ノハ現在ノデ良イガ、尙ホ將來調査シテ附加ヘヨト云フノデスカ。

○朝倉委員 現在ノ通りデ決定セラレルト澁谷ノ停車場ノ周圍ハ商業地域デアルベキモノガ、住居地域デ決定サレルコトニナルノデアリマス。

○宇佐美委員 郡部ハ震災後餘程狀況ガ變ツテ居リマス、淀橋ノ如キモサウデアリマス、麴町ノ通モ前ハ盛ンデアリマシタガ、四谷ニ移リ、新宿カラ淀橋ニ往クト云フヤウニ狀況ガ變ツテ往ツテ居リマス、併シ今全體ニ付テ修正スル邊ハナイガ、若シオ急ギデナケレバ決定ヲ見合セテ貰ツテ、全體ノ調査ヲシテ戴キタイト云フ希望デアリマス、併ナガラドウシテモ進行ヲ急グト云フコトニナレバ何カ希望條件ナリ何ナリヲ入レテ、一旦極マツテモ亦容レラレルヤウニシタイト云フノデアリマス。

○直木長官 私カラ一寸申シマスガ、御趣旨ハ能ク分カリマシタ、其必要ナルコトハ私共モ感ジテ居リマスガ、此調査ヲシテ更ニソレ迄總テノモノヲ停頓サセルトソレ丈ケ遅レルノミナラズ、吾々ノ方デ都市計畫ノ全體ノ區域ニ就テ相當ノ地域

ヲ極メルコトト、ソレカラ幹線道路ノ調査設計ヲヤツテ居リマス、ソレガ計畫トシテ極マリマスト其沿線ハ商業地域トナリマス、ソレカラ郊外ノ部分ニ向ツテ商業地域ヲ殖ヤサナケレバナラス時期ガ參リマス、ソレハ出來ル丈ケ調査ヲ速カニシテ改メテ其時ハ修正ヲシタイト思ヒマスカラ、ソレマデ暫ク御待チヲ願ヒタイモノデアリマス。

○宇佐美委員 復興局ハ燒跡計リ考ヘテ燒ケナイ所ハ後廻ハシニシテ、イツ極マルカ分ラナイト云フ意圖ナノデス、三年掛ルカ四年掛ルカ、寛リセラレテハ困ルト云フノデス。

○直木長官 復興局ハ今迄ハ燒跡計リ一生懸命ニナツテ居リマシタガ、人ノ準備モ出來マシタカラ、郊外ノ方ニ付テモ調査ヲ進メテ居リマス、三分位ハ出來マシタカラ、來年ノ中ニハ調べ上ゲタモノヲ全體ノ帝都ノ計畫トシテ出ス積リデアリマス。

○宇佐美委員 全體ヤラズトモ、既ニ商業地域ニナツテ居ルヤウナ所ハ其儘商業地域ト認メテハ如何デスカ。

○朝倉委員 一應住宅地域トシテ決メラレルト、サウスルト住宅地域ノ制限ヲ受ケルコトニナツテ苦痛ヲ感ジマスカラ、商業地域モ一緒ニ考ヘラレナケレバナラス、中心トハ如何ニシテ連絡ナスルカト云フ、幹線街路ヲ延スコトハ出來マセヌカラ、ソレダケ先ニヤツテ貰ヒタイト思ヒマス。

○吉田幹事 私ノ方モ調べナケレバドレダケノ範圍ヲ中心地點ニ決スルト云フコトモ分リマセス、調べガ出來次第ニ提案ハ出來ルダケ早クヤリマス。

○宇佐美委員 希望條件ヲ文案ニ致シタノヲ讀ミマス。

希望事項

一 震災後隣接郡部ノ狀勢ニ變化ヲ來シ大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會ノ決議ニ變更ヲ加フベキ必要アリ  
ト認ム當局ニ於テ可成速ニ調査ヲ遂ゲ其ノ變更案ヲ本會ニ提案セラレムコトヲ望ム。

○男爵斯波委員長 此委員會デ、スカ。

○宇佐美委員 今度ノ都市計畫委員會デ……………

○朝倉委員 今私共ガ詰リ考ヘテ居ルコトヲ御認メニナルト云フコトニナレバ宜シイノデアリマス、唯一番困リマスノハ、

一 緒ニト云フノデハ困リマスカラ、知事サンノ言ハレタコトヲ急ニ一ツ彼處ダケハ——サウ云フヤウナ隣接ノ町村ダケハ  
別ニ一ツ都市計畫委員會全體デヤル、サウ云フヤウニ御承知ヲ願ヒタイ。

○直木長官 其點モ承知致シマシタ。

○男爵斯波委員長 隣接村町ノ變更ヲ加ヘル、此二百八十一號ノ變更ヲ加ヘル必要ヲ認ム、成ルベク速カニ調査ヲ遂ゲ其  
變更案ヲ本會ニ提出セラレムコトヲ望ム、斯ウ云フ御意思デスネ。

○近藤委員 其案デ宜シイ。

○男爵斯波委員長 御意思ヲ希望條件トシテ決議シテ宜シウゴザイマスカ。

〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

○男爵斯波委員長 希望條件ガ二ツアル、煙煤裝置ノ方ハ。

○中村委員 ドウカーツ御願ヒ致シマス。

○男爵斯波委員長 ソレカラ尙ホモウ一ツ陸軍ヨリ復興局長官ニ當テ、十二月十日附ノ照會ガアリマスガ是ハ此會ノ問題

ニナリマスカ、地域ノ問題デアリマスケレドモ、別ニ諮問サレテ居ル譯デモナイヤウデスガ。

○吉田幹事 私共モ案トハ致シテ居リマセヌ唯斯ウ云フ通牒ノアリマシタコトヲ御参考ニ御目ニ掛ケタベケデス。

○男爵斯波委員長 板橋火藥製造所ハ瀧ノ川分工場此二ヶ所ハ是ハ何モ原案トシテ出テ居ナイシ、委員ノ中カラ提案サレ

タ譯デモナイカラドウ致シマセウ、是ハ何デモ話ヲ承ル所ニ依ルト、工場地域ニナツテモ火藥製造所ハ工業地域ニ這入レ  
ナイトカ云フ……………

○吉田幹事 直接ニ市街地建築物法ノ適用ヲ受ケナイガ、成ルベク其筋ニ從ツテ經營スルト言ツテ來タノデス。

○中村委員 當局ノ方デ斯ウ云フ通牒ヲ御受ケニナツタガ問題ニシテ御出デニナラヌ譯デアリマス、從ツテ此委員會ノ問題  
ニナラナイ。

○吉田幹事 併シ陸軍ノ方デハ問題トシテ之ヲ何トカ塗替ヘテ呉レト言フカモ知レマセヌガ……………

○男爵斯波委員長 其時ハ又新タナル問題デアリマス此委員會デハ問題トシナイ、ソレデハ我々ニ附託ニナリマシタ所ノ  
委員會ノ問題ハ是デ終了致シマシタ、ドウモ御苦勞サマデアリマシタ。

午後四時 散會

### 特別都市計畫委員會橫濱ノ部特別委員會議事速記録

大正十三年十二月十日(水曜日)内務省會議室ニ於テ開會

#### 議事日程

議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件

#### 出席者氏名

委員長 子爵 八條 隆 正君

委員 堀切 善次郎君

藤宮 惟一君

池上 幸操君

幹事

吉田 茂君

西村 輝一君

復興局職員

長官 直木 倫太郎君

建築部長 笠原 敏郎君

清野 長太郎君

渡邊 勝三郎君

直木 倫太郎君

菊池 慎三君

計畫課長 菊池 慎三君

其他關係職員

#### 議事要摘

午後二時四十分 開議

本委員ニ附託セラレタル橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割ノ件ハ十二月十日ノ本會議ノ散會後引續キ開會シ議事ニ先チ子爵八條隆正君ヲ委員長ニ推薦シ次テ議事ヲ開キ特ニ野毛山公園ト橫濱市水道用地及市長公舎トノ關係ニ付質問應答及意見ノ開陳アリ慎重審議ノ結果事業ノ實施ニ當リテハ左記事項ニ付相當考慮セラルルコトニ當局ノ了解ヲ得テ原案ヲ適當トスル旨滿場一致可決セリ。

記

一、野毛山公園ハ實施ニ當リ市長公舎敷地トノ境界ヲ高地ノ頂部ヨリ相當後退セラレタキコト。

二、現水道用地ノ内野毛山公園ニ編入セラルベキ部分ニハ配水池ヲ存置スルコト。

以上

午後三時十分散會

特別都市計畫委員會第九回總會議事速記錄

特別都市計畫委員會第九回總會議事速記

### 特別都市計畫委員會第九回總會議事速記

大正十年三月二十七日(土曜日)內務省會議室ニ於テ開會

#### ○議事日程

- 第一 議第二十五號 大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京都市計畫地域及地區變更指定ノ件(特別委員長報告)
- 第二 議第三十號 橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件(特別委員長報告)
- 第三 議第三十二號 大正十一年八月內務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區變更ノ件

#### 出席者氏名

- |    |             |            |
|----|-------------|------------|
| 委員 | 男爵 斯波 忠三 郎君 | 渡邊 鐵藏君     |
|    | 太田政弘君代      | 上山滿之進君     |
|    | 竹内 六藏君      | 湯淺 倉平君     |
|    | 近藤 達兒君      | 朝倉 虎治郎君    |
|    | 宇佐美 勝夫君     | 男爵 中島 久萬吉君 |
|    | 小坂 梅吉君      | 清野 長太郎君    |
|    | 子爵 八條 隆正君   |            |

特別都市計畫委員會總會第九回

- |         |            |
|---------|------------|
| 藤宮 惟一君  | 渡邊 勝三郎君    |
| 丹羽 鋤彦君  | 池田 勝次郎君    |
| 福田 又一君  | 子爵 大河内 正敏君 |
| 中村 是公君  | 男爵 安保 清種君  |
| 潮惠之輔君代  | 山崎 敏行君代    |
| 田中 廣太郎君 | 米澤 與三七君    |
| 後藤 佐彦君  | 大橋 新太郎君    |
| 青木 周三君  | 田 昌君       |
| 池上 幸操君  | 平 沼 亮三君    |
| 矢野 恒太君  | 佐野 利器君     |
| 松木 幹一郎君 | 長岡 外史君     |
| 直木 倫太郎君 |            |

幹事

- |        |        |
|--------|--------|
| 吉田 茂君  | 菊池 慎三君 |
| 西村 輝一君 |        |

復興局職員

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 長官 直木 倫太郎君  | 建築部長 笠原 敏郎君  |
| 土木部長 太田 國三君 | 整地部長 稻葉 健之助君 |
| 其他關係職員      |              |

議事

午後一時二十分 開議

○會長代理(湯淺委員) 是ヨリ開會致シマス、本日内務大臣ハ據ナイ差支ガゴザイマシテ、出席ガ出來マセヌノデ私ニ代  
ツテ此席ニ出ルヤウニト云フコトデゴザイマス、所ガ大變ニ喉ヲ惡ク致シテ居リマスノデ聲ガ通リマセスカラ甚ダ遺憾デ  
ゴザイマスガ、不惡御了承テ願ヒマス、議事日程第一、是ハ前回委員付託ニナリマシタノデ、委員長ヨリ御報告ヲ願ヒマ  
ス。

○一番 (男爵斯波忠三郎君) 豫テ御付託ニナリマシタ議案ノ委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス。

報告

本特別委員會ハ大正十三年十二月十日附託セラレタル議案第二十五號議案大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會議決東京  
都市計畫地域及地區變更指定ノ件ハ大正十三年十二月十五日同二十日ノ二回會議ヲ開キ更ニ同十九日實地調査ヲ爲ス等慎重審  
議ノ結果左ノ通修正シ他ハ全部原案ヲ適當ト認メ尙希望トシテ別記事項ヲ議決致候此段及報告候也

大正十三年十二月二十日



特別都市計畫委員會會長 若槻禮次郎 殿

特別委員長 男爵 斯波忠三郎

修正事項

一、第一商業地域之部 一東京市内 □第八十三號ヲ左ノ通修正ス

八十三 補助線第七十九號ノ内淺草區地方今戸町七十七番地ノ一地先ヨリ今戸町補助線第三十七號接合點迄

二、第一商業地域之部 一東京市内 □第百二號ノ次ニ左ノ通追加ス

百三 補助線第七十三號

百四 補助線第七十五號ノ内淺草區神吉町幹線第三十四號交叉點ヨリ松清町幹線第五號接合點迄

百五 淺草區千束町一目丁百二十四番地ノ一地先ヨリ同町補助線第八十三號起點ニ至ルノ路線及補助線第八十三號ノ内千束町一目起點ヨリ森下町幹線第五十一號交叉點迄

百六 補助線第八十四號ノ内下谷區金杉上町補助線第七十二號交叉點ヨリ淺草區北三筋町幹線第五十一號交叉點迄

百七 補助線第四十一號ノ内本所區中ノ郷原庭町幹線第六號交叉點ヨリ北新町幹線第五十一號交叉點迄

百八 補助線第百八號ノ内本所區中ノ郷竹町起點ヨリ荒井町幹線第五十一號交叉點迄

百九 補助線第百三號本所區中ノ郷原庭町起點ヨリ松倉町一丁目補助線第十一號交叉點迄

三、第二工業地域之部 一東京市内 イ下谷區内ノ前ニ左ノ通追加ス

芝區内

一 芝浦町三丁目、月見町二丁目、同三丁目ノ全部

二 月見町一丁目ノ一部(圖面表示)

四、第四住居地域之部 一東京市内 イ芝區但書中左ノ通修正ス

一ノ内芝浦町三丁目、月見町二丁目、同三丁目ヲ削除ス

希望事項

一、芝浦埋立地ノ一部ヲ工業地域ニ指定セラルルニ付テハ其ノ地域ニ工場設置ヲ許可セラル、ニ當リ特ニ防煙裝置ヲ爲スコトヲ條件トセラレムコトヲ望ム

二、震災後隣接郡部ノ狀勢ニ變化ヲ來シ大正十二年八月十日都市計畫東京地方委員會ノ決議ニ變更ヲ加フベキ必要アリト認ム當局ニ於テ可成速ニ調査ヲ遂ゲ其ノ變更案ヲ本會ニ提案セラレムコトヲ望ム

特別委員會修正説明

第一 下谷淺草兩區ノ北部、淺草區龜岡町附近及本所區中ノ郷原庭町附近ニ於ケル住居地域内ノ路線的商業地域ヲ増加シタルコト

原案ニ於テハ主要ナル線路ノ沿道ニ限リ商業地域トスルモ震災後ニ於ケル狀況及將來ヲ考慮シ補助線街路又ハ之ト同等ノ街路沿道ヲモ併セテ路線的商業地域ニ指定スルヲ相當トスルニ因ル

第二 芝浦埋立地第三號第四號第五號及第六號ヲ工業地域トシタルコト

震災後芝浦沖ニ於ケル船舶ノ出入著シク増加シ隅田河口施設ノ大體ヲ豫想スルヲ得ルヲ以テ倉庫地帯其ノ他港灣施設進捗ト共ニ地域ノ性質ヲ定ムルヲ相當トスル地域ハ之ヲ未指定地域トスルモ水運ヲ利用スル加工工場設置ニ適當ナル南方一帯、ヲ工業地域ト指定スルヲ相當トスルニ因ル

特別委員會ハ十二月十五日及二十日ノ兩日開會致シマシテ、慎重審議ヲ遂ゲマシタ、又十九日ニ於キマシテハ地域ノ設定ニ付キマシテ實地ノ踏査ヲスル必要ガアリマシタノデ、芝浦方面ト月島方面ニ一同出掛ケマシテ出張調査致シタノデアリマス、而シテ委員會ニ於テ決定致シマシタ案ハ、御手許ニ本日修正事項ト書キマシテ御配付ニナツテ居ルモノガ即チソレデゴザイマス第一ハ商業地域ノ部ニ於テ即チ淺草下谷ノ一劃ニ於キマシテ尙ホ商業地域ガ下谷デアアルガ故ニ、新ニ商業地帯ヲ設定スルヲ可ナリト認メマシテ、之ヲ設ケマシタノガ此修正案ニアル通りデアリマス、尙モウ一ツハ本所ノ一劃ニ於キマシテモ、矢張同ジ意味ヲ持チマシテ三線丈ケ商業地帯ヲ設ケタノデゴザイマス、ソレカラ地域ヲ設定致シマシタノハ、先刻申シマシタ月島芝浦ノ兩方面ハ芝浦ハ工業地トシテ可ナリ發展シテ居リマスガ、從來未指定地トシテアツタ所ノモノヲ、此際指定シタナラバ如何デアラウカト云フコトヲ或委員カラ御提案ガアリマシテ、之ニ基イテ實地ヲ踏査シタノデアリマスガ、其結果芝浦ハ彼處ニ在リマス圖面即チ御手許ニモ差上ゲテゴザイマス圖面ニ、青色デ横線ヲ入レテゴザイマス、所謂埋立地ノ三號四號五號ノ一部及六號地全部ヲ工業地域ニ指定スルヲ可ナリト認メタノデアリマス、之ニ付テ尙ホ地域ヲ廣クシテ工業地域ヲ選定シタ方ガ適當デアラウト云フ議論モアリ、又縮小シタ方ガ良カラウト云フ議論モゴザイマシタガ、色々審議致シマシタ結果、全會一致ヲ以テ此修正案通り可決シタノデアリマス、尙ホ希望條件トシテ御手許ニ印刷シテ差上ゲテゴザイマスガ、芝浦ノ一部ヲ工業地域

トシテ選定スルニ付キマシテハ、此土地ハ元來帝都ノ南面ニ位シテ居ルノデアリマシテ、此方面ガ工業地域トナルコトハ帝都ノ衛生ノ爲ニ煤煙ナドノコトモ大ニ考慮シナケレバナラヌノデ、此方面ヲ工業地域トスル以上ハ、將來防煙裝置ヲ施スコトヲ條件トシテ此方面ヲ工業地域ニ指定スルト云フコトニ決定ニナツタノデアリマス、尙ホモウ一ツノ希望條件ハ震災後隣接ノ郡部ニ於キマシテ郡部ノ狀勢ガ大變ニ變ツテ參リマシテ、從來住宅地トシテアツタ所ニモ非常ニ商業ガ盛ンニナリマシタ結果、大正十二年八月十日東京地方委員會ノ決メマシタモノニ變更ヲ加フルノ必要ガ起ツテ來テ居ルカラ、當局ニ於テモ成ルベク速ニ其狀勢ノ變化ヲ御調査ニナツテ、追ツテ本會ニ地域ヲ選定シテ提出ヲ望ムト云フ二ツノ希望ヲ副ヘテ、第二十五號議案ハ其他ハ原案通りトシテ、特別委員會ニ於テハ決定致シタノデアリマス、此段御報告ヲ致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 一寸御諮リ致シマスガ、只今特別委員長ヨリ特別委員會ノ經過ヲ御報告ニ相成リマシタガ、議事規則ハ簡單デ、此點ニ付テハハツキリ分リマセヌガ、特別委員會ニ於テ議案ヲ御修正ニナツテ居リマスル分ヲ原案トシテ、之ニ付テ賛否ヲ伺フコトニ取計ヒマシテハ如何デアリマスカ。

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○會長代理(湯淺委員) 御異議ガアリマセヌケレバ、特別委員長ノ御報告ニナリマシタ分ヲ、之ヲ原案トシテ、之ニ對スル賛否ノ御意見ヲ伺フコトニシ致マス——特別委員ノ御報告通りデ他ニ御意見ハゴザイマセヌカ。

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ御意見ガナイモノト致シマシテ、特別委員長ノ御報告通り決定致シマス——次ハ議事日

程ノ第二

議第三十號橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件

之モ前回委員付託ニナリマシタノデアリマシテ、特別委員長ノ御報告ヲ願ヒマス。

(參照)

報告

本特別委員會ハ大正十三年十二月十日付託セラレタル議第三十號議案橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件ニ付同日會議ヲ開キ慎重審議ノ結果原案ヲ適當ト認メ候此段及報告候也  
大正十三年十二月十一日

特別都市計畫委員會々長 若槻禮次郎 殿

特別委員長 子爵 八條 隆 正

○十九番(子爵八條隆正君) 議第三十號議案、橫濱都市計畫公園ノ新設及其ノ事業執行年割決定ノ件ニ付キマシテノ特別委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、委員會ハ本月十日日本會議ノ散會後直チニ開キマシテ、質問應答並ニ意見ノ交換ヲ委員ト當局トノ間ニ致シタノデアリマス、橫濱ノ公園ノ新設ハ、山下公園、野毛山公園及ビ神奈川公園ノ三ツデアリマスガ、山下公園及ビ神奈川公園ニ付キマシテハ別ニ御意見モゴザイマセヌデシタガ、唯野毛山公園ニ付キマシテハ、御希望的ノ御意見ガアリ應答ガアリマシタノデアリマス、即チ二點アリマシタガ、一ツハ公園ト水道用地トノ關係デアリマ

ス、イマ一ツハ公園ト隣地ニ在ル市長公舎トノ敷地ノ關係デアリマス、第一ノ水道用地トノ關係ニ付キマシテハ、現在ノ貯水池ヲ其儘ニ存置セラル、ト云フコトデアリマシテ、第二ノ市長公舎トノ關係ニ付キマシテハ、公園ノ崖下ニ市長公舎ガ在ルト云フコトニナリマスルノデ、一方ニ於テハ公園ノ眺望上、他ノ點カラ言ヘバ市長公舎が見下ロサレルト云フ點デアリマス、第一ノ水道用地ノ點ニ付テハ、適當ナル設備ヲ致シテ存置ヲ致スコトニ當局トノ間ニ諒解ガ出来マシタ、又第二ノ市長公舎トノ敷地ノ關係ニ付キマシテハ、公園敷地ノ境界ニ當リマス所ヨリ多少退ケテ境界ヲ設ケル、サウシテ又樹木ヲ植エルトカ、風致ノ上ニ於テモ、又公舎ノ方カラノ迷惑ヲモ緩和シテ、事業ノ實施ニ當ツテハ當局ト市ト能ク協議ヲ遂ゲテ遺憾ナキヤウニスルト云フコトニ諒解ガ成立チマシテ、三公園共ニ滿場一致別段異議ナク原案ノ通りニ可決スルコトニ相成リマシタ、此段御報告申シマス。

○會長代理(湯淺委員) 本案ニ付キマシテハ、只今特別委員長ヨリ御報告モゴザイマシタ通り特別委員會ニ於テハ、原案

ニ對シテ修正ノ御意見モナカツタヤウデゴザイマスガ、之ニ付キマシテ御意見ガゴザイマシタナラバ伺ヒタイト思ヒマス  
——別ニ御意見ハゴザイマセヌデセウカ。

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○會長代理(湯淺委員) 御意見ガゴザイマセヌケレバ、第二モ原案ニ決定致シマス——次ハ日程ノ第三

議第三十二號大正十一年八月内務省告示第九十二號東京都市計畫防火地區變更ノ件  
ヲ議題ト致シマス。

(參照)

○十六番(小坂梅吉君) 本案ニ付キマシテ一應理事者ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ私ノ疑義ノ點ヲ一二伺ツテ置キタイト思フ、大正十一年ニ決定サレタ所ノ防火地區ハ、元來丸ノ内一帯ヲ集團區域トシテアツタノデアリマス、サウシテ京橋日本橋ハ路線式ノ地域デアリマシテ、ソレガ今回變更サレタノハ、全部集團區域トナツテ、而モ其區域ハ増大サレタノデアリマス、大正十一年ニ決定サレタ當時ノコトヲ鑑ミマスルト、丸ノ内一帯ハ主ニ三菱ノ地所デアリマシテ、又空地ガ多カッタノデアリマス、是ハ將來ニ於テ防火建築ヲ爲スベキ土地トシテ指定シテ、集團的ノ防火地區ニシタノデアリマス、而シテ下町ノ京橋、日本橋若クハ神田ノ一部ヲ路線式ニ致シマシタノハ、其當時ノ民力ヲ斟酌シテヤツタモノト思フ、到底集團的ノ、鐵筋「コンクリート」ノ建築ヲ爲ス資力ニ堪ヘナイト認メテ斯ク決定シタモノデアルト思フノデアリマス、然ルニ今回路線式ノ地域ヲ尙ホ擴張シテ、集團的ノ地域ニ變更サレタノデアリマスガ、理想トシテハ御尤モナ話デアリマス、サリナガラ、昨年ノ震災以來、市民ノ經濟狀態ヲ御諒察下サイマシタナラバ、殆下今日デハ、何人モ一家ノ經營ニ苦心シテ居ルヤウナ有様デアリマシテ、其苦ミハ到底才役人ガ年末賞與ヲ貰ツタ方ガ推察ノ出來ナイ苦痛ヲ感ジテ居ルノデアリマス、是ガ決定サレルト云フコトニナリマスルト、大正十七年ノ「バラツク」期間ガ經過シマスルト、直チニ此指定サレタ所ノ場所ニハ鐵筋「コンクリート」ノ防火建築ニ着手センケレバナラヌノデアリマス、其場合ニ當局ハ、果シテ此期間後ニ市街地建築物ヲ適用シテ立派ナ本建築ガ出來ルト云フオ見込ガアルヤ否ヤヲ伺ツテ置キタイト思フ、ソレカラ第二點ハ、大分今度路線式ガ擴張サレマシテ、各區ニ亘ツテ居リマスルガ、比較對照致シマスルト、築地、錢砲洲、

本挽町方面ハ路線式ノ防火地域ガ少ナイノデアリマス、是ハドウ云フ所カラ立脚サレテ此案ヲ立テラレタカ知リマセヌガ、私共防火地區ノ見地カラ見テ遺憾ニ堪ヘナイト思フ、現ニ日本橋ガ商業ノ中心トナリマシタノハ、徳川時代ニ魚市場ガ出來テ、魚市場ガ商業ノ中心トナツテアノ周圍ガ非常ニ發展シタノデアル所ガ今回築地ニ移轉サレマシテ、現在日本橋ノ立派ナ商人ガ續々築地ニ支店若クハ分店ヲ設ケテ居ル、例ヘバ「ニンベン」ニシロ山本ニシロ、ア、云フ商人ガ皆築地ニ店ヲ構ヘルヤウニナツタノデアリマス、築地ハ從來「ブル」階級ノ邸宅ガ多クテ、家屋ハ少カッタノデアリマスガ、將來ハ築地方面カラ本挽町ニ掛ケテハ商業地區ノ中心ニナリハシナイカ、東京市ノ築港案ガ通過シテ築港デモ出來、又中央市場ニ鐵道デモ引込ミガ出來マシタナラバ、私ハ築地方面ハ商業ノ中心ニナリハシナイカト思フ、ソレガ神田日本橋若クハ本所深川ニ比シテモ路線式ガ極メテ少ナイ、若シ一朝出火デモアリマシタナラバ非常ナ災害ヲ市民ハ受ケハシナイカト思フ、此點ニ付テ當局ハ如何ナル御考ガアルカ、此二點ヲ伺ツテ置キタイト思フ。

○直木長官 先ヅ一應防火地區變更ノ指定ノ説明ヲ申上ゲテ、ソレカラ只今ノ御質問ニ御答ヘシタイト思ヒマス、御承知ノ通り防火地區ノ指定ハ、大正十一年八月ニ内務省告示ヲ以テ告示サレテ、九月カラ施行サレタノデアリマス、其後間モナク昨年ノ大震災火災ニ際會致シマシタ爲ニ、殆下其防火地區ノ効果ヲ發揮スルコトナクシテ今度ノ大震災火災ニ非常ニ被害ヲ被ツタノデアリマス、随ツテ今度ノ大震災火災ノ結果ニ鑑ミマスレバ、ドウシテモ不燃質ノ建築物ヲ此際ニ出來ルダケ獎勵シテ、成ベク帝都ノ將來ニ再ビ斯様ナル災害ヲ繰返サナイヤウニシタイト云フノガ是ハ誰モノ意見デアリマスルシ、其當辭ノ下ナタモ御考デアツタノデアリマス、又歐米各國ト雖モ、斯ウ云フヤウナ災禍ニ出遭ヒマシタ時ニハ、其機會ニ於テ

木造建築ヲ禁止スルコトヲ斷行シ來ツテ居ル例モアリマスルノデ此際我が帝都トシテハ大ニ考慮シナケレバナラヌ問題デアルト考ヘマス、ソレ故ニ此變更致シマシタ程度ガ、餘程以前ニ極メラレタ地區ヨリ擴張シテ居リマス、御話ノアリマタヤウニ以前ハ丸ノ内許リヲ集團地區トシテ居リマシタガ、京橋日本橋芝ノ一部分ガ商業ノ中心トシテ財産ヤ商品ガ集積レテアリマスカラ、何處カラ火ガ出テモ經濟上ノ損害ヲ帝都ニ及ボス所ハ、建築モ木造ヲ禁ジテ、成ル丈ケ耐火的ノモシノトシ、其上ニ水壓ヲ使ツタ水道ヲ造ツテ、建築ヲ保護シナケレバナラヌ、其區域ヲ取擴ゲマシタ尙ホ擴張シタ點ハ圖サ面ニアリマスカラ詳シクハ申シマセヌガ、擴張シタ範圍以上ニ涉ツテ、東京府、警視廳、東京市カラモ、ソレハ諸問ニ應ジテ答申ガ參ツテ居リマス、掲ゲテアリマス圖面ニ赤黃青デ塗ツテアリマスノガ、各官廳カラノ答申ニ基イタ區域デアリマス。

ソレデ其外ノ集團區域以外ニモ路線的ニ出來タ集團地域モ出來テ居リマスガ、道路系統ガ變リマシタ關係デアリマスカラ、大シテ申スコトハアリマセカヌ、以前乙種防火地域ガ下町ニ在リマシタガ、ソレ等ヲ甲種ニ變ヘマシタ、又網ノ目モ中心ニ行ク程密ニ致シマシタ、サウシテ外ニ行ク程粗ク致シマシタ、集團防火地域ガ眼目デアリマス、併シドウシテモ此機會ニ是丈ケノコトヲ決定シテ置イテ、大正十七年ニ「バラック」令ガ無クナツタトキニ、初メテ其時ノ民力ヲ顧慮シテ經濟上ノコトヲ考ヘ斯ウ云フ耐火建築ヲ拵ヘシムベキカ、或ハ其時ニ適當ナル緩和方法ヲ採ルベキカ、其當時ノ民力、經濟上ノ狀態ヲ考察シテ、適當ナル方法ヲ案出シタイト思フテ居リマス、ソレカラ第二ノ御質問ノ築地方面ハ狀態ガ變リツ、アルニ拘ラズマバラデ、耐火線ガ尠ナイト云フ御話ガアリマスガ、築地ハ運河ガ縱横デ在リマスノデ、餘程有力ナル防火

線トナルト考ヘマシテ、狀態モ變化シテ居リマスガ、商業ノ中心地域トナルニハ多少時日ガアルト思ヒマシテ、ソコニ甲乙ガアルト考ヘタノデアリマス。

○十六番 (小坂梅吉君) 只今長官ノ御答ヲ伺ツテ、本案ヲ決定スルニ吾々疑義ヲ生ジタノデアリマス、大正十七年ニ「バラック」期間ガ終ル時デナケレバ、其方針ヲ定メタイト云フコトデアリマスガ、ソコガ私ノ頗ル疑義ノ生ズル點デアリマス、大正十七年ノ「バラック」期間ニ於テ是非共之ヲ強制的ニヤルト云フコトデアルカ、或ハ大正十七年ニ於テ現在ノ經濟狀態カラ押シテ見レバ大正十七年ニナツテモ之ヲ強クルノハ無理デアルカラ、其點ハ當局ハ思慮シテ民力ヲ計ツテヤラレルト云フデアルカ、其點ハ曖昧デアリマスカラ之ヲ明カニ伺ヒタイトデアリマス、ソレカラ築地方面ノ運河ト言ヒマシテモ、唯今回少シク擴張スルノデアリマシテ、前ノ精養軒ノ前丈デアリマス、私ハ商業地域ニ防火線ノ普遍的ニナルコトヲ望ムノデアリマスガ、築地方面ハ幹線道路ニ僅カアル丈ケデ、場末ノ方ガ餘計ニアル、丸デアノ廣漠タル所ニ僅カヨリナイ、是ハ私ハ甚ダ立案ガ誤ツテ居ルト思フ、ソレデアリマスカラ大正十七年ニ延バスト云フ御意嚮ガ確カニ分カリマスレバ、私ハ民力ニ順應シタモノニ決定シタイト思フノデアリマス、其點ヲ伺ヒマス。

○直木長官 御答ヘ致シマス、私ノ申シマシタノハ、是丈ケノ防火地區ニ對シテハ防火地區ガ設定サレタナラバ、當然耐火建築デナケレバ許サレナイ譯デアリマスカラ、自然耐火デナケレバナラヌト云フ覺悟カラ、耐火建築ガ殖エルデアラウケレドモドウシテモ其時ニナツテモ財政上困マルト云フコトナラバ、大正十七年ノ「バラック」令ガ止マリマシタトキニハ、其時ニ在ル「バラック」ハ、猶豫期間ヲ與ヘルコトガ行政上出來ルト思フノデ、新シク建築ヲスルトキニハ耐火建築デ

シナケレバナリマセヌガ、大正十七年ニ現在ノ「バラツク」ヲ撤廢スルコトニナツテ居リマスケレドモ、尙ホ何年カ猶豫期  
間ヲ延バスト云フ穩當ナル行政處分ガ講ゼラレ得ルト思フノデアリマス。

○十六番 (小坂梅吉君) サウスルト大正十七年ニ「バラツク」期間ノ切レタ場合ニ、資力ノ如何ニ依ツテ耐火建築ノ出來  
ル者ハ耐火建築ヲサセル出來ナイ者ハ便宜ノ方法ヲ執ルト云フ御趣意デアリマスカ。

○直木長官 サウ明確ニ御答シタノデモアリマセヌガ、其時ノ狀況カラ考察シテ、適當ナル調和策ガ講ゼラレ得ルト思フノ  
デアリマス。

○六十五番 (長岡外史君) 此重要ナル會議ニ——假リニ一日東京ガ敵襲ヲ受ケタル際ニ於テ、此東京防禦、都市防禦ノ全  
責任ヲ持タレル御方ノ軍務ノ當局ノ御出席ノナイノハ遺憾ニ思ヒマスガ、是ハ已ムヲ得ナイトシテ、此御説明ヲ拜見ヲ致  
シマスルト、大正十一年ニ定メラレタ所ノ此防火線、之ヲ稍々御擴張ニナツタニ過ギナイ、極メテ消極的ナル、極メテ姑  
息的ナル御計畫デアルト私ハ拜見ヲ致シマスノデス、私モ年末ノ賞與ハ戴キマセヌ從ツテ東京市ノ財力ガ如何ニアルカト  
云フコトヲ存ジテ居リマスガ、併ナガラ是ハ一時的ニ決定スベキモノデハナイ、百年千年ノ東京市ノ基礎ヲ定ムル所ノモ  
ノデゴザイマス、私ハ前回ニ飛行機ヲ歐米ニ於ケル進歩ノ程ヲ御報告申シマシタ、以來半年ニナリマセヌ間ニ、又非常  
ナル所ノ航空機ハ進歩デゴザイマス、此前申シマシタ米國ノ「パーリン」飛行機ハ四噸八百「キログラム」ヲ積ンデ來ルヤウ  
ニナリマシタ從ツテ木造ヨリ成ル家屋ヲ燒ク目的ヲ以テ出來マシタ燒夷彈、是ハ徑一寸、長三寸位ノ小サイ物デアリマス  
ガ、之ニ火ガ附キマスト攝氏三千度ノ熱ヲ出スト云フコトヲ申シテ居リマス、此燒夷彈ヲ一千個浦鹽カラ東京ニ運ンデ來

テ、ソレヲ投下シテ直チニ又浦鹽ニ歸リ得ルト云フ報告ガ參リマシタガ、是ハ「パーリン」飛行機ガ二噸三百「キログラ  
ム」ヲ積ンデ來ルト云フコトヲ基準トシテノ計算デ、約倍數ノ積載量ヲ有スル飛行機ハ二千箇ノ燒夷彈ヲ積ンデ往クコトガ  
出來ルト云フ計算ヲシタノデアリマス、ソレデ若シ敵ノ飛行機ガ十臺參リマシタナラバ二萬箇ノ燒夷彈ヲ持ツテ參リマス、  
諸君ハオ忘レニモナリマスマイガ、昨年九月一日ノ火災ノ火元ハ百三十六七デアルト云フコトデアリマス、併シ此次ノ火  
元ハ二萬箇デアリマス、如何ニ慘烈ナル殘酷ナル結果ニ陥ルデゴザイマセウ、地下室ノナイ、地下鐵道ノナイ東京市民ハ  
之ヲ何處ニ收容サレルノデアリマスカ、ソレカラ毒瓦斯ノ進歩ハ其後非常ナモノデゴザイマス、無論戰爭ハゴザイマスマ  
イ、吾々ハ平和ニ終始シナケレバナラス、世界ノ平和ヲ樂マナケレバナリマセヌガ、戰爭ガナイト云フコトハ誰モ保證ハ  
出來マスマイ、有ツタ時分ニドウナサルノデス、斯ノ如キ防火線ヲ——防火線ト云フコトヲ外國語デ何ト言ヒマスカト言  
ツテ今渡邊博士ニ伺ツタノデアリマスガ、西洋ニハナイ詞デアアル、東洋獨特ノ詞デアアル、斯ノ如キ事ヲシテ、サウシテ一  
時的ノ姑息ナコトヲスルト云フコトハ、私ハ趣意ガ分ラナイ、殊ニ又之ヲ拜見スルト場末ノ方ハ何モナイ、甲種ノ防火線  
ハナイ、或ハ場末ハソレ良イト御考ヘニナルカ知リマセヌガ、吾々ハサウハ考ヘナイ、場末ガ寧ロ必要デアアル、貴下方  
ハ山ノ奥ニ御隠レニナツテモ、宜シイ、何等關係ハナイガ、實際戰時ノ工業ニ從事シテ居ル所ノ職工ニ安定ヲ與ヘルト云  
フコトハ非常ニ必要ナコトデアアル、今日ニ於テハ戰爭ノ形式ガ變リマシテ、東京市民ノ總テ、國民總テガ戰爭ヲスルト云  
フ場合ニ於キマシテハ、此都市ナルモノハ一ノ要塞デアアル、此要塞ガボロット燒ケルヤウオモノヲ拵ヘテオ置キナサルト  
云フコトハ、私ハ甚ダ殘念千萬デアリマス、大ナル抱負ヲ有ツテ居ラル、東京市民ノ爲サルコトデハナイト思フ、併ナガ

ラ本所深川ノ先マデモ悉ク西洋館ヲ才建テナサルト云フコトモ無理デアリマセウガ、尙ホ此防火線ヲ擴張シテ、又諸所ニ甲種ノ防火地帯ヲ才設ケナサツテ、附近ニ於テ安全地帯ノアルト云フコトハ平時ニ於テモ必要デアルガ、戰爭間ニ於テハ最モ必要デアル、是等ノ爲ニ此計畫ノ全體ガ私ハ極メテ消極ニ失シテ居ルト考ヘマスノデ、只今、草茫々タル所ノ大キナ道路ガ出來ルト云フ御話デアリマシタガ、草茫々デモ何デモ宜シイ、一旦東京市ガ、敵ノ航空機ノ襲撃ヲ受ケマシタ時分ニハ、コンナ小ツボケナ道デハ一向、高射砲ヲ運ブコトモ出來マセヌノデ、若シ皆様ガ空軍ニ對スル所ノ設備ヲ怠リナサイマシタナラバ、昨年ノ九月一、二日ノ數百倍ノ慘害ヲ貴方ガタハオ受ケナサル、若クハ貴方ガタガ子孫ニ之ヲ受ケサセナサルト云フコトハ、甚ダ以テ私ハ残念千萬デアル、屢々申シマスガ、道路モアレデハ狭イ、高射砲ヲ十分ニ用ヒラレル所ト云フモノハ殆ド少ナイノデアル、斯ノ如キコトデアルナラバ、尙更一層防禦ノ設備ヲ十分ニナサランケレバナラヌト考ヘマスノデ、此計畫ニ付キマシテハ、東京市ヲ一ノ近世戰爭ノ要塞ナリトシテ見ルコトハ出來マセヌノデアリマス、就キマシテ、大體ニ於キマシテハ、更ニ此計畫ヲイマ一步大規模ニ御進メニナルコトヲ提案致シマス。

○四十一番(福田又一君) 私ノ考デハ、小坂君ノ質問ノ出發點トソレカラ六十五番ノ只今ノ御意見トマルデ土臺ガ違フト思フ、私等ハ今東京市ヲ武裝スル爲ニ此案ニ接シテハ居ナイノデアリマス、若シ六十五番ノヤウニ、東京市ヲ武裝スル爲ナラバ全部シナケレバイカヌ、只今六十五番モ仰シヤツテ居リマシタガ、何モ京橋日本橋ノ人間ダケガ助カレバ宜イト云フノデハナイ、是ハ防火ノ爲デアル、即チ昨年ノ大震火災ニ鑑ミテト云フノミデアリマセヌケレドモ、兎ニ角先ヅ以テ防火ト云フコトガ主デアラウト思フ、幾ラ鐵筋「コンクリート」ニシテモ、今仰シヤルヤウナ、二萬個ノ爆彈ガ東京市ノ全

體ニ振撒カレタナラバ、何ヲ以テ防グノデアリマセウカ、私ハ當局者ガ、眞逆ニ今ノ燒跡ニ對シテ東京市ヲ武裝ヲシテ燬彈ヲ防グト云フ考デ案ヲ立テタノデハナイト思フ、殊ニ一面ニハ海軍ノ立派ナ艦ヲ壞シテ居ルデハナイカ、兵隊ヲ廢メテ居ルデハナイカ、ソコヘ持つテ來テ、今日ノ東京市民ハ政府ガ財政ノ緊縮、其他勤儉ノ獎勵ト云フヤウナコトデ、商店ハ殆ド此幕ガ越セルカ越セナイカト云フ場合ニ接シテ居ルノデアリマス、此有様デ來年一箇年ヲ經過シマシタナラバ私ハ、眞逆ニ餓卒路ニ滿ツトハ申シマセヌガ、隨分破産ヲ致シ、現在居ル所ニ住マフコトガ出來ナクテ田舎ニ引込ム者モアリマセウ、ナカノ大正十七年ノ「バラック」期間ガ經過シタ所デ、法律ガ求ムルヤウナ家屋ガ出來ルト云フコトハ豫想シナイノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスルカラ、ドウカ是ハ委員ヲ御設ケ下サツテ、十分ニ御審議下サルコトノ私ハ勸議ヲ提案致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 只今四十一番ノ御勸議ガアツタヤウデアリマスガ、先刻ノ六十五番ノハ、御質疑カト存ジテ居リマシタ所ガ、御意見ノヤウデゴザイマシテ、之ニ對シテ四十一番カラ類ニ六十五番ノ御意見ヲ御攻撃ニナツタヤウデアリマシタゴソレデ、歳末ノコトデ御多忙ノ方ガ澤山オアリノコト、思ヒマスカラ、成ベク一ツ、御質疑トカ原案ニ付キマシテノ修正ノ御勸議トカ云フ範圍ニ御限局ヲ願ヒタイト存ジマス——一寸六十五番ニ伺ヒマスガ先程ノハ修正勸議デモ御提案ニナル譯デアリマスカ。

○六十五番(長岡外史君) 議事ニ慣レマセヌ爲ニ少シ混雜ヲ來シマシタヤウデ御恐入リマスガ、修正ノ勸議ト致シマス

○會長代理(湯淺委員) 只今六十五番カラ勸議ノ御提案ガアリマシタガ、之ニ對シテ御賛成ノ方ガゴザイマスカ——御贊

成ノ方ガ無イト認メマスカラ……………

○二番(渡邊鐵藏君) 只今六十五番カラ御意見ガアリマシテ、又勸議ニナリマシタガ、只今議長ノオ話デハ、修正案ニ對シテ賛成ガナイカト云フオ話デ無イト云フコトニナルト、此案ハ修正其他ニ付テハ決定スル意味ニナルノデアリマセウカ、後カラ修正スルコトハ出來ナイコトニナリマスカ。

○會長代理(湯淺委員) 二番ニ御答ヘ致シマスガ、只今六十五番カラ勸議ノ御提案ガゴザイマシテ、之ニ對シテ御賛成ガアリマスレバ、六十五番ノ御提案ノ勸議ヲ議題ト致シマスガ、若シ之ニ御賛成ガゴザイマセヌナラ六十五番ノ御勸議ハ議題ト致サナイ是ダケデアリマス。

○二番(渡邊鐵藏君) 併シ、六十五番ハ修正致シタイト云フ話デアリマシタガ、未ダ修正案モ何モ無イ、オ話ニナリマセヌノデ、其勸議ニ對シテ賛否ヲ申兼ネルノデアリマスガ、尙ホ慎重ニ、或ハ特別委員デモ設ケテ御審議ニナルト云フコトニナレバ、サウ云フ際ニ修正スルトカ云フ勸議ニ對シテ賛否ガ出來ルト思ヒマスガ……………

○會長代理(湯淺委員) 尙ホ御答ヘ致シマスガ、六十五番ハ先刻御意見ヲ御述ベニナツテ、其御意見ヲ改メテ勸議トスルト云フコトデアリマシタカラ、其六十五番ノ勸議ニ對シテ御賛成ノ有無ヲ御尋ネシタダケデアリマス、御賛成ガゴザイマセヌケレバ六十五番ノ勸議ハ成立タナイトシタダケデアリマス。

○十六番(小坂梅吉君) 本案ハ市民生活ニ極メテ重大ナル關係ノアルコトデアリマスカラ、私ハ、議長指名十一名ノ特別委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス。

○四十一番(福田又一君) 委員付託ニナル前ニ一寸理事者ニ伺ツテ置キマスガ、先程細イ棒デ御指シニナツタ圖面ノ黃色ノ所ノ右ノ方ノ袖ノ出タ長イ所アレハドウナリマスカ、集團地ニナサルト云フ將來ニ於テモ御考ハアルカナイカ一寸ソレヲ伺ヒマス、將來アレハ他ノ集團地ノヤウニシナイ御積リデアリマスカ。

○直木長官 將來スルカモ知レナイト云フヤウナ豫想ハ今日持ツテ居リマセヌ。

○五十一番(大橋新太郎君) 本日ノ防火地區ノ問題ハ、元來此委員會デナイ別ノ委員會デ決定ニナツテ今回ソレヲ御變更ニナツテ御出シニナツタノデ、東京市民ノ利害關係モ、先刻小坂君ノ御話ノ通り考ヘナケレバナラス、サレバトイツテ東京市ノ百年ノ大計モ長岡中將ノ御話ノヤウニ多少考慮シナケレバナラスノデアリマス、先刻委員設置ノ御勸議ガアリマシタカラ私モ賛成致シマスガ、重要ナル問題デアリマスカラ、議長指名十五名ノ委員ニ付託シテ十分ニ御研究ニナルコトヲ希望致シマス。

○十六番(小坂梅吉君) 大橋君ノ委員十五名ト云フ説ニ同意致シマス。

○會長代理(湯淺委員) 十六番ノ委員付託ノ御勸議ガアリマシテ、之ニ五十一番ノ御賛成ガアリマスカラ、此御勸議ヲ議題ニ供シマス。

○四十一番(福田又一君) 賛成デス。

(「賛成」ト呼ブ者アリ)

○會長代理(湯淺委員) 十六番ノ御勸議ハ議長指名十五名委員ニ付託ト云フコトデアリマスガ、十六番ノ御勸議ニ御異議



ハアリマヒスカ。

〔異議〕ナシト呼ブ者アリ

○會長代理(湯淺委員) ソレデハ左様ニ決定致シマス——委員ノ指名ヲ致シマス、特別委員ト致シマシテ。

- |       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 子爵    | 大河内正敏君 | 藤山雷太君 |
| 太田政弘君 | 宇佐美勝夫君 |       |
| 久保三友君 | 小坂梅吉君  |       |
| 片岡安君  | 鳩山一郎君  |       |
| 中村是公君 | 直木倫太郎君 |       |
| 佐野利器君 | 渡邊鐵藏君  |       |
| 長岡外史君 | 大橋新太郎君 |       |
| 津野一輔君 |        |       |

以上十五名ノ方ニ委員ヲ御願ヒ致シマス。

○五十一番(大橋新太郎君)

度々區劃整理ノ進行ノ遅レルコトニ付テ意見ヲ述ベマシタガ、本年モ僅カノ内ニ暮レマシ

テ、昨年震災以後一年四ヶ月ノ時日ヲ經過致シマス、段々當局ノ御盡力ニ依リマシテ設計其他ハ御運ビニツタヤウニ承  
ツテ居リマス、併シ事實上ノ進行ハ甚ダ遅々トシテ進ミマセヌガ、先ツ此區劃整理ノ標本トシテ駿河臺ノ方面ヲ御進行ニ  
ナツタヤウニ承ツテ居リマス、然ルニ本日駿河臺方面ノ委員ニ逢ヒマシテ、才前ノ方ハモウ極マツタカト聽キマシタ所ガ、

委員會ハ極マツテモ、杭打ヲスルヤウニナツテモ、マダ土地ノ買上ノ標準金額ガ今以テ更ニ御示シガナイノデ、ソレデ  
移轉命令ガ一ヶ月モ前ニ下ツテ居リナガラ、移轉スル人間ガ幾ラノ補償金ヲ貰フコト云フコトハ一ヶ所モ御示シガナイ、  
承レバ本年ハ間ニ合ハナイカラ來年一月七日頃迄ニ幾ラデ補償スルト云フ金額ヲ御明示ニナル筈デアルト云フコトヲ、  
其區ノ委員カラ聽キマシタ、ソコデ一方ニハ委員會ヲ開イテ立退迄決定シテ、杭打ヲ迄オヤリニナツテサウシテ、移轉マ  
デモ命令シテ置キナガラ土地ノ補償金額ヲ御極メニナラヌト云フコトハ、餘リニ事務トシテ變態ノヤウニ思フノデアリマ  
ス、而モ賠償サレル土地ノ所有主、家屋ノ所有主ニ異議ガアレバ行政裁判所ノ決裁ヲ仰グコトノ性質ノモノデアルト考ヘ  
マスカラ、ドウシテモ移轉命令ヲ發シテ置イテ土地ノ補償金額ヲ極メナイト云フコトハ、ドウシテモ事ガ前後ニナツテ居  
ルノデアリマス、サウシテ是ガ進行ガ遅レマスルト市民ノ迷惑ハ容易ナラヌモノデアリマス、現ニ東京附近ノ郊外ヲ廻リ  
マスルト、曾ツテ中央ニ住ンデ居ツタ者ノ郊外ニ驅逐セラレタ人間ノ數ハ非常ニ多イモノデ、何十萬ノ人が市ノ郊外ニ家  
屋ヲ造ツテ移轉スルト云フヤウナ具合デ、復興計畫ノ爲ニ都市ノ中心ガ衰微ヲ來タシヤシナイカト思フノデアリマス、ソ  
レデ此進行ノ實況ニ付テ長官カラ詳シク御説明ヲ願ヒマス。

○直木長官

御答致シマス、土地區劃整理ノ進行ノ状態ハ今日迄デハツノ地區ガ總テ設計ヲ終リマシタ、即チ一ツノ地區平

均十萬坪トシテ八十萬坪程ノモノガ極マリマシタ、尙ホ其外ノ部分ハ三十五六ノ地區デアラウト思ヒマスガ、整理委員會  
デ審議中デアリマス、尙ホ設計ノ殘ツテ居リマス分ガアリマスケレドモ、來年一月カ二月ニハ全部委員會ニ提案スル迄ニ  
運ンデ居リマス、整理委員會ノ進行ハ順調デアリマスケレドモ、總テノ問題ガ權利關係ニ引懸ツテ居リマスカラ、全ク委  
員ハ非常ナ熱心ヲ以テヤツテ居ラレマスガ、御決定ニ相當ノ時日ヲ要スルノデアリマス、決定シタ後ニハ其設計ニ基イテ  
杭打ヲ致シ移轉命令ヲ出シテ居リマスガ、駿河臺方面ニハ全部移轉命令ガ出マシテ、土地ノ補償金ガマダ極マラヌト仰シ

ヤイマスガ、生憎駿河臺ハ潰レ地ニ要スル土地ガ一割デ済ミマシタノデ土地ニ對シテ補償ヲ要シナイ關係ガアルノデアリ  
 マス、建物ノ移轉ノ方ハ補償審査會デ審議ヲ致シマシテ、今日迄ニ駿河臺ノ一部分、移轉ノ一ツ、ノ家ノ集マリヲ考ヘマ  
 シテ、其ノ一部ツ、ノ保證金ヲ決定シテ居リマス、四ツ程決定致シマシテ、補償金ノ額ニ通知ヲ致シマシタ、尙ホ新年ハ  
 勿々カラ補償審査會ヲ開イテ、順次極メテ往ク譯デゴザイマス、兎ニ角移轉命令ヲ出シマシテ移轉ヲ實行スル迄ニハ、尙  
 ナクトモ三ヶ月間ノ猶豫ヲ受クルコトニナツテ居リマスノデ、移轉ノ始マリマス迄ニドノ人ニ移轉料幾ラト云フコトガ分  
 リマス、土地ノ補償ハ整理ガ濟マナイ爲ニ問題ガ出ナイノデアリマス。

○五十一番(大橋新太郎君) 駿河臺ハ一割以内デ済ミマシタカラ、土地ノ補償金ヲ拂フ必要ガナイトスルト、其點ハ御  
 説明ニ依ツテ分カリマシタガイツモ御話ヲ承ルト順序良ク進ンデ居ルヤウデアリマス、錦町通りハ本年夏委員會ガ出來テ  
 顔合セテ一回シタ丈ケデ、其後委員會ヲ開イタコトハナイ、事實ノ進行ト、長官ノ御耳ニ這入ツテ居ルコトト相違シテ居  
 リハシナイイカト疑ヒマスガ、御話ヲ承ルト着々進行シテ居ルヤウデス、然ルニ駿河臺ガ極マツテモ隣接ノ錦町ハ更ニ其後  
 委員會モ開カレタコトハナイ、サウ云フ風ニ錦町方面計リデナシニ尤モ錦町ハ東京市ノ直轄ノヤウニ聽イテ居リマスガ、  
 國デ御經營ノ所ハ御話ノヤウニ進行シテ居リマシテ、東京市ノ方丈ケガ間ニ合ハナイノカ知リマセスガ、遅レバ遅レル  
 丈ケ此問題ノ進行ニ害ニナルト思ヒマスカラ、何トカ早クヤルヲ決心シタナラバ邁進シテ、オヤリニナルヤウニ、切ニ希  
 望致シマス。

○委員長代理(湯淺委員) 只今ノハ御希望ト存ジマスカラ、請成ルベク取急イデ運ブコトニ致シマス、本日ノ議事日程ハ總  
 テ議了致シマシタカラ、今日ハ是ニテ散會致シマス。  
 午後四時二十分 散會

特別都市計畫委員會東京防火地區ニ關スル  
 特別委員會第一回議事速記録

ヤイマスガ、生憎駿河臺ハ潰レ地ニ要スル土地ガ一割デ済ミマシタノデ土地ニ對シテ補償ヲ要シナイ關係ガアルノデアリマス、建物ノ移轉ノ方ハ補償審査會デ審議ヲ致シマシテ、今日迄ニ駿河臺ノ一部分、移轉ノ一ツ、ノ家ノ集マリヲ考ヘマシテ、其ノ一部ヅ、ノ保證金ヲ決定シテ居リマス、四ツ程決定致シマシテ、補償金ノ額ニ通知ヲ致シマシタ、尙未新年ハ勿々カラ補償審査會ヲ開イテ、順次極メテ往ク譯デゴザイマス、重ニ角移轉命令ヲ出シマシテ移轉ヲ實行スル迄ニハ、移ナクトモ三ヶ月間ノ猶豫ヲ受クルコトニナツテ居リマスノデ、移轉ノ始マリマス迄ニドノ人ニ移轉料幾ラト云フコトガ分リマス、土地ノ補償ハ整理ガ濟マナイ爲ニ問題ガ出ナイノデアリマス。

○五十一番(大橋新太郎君) 駿河臺ハ一割以内デ済ミマシタカラ、土地ノ補償金ヲ拂フ必要ガナイトスルト、其點ハ御説明ニ依ツテ分カリマシタガイツモ御話ヲ承ルト順序良ク進ンデ居ルヤウデアリマス、錦町通りハ本年夏委員會ガ出来テ額合セテ一回シタ丈ケデ、其後委員會ヲ開イタコトハナイ、事實ノ進行ト、長官ノ御耳ニ這人ツテ居ルコトト相違シテ居リハシナイカト疑ヒマスガ、御話ヲ承ルト着々進行シテ居ルヤウデス、然ルニ駿河臺ガ極マツテモ隣接ノ錦町ハ更ニ其後委員會ヲ開カレタコトハナイ、サウ云フ風ニ錦町方面計リデナシニ尤モ錦町ハ東京市ノ直轄ノヤウニ擬イテ居リマスガ、因テ御經營ノ所ハ御話ノヤウニ進行シテ居リマシテ、東京市ノ方丈ケガ間ニ合ハナイノカ知リマセスガ、遅レハ遅レル丈ケ此問題ノ進行ニ害ニナルト思ヒマスカラ、何トカ早クヤルト決心シタナラバ邁進シテ、オヤリニナルヤウニ、切ニ希望致シマス。

○委員長代理(湯淺委員) 只今ノハ御希望ト存ジマスカラ、成ルベク取急イデ運ブコトニ致シマス、本日ノ議事日程ハ總テ議了致シマシタカラ、今日ハ是ニテ散會致シマス。

午後四時二十分 散會

特別都市計畫委員會東京防火地區ニ關スル  
特別委員會第一回議事速記録

特別都市計畫委員會東京防火地區二關スル特別委員第一回議事速記録

特別都市計畫委員會東京防火地區二關スル特別委員第一回議事速記録

大正十四年一月十七日(土曜日)復興局ニ於テ開催

出席委員

- 子爵大橋内委員長 子爵 大河内 正 敏君
- 委員 藤山 雷 太君
- 委員 宇佐美 勝 夫君
- 委員 片岡 安君
- 委員 直木 倫 太郎君
- 委員 長岡 外 史君
- 委員 津野 一 輔君
- 委員 太田 政 弘君
- 委員 小坂 梅 吉君
- 委員 中村 是 公君
- 委員 佐野 利 器君
- 委員 大橋 新 太郎君

幹事

- 吉田 茂君
- 西村 輝 一君
- 菊地 慎 三君